



HP DesignJet T870 プリンタ シリーズ ユーザー ガイド

Microsoft Translator (マイクロソフト翻訳) による自動翻訳です。

概要

プリンタのハードウェアおよびソフトウェアのインストール、使用、およびトラブルシューティングについて説明します。

About this edition

© Copyright 2025 HP Development Company, L.P.

Edition 1, June 2025

Legal notices

The information contained herein is subject to change without notice.

The only warranties for HP products and services are set forth in the express warranty statement accompanying such products and services. Nothing herein should be construed as constituting an additional warranty. HP shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein.

Wi-Fi certified



Trademarks

Adobe®, Acrobat®, and Adobe Photoshop® are trademarks of Adobe Systems Incorporated.

ENERGY STAR and the ENERGY STAR mark are registered U.S. trademarks.

Microsoft® and Windows® are U.S. registered trademarks of Microsoft Corporation.

Apple and AirPrint are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

目次

1 はじめに	1
安全に関する注意事項	1
このガイドの使用方法	3
プリンタ モデル	5
主な機能	5
主なコンポーネント	6
プリンタのインストール	7
プリンタをオン/オフにする	7
コントロールパネル	7
プリンタ ソリューション	8
モバイル印刷	9
レポート	10
2 プリンタの接続	12
使用する接続方法を選択する	12
ネットワークにプリンタを接続する	15
デバイスをセットアップする	15
3 プリンタを設定する	16
はじめに	16
ユーザー補助機能	16
コントロールパネルの表示の言語を変更する	16
内蔵 Web サーバにアクセスする	16
内蔵 Web サーバの言語を変更する	17
自動ファームウェアのアップデート	17
Windows ドライバの環境設定を設定する	17
省エネ設定	17
コントロールパネルの表示の明るさを変更する	20
ネットワーク設定を構成する	20
ファイアウォール設定	21
4 用紙の取り扱い	24
用紙の取り付けに関する一般的なヒント	24
ロールをスピンドルに取り付ける	24

ロールをプリンタに取り付ける	26
ロール紙を取り外す	27
トレイを使用する	27
カット紙を取り付ける	28
カット紙を取り外す	30
シートオーガナイザアクセサリを使用する	30
用紙に関する情報を表示する	31
用紙を保守する	31
乾燥時間を変更する	31
自動カッターのオン/オフを切り替える	32
自動カッターが無効な場合にカッティングラインを描画する	32
素材送りボタンとカット ボタン	33
5 プリント中	35
HP Click を使用した簡単な印刷	35
プリンタ ドライバを使用したアプリケーションからの印刷	35
USB フラッシュ ドライブから印刷する	40
Wi-Fi Direct を使用した印刷	41
モバイル印刷	43
6 クイックセット	47
工場出荷時のクイック セット	47
クイック セットの管理	47
新しいクイックセットの作成	47
クイックセットの編集	49
クイックセットの削除	49
クイックセットをコピーする	49
クイック設定の表示	50
クイックセットの起動	50
7 実際の印刷の例	52
正しいスケールでドラフト印刷する	52
Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページ ジョブを印刷する	53
適切な色を使用してドキュメントを印刷する	53
Autodesk AutoCAD を使用したプロジェクトの印刷	57
プレゼンテーションの印刷	59
8 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い	63
インクカートリッジについて	63

サプライ使用状況データの保存.....	63
インクカートリッジのステータスの確認.....	64
インクカートリッジを交換する.....	64
プリントヘッドについて.....	65
セーフモード.....	65
9 プリンタを保守する.....	67
プリンタ ステータスを確認する.....	67
プリンタの取り扱い.....	67
プリンタ外観のクリーニング.....	67
印刷品質診断レポート.....	67
プリントヘッドをクリーニングする.....	68
プリントヘッドの軸合わせ.....	69
プリントヘッドを交換する.....	70
チューブをプリントヘッドに接続できない.....	73
エンコーダストリップのクリーニング.....	73
用紙送りの再キャリブレーション.....	74
プリンタを移動または保管する.....	75
ファームウェアアップデート.....	75
自動ファームウェアアップデート.....	75
手動ファームウェアアップデート (USB 方法).....	76
ソフトウェアの更新.....	76
プリンタ保守キット.....	76
10 アクセサリ.....	77
サプライ品およびアクセサリの注文方法.....	77
アクセサリ.....	78
11 用紙に関するトラブルシューティング.....	80
用紙がうまく取り付けられない.....	80
用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない.....	82
プリンタが間違った用紙の種類に印刷した.....	83
用紙が一致していません.....	84
カット紙が用紙オーガナイザに入らない、または用紙オーガナイザから排出されない.....	84
ロール紙が詰まっている.....	84
トレイが詰まっている.....	86
カット紙が詰まっている.....	87
排出部に切り取られた紙片が詰まり、ジャムが発生しています.....	88

詰まりを取り除く方法.....	89
プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される.....	89
印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない.....	89
印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる.....	89
印刷が完了すると用紙がカットされる.....	90
カッターで正しくカットされない.....	90
チューブをプリントヘッドに接続できない.....	90
12 印刷品質に関するトラブルシューティング.....	91
印刷に関する一般的なアドバイス.....	91
イメージに横線(バンディング)が見られる.....	91
線が太すぎるか細すぎる、または印刷されない.....	92
線が段状またはギザギザに表示される.....	93
線画が二重または間違った色で印刷される.....	93
線が不連続になる.....	94
線がぼやけている.....	94
線の長さが不正確.....	94
イメージ全体がぼやけているかざらついている.....	95
用紙が平らになっていない.....	96
印刷が擦り切れる、または傷がつく.....	96
用紙にインクが残る.....	96
印刷部に触れると黒インクが擦れる.....	97
オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない.....	97
オブジェクトの端が想定よりも暗い.....	98
異なる色の縦線が印刷される.....	98
印刷物に白色の点がある.....	98
色が正確に再現されない.....	98
カラーの色あせ.....	99
イメージが不完全(下部の一部が印刷されない).....	99
イメージがクリップされる.....	99
一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない.....	100
その他の問題を回避する方法.....	100
13 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング.....	102
インクカートリッジを挿入できない.....	102
インクカートリッジのステータス メッセージ.....	102
プリントヘッドを挿入できない.....	102

14 データ通信に関するトラブルシューティング	104
コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある.....	104
有線ネットワークの問題.....	105
ワイヤレス ネットワークの問題.....	106
モバイル印刷の問題.....	110
ネットワーク設定ページ.....	110
15 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング	112
プリンタが起動しない.....	112
印刷されない.....	112
プリンタが遅く感じる.....	112
コントロールパネルがフリーズする.....	113
内蔵 Web サーバにアクセスできない.....	113
工場出荷時のデフォルト設定に戻す.....	114
アラート.....	114
16 コントロールパネルエラーメッセージ	115
テキストメッセージと数値のエラーコード.....	115
17 HP カスタマー・ケア	119
はじめに.....	119
HP プロフェッショナル サービス.....	119
カスタマーセルフリペア.....	120
HP のサポートに問い合わせる.....	120
18 プリンタの仕様	122
機能の仕様.....	122
物理的仕様.....	123
メモリの仕様.....	123
電源の仕様.....	124
エコロジーに関する仕様.....	124
動作環境の仕様.....	124
動作音に関する仕様.....	125
用語集	126
索引	129

1 はじめに

基本的な安全に関する注意事項とプリンタの主な機能の概要、コンポーネント、ソフトウェアオプション、印刷の可能性です。

安全に関する注意事項

プリンタを適切に使用することにより、故障を防ぐことができます。

プリンタをご使用になる前に、これらの安全に関する注意事項をお読みください。また、地域の環境・衛生・安全規制もお読みください。

この装置は、子供が立ち入る可能性がある場所での使用に適していません。

保守または部品交換を行う場合は、安全上のリスクを抑え、プリンタの損傷を防ぐために HP のマニュアルに記載されている手順に従ってください。

常に以下の一般的な安全上の注意事項に従ってください。

- ラベルに示された電源電圧を使用してください。プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- プリンタを分解または修理しないでください。サービス担当者にご連絡ください (参照 : [119 ページの「HP サポートセンター」](#))。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。電源コードの破損、切断、修理は避けてください。破損した電源コードは、発火や感電の原因となる可能性があります。破損した電源コードは HP 純正の電源コードと交換してください。
- カバーがかかっている状態でプリンタを動作させないでください。
- ロール紙の取り付け/取り外しの際、ロール紙が足に落ちたり、手や指が挟まれたりすることがないように注意してください。
- 金属または液体 (HP クリーニングキットで使用するものを除く) がプリンタの内部部品に触れないようにしてください。発火、感電、またはその他の重大な事故の原因となる可能性があります。
- プリンタを登ったり座ったりしないでください。安定しない場合があります。
- 次のいずれかの場合には、プリンタの電源をオフにして、電源コンセントから両方の電源ケーブルを抜き、サービス担当者にご連絡ください。
 - プリンタ内部に手を入れる場合
 - プリンタから煙が出たり、異様な臭いがする場合
 - プリンタが通常の動作中には発生しない異常なノイズを発生する場合
 - 金属や液体 (クリーニングおよび保守手順の一部ではなく) がプリンタの内部部品に触れた場合
 - プリンタを落とした。

- 雷雨時
- 停電時
- 挟まれないようにするため、プリンタをスタンドと一緒に移動している間は、プリンタの底面とスタンドの間の隙間から指を離れたままにしてください。
- プリンタを点検する前

感電の危険

このトピックでは、このテーマに関連する概念について説明します。

△ 警告！ 内蔵電源および電源インレットの内部回路は、死亡または重大な人身事故につながる可能性のある危険な電圧で動作します。

プリンターのメンテナンスを行う前に、電源コードを抜いてください。

プリンタには建物に設置されたブレーカーが必要です。このブレーカーは、プリンタの要件を満たしている必要があり、プリンタを設置する国の地域管轄の電気工事規定に従っている必要があります。

感電の恐れを防止するため、以下の点を守ってください。

- プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- 閉じられたシステムのカバーや差し込み口を取り外したり開いたりしないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- プリンタの後ろを歩く際にケーブルにつまづかないように注意してください。
- 壁のコンセントとプリンタのソケットに、電源コードをしっかりと奥まで差し込みます。
- 濡れた手で電源コードを触らないでください。

発火の危険

このトピックでは、このテーマに関連する概念について説明します。

発火の恐れを防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- プリンタがインストールされる国の法律に準拠したプリンタの要件および電気工事規定を満たす責任は、顧客にあります。製品プレートに示された電源電圧を使用してください。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。破損した電源コードを使用しないでください。他の製品の電源コードを使用しないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- 液体がプリンタにこぼれないように注意してください。清掃後、すべてのコンポーネントが乾いていることを確認してからプリンタの使用を再開してください。
- 可燃性ガスを含むエアゾール製品を、プリンタの内部または周囲で使用しないでください。爆発性ガスが大気中に存在する場合はプリンタを使用しないでください。
- プリンタの開口部を遮断したり、覆わないでください。

機械的危険

プリンタには怪我の原因になる可能性のある可動部分があります。

怪我の防止のため、プリンタの近くで作業する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- 衣服や身体を可動部分に近づけないようにしてください。
- ネックレス、ブレスレットなど、垂れ下がる物体の着用は避けてください。
- 髪が長い方は、頭髪がプリンタ内に落ちないように束ねてください。
- 袖や手袋が可動部分に巻き込まれないように注意してください。
- カバーがかかっている状態でプリンタを動作させないでください。
- カッターアセンブリを交換する必要がある場合、切断刃が鋭利なため手などを切らないよう十分注意してください。
- 内部のファンブレードは動く部品で危険です。保守の前にプリンタの接続を解除してください。
- 内部に可動部品が含まれるため、印刷中のプリンタの内部に手を入れないようにしてください。
- プリンタに登ったり、座ったりしないでください。安定性が失われ、先端が倒れる場合があります。

デスクトッププリンタモデルをインストールする場合:

- サポートテーブルの表面が常にプリンタよりも大きくなっていることを確認します。
- プリンタ全体がサポートテーブル内にあることを確認します。
- サポート選択されたテーブルは、プリンタの重量に加え、ロール紙、トレイ上のカット紙、およびインクサプライ品の少なくとも2倍の重量を負担できる必要があります。
- 他の装置やプリンタの消耗品を保管する場合は、サポートテーブルを使用しないでください。
- サポートテーブルの上に立たないでください。

インクの取り扱い

インクサプライを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

このガイドの使用方法

このガイドは、HP サポートセンターからダウンロードできます。

はじめに

本プリンタを初めて使用するユーザーのために、本プリンタおよびマニュアルについて簡単に説明します。

使用方法と保守

通常のプリンタの操作手順を実行できます。

トピックは以下のとおりです。

- [12 ページの「プリンタの接続」](#)
- [16 ページの「プリンタを設定する」](#)
- [24 ページの「用紙の取り扱い」](#)
- [35 ページの「プリント中」](#)
- [43 ページの「モバイル印刷」](#)
- [52 ページの「実際の印刷の例」](#)
- [63 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」](#)
- [67 ページの「プリンタを保守する」](#)

トラブルシューティング

印刷中に発生する問題を解決できます。

以下のトピックが含まれています。

- [80 ページの「用紙に関するトラブルシューティング」](#)
- [91 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)
- [102 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング」](#)
- [104 ページの「データ通信に関するトラブルシューティング」](#)
- [112 ページの「一般的なプリンタに関するトラブルシューティング」](#)
- [115 ページの「テキストメッセージと数値のエラーコード」](#)

アクセサリ、サポート、および仕様

カスタマー・ケア、プリンタの仕様、および各種用紙、インク サプライ品、アクセサリの製品番号などに関する参考情報です。

[77 ページの「アクセサリ」](#)、[119 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)、および [122 ページの「プリンタの仕様」](#) です。

用語集

用語集には、このマニュアルで使用する印刷および HP 用語の定義が記載されています。

[126 ページの「用語集」](#)。

索引

目次の他に、索引を使用してトピックをすぐに見つけることができます。

警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、記号が使用されています。

以下の記号の付いた指示に従ってください。

- ⚠ **警告!** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。
- ⚠ **注意:** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、軽度の人身事故またはプリンタの破損につながる恐れがあります。

プリンタ モデル

このユーザーズ ガイドでは、次のプリンタ モデルについて説明します。HP DesignJet T870 24 インチ プリンタ

- 📖 **注記:** 本書に掲載されている画像は、お使いのプリンターと完全には同じではない場合があります。地域によって名称が異なる場合があります。

主な機能

HP DesignJet T870 は 4 色インクジェットプリンターで、CAD 図面や建設図面に加え、高品質なグラフィックスの出力にも対応しています。

幅が最大 609mm 幅の用紙に印刷できます。主な機能を以下に示します。

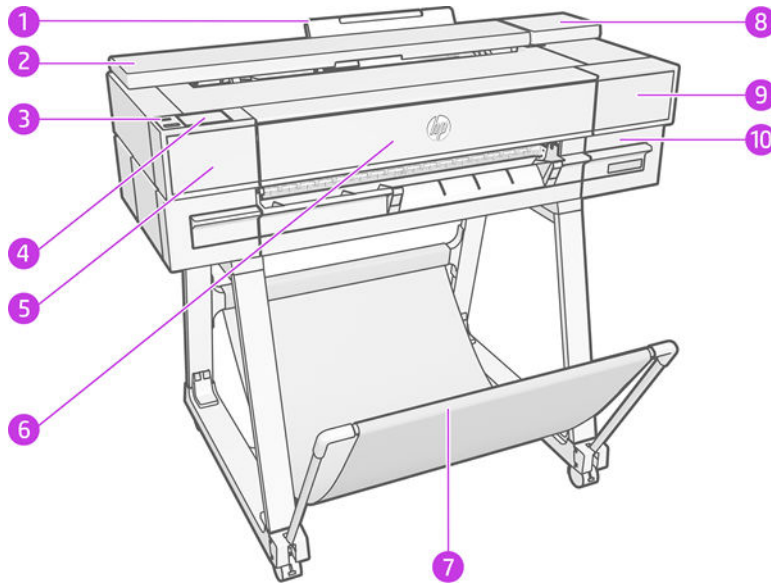
- 最大 2400×1200dpi の解像度で印刷 (**[高品質]** 印刷品質オプション、**[高精細]** オプションおよびフォト用紙を使用した場合)
- プリンターは、本体のコントロールパネルから操作できるほか、組み込み Web サーバーを使用してリモートコンピューターからも操作できます。
- ロール紙とカット紙の両方に対応しており、トレイが自動で切り替わります。
- 直観的なグラフィカルユーザーインターフェースを備えた、カラーのタッチセンサー式コントロールパネル
- 自動ファームウェア アップグレードなどの Web コネクテッド機能を含む
- HP アプリを使用したモバイル デバイスからのリモート印刷をサポート (以下のリンクを参照)。
 - 最新の iOS バージョンは、Apple iTunes の Web サイトから入手できます。
<https://itunes.apple.com/app/id469284907>
 - 最新の Android バージョンは、Google ストアの Web サイトから入手できます。
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.printercontrol>
- 節約して印刷するためのエコノモード
- HP Click を使用することでデスクトップから簡単に印刷できます。詳しくは HP の Web サイトをご覧ください。 <https://www.hp.com/go/clickDesignJet>
- インクと用紙の使用状況を、内蔵 Web サーバから確認可能 ([16 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照)
- オンラインの HP サポート センターへのアクセス。参照：[119 ページの「HP サポート センター」](#)

主なコンポーネント

プリンタのハードウェア機能です。

前面図

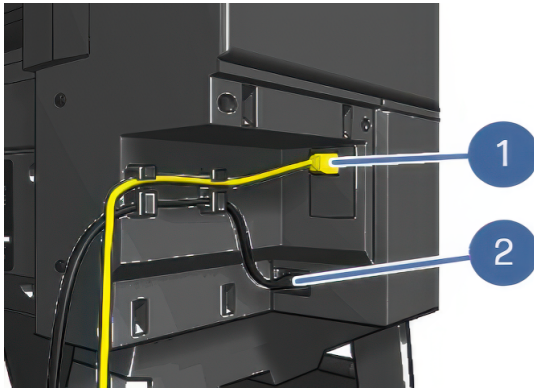
プリンタ前面の主なハードウェア コンポーネントの概要です。



1. トレイ
2. ロール
3. USB ポート
4. コントロール パネル
5. カッター
6. メインドア
7. スタンドとバスケット
8. インクカートリッジアクセスドア
9. プリントヘッドアクセスドア
10. プリントヘッドキャリッジ

背面図

プリンタ背面の主なハードウェア コンポーネントの概要です。



1. ギガビットイーサネットポート(ネットワーク接続用)
2. 電源コード

プリンタのインストール

このセクションでは、プリンタのインストール方法について説明します。

プリンタのインストール方法については、この操作動画をご覧ください。

<http://www.hp.com/go/DesignJetT870/installationvideo>。

プリンタをオン/オフにする


電源ボタンは、コントロールパネルの横にあります。

プリンタの電源がオンの場合またはスリープモードの場合、電源ボタンが点灯します。

ただし、プリンタを長期間保管する場合、または電源ボタンが動作していないように思われる場合は、電源コードを抜くことをお勧めします。

電源をオンに戻すには、電源コードを差し込みます。

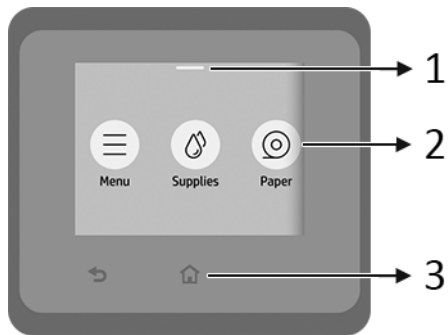
プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかります。







 **注記：**一定時間(デフォルトの時間は Energy Star によって指定される)使用しない場合、プリンタはスリープモードに移行して電力を節約します。ただし、プリンタのコントロールパネルの表示で何らかの操作を行うか、新しい印刷ジョブを送信すると直ちにアクティブモードに戻り、印刷を再開することができます。スリープモード時間を変更するには、[18 ページの「スリープモード設定を行ってください」](#)を参照してください。

コントロールパネル

コントロールパネルはグラフィカルユーザーインターフェースを備えたタッチセンサー式画面で、プリンタ前面の左側にあります。

ここでは、プリンタを完全に管理することができます。フロントパネルからは、印刷、プリンタに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、キャリブレーションとテストの実行などを行うことができます。フロントパネルには、必要に応じてアラート(警告およびエラーメッセージ)も表示されます。



1. ステータスセンター：画面の上部で下にスワイプすると開きます。
2. ホーム画面アイコン：
 - [メニュー]アイコン 
 - [サプライ品]アイコン 
 - [用紙]アイコン 
 - [ジョブ]アイコン 
3. その他：
 - [戻る]アイコン 
 - [ホーム]アイコン 

プリンタ ソリューション

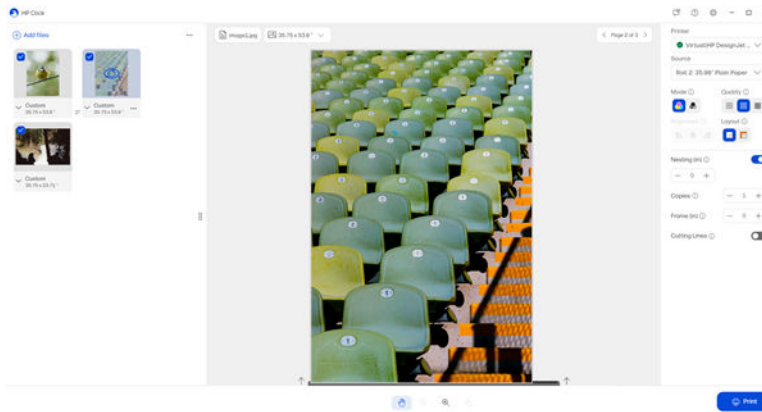
ドライバーやその他のツールがプリンターに付属しており、ラスタライズ、確認、ローカルまたはリモートでの印刷、必要に応じたサポートへのアクセスが可能です。

以下のソフトウェアは、HPのWebサイトから入手できます。

<https://www.hp.com/go/DesignJetT870/software>

利用可能なソフトウェア

- Windows 10 (以降) および macOS 用の HP Click アプリケーション。実際のプレビューを表示しながら、簡単に印刷できます。



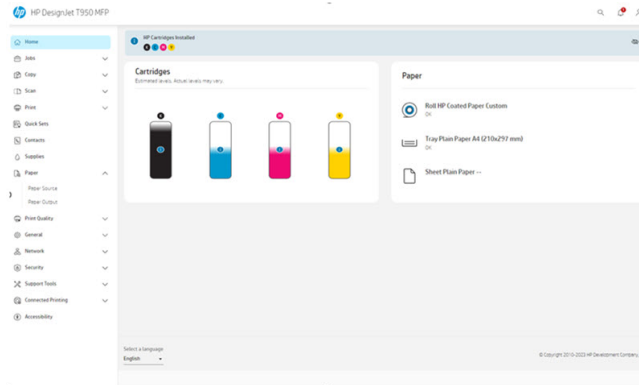
ドライバ：

1. HP Click ドライバー (Windows 11以降推奨)
2. Windows V4 PCL3 ドライバ
3. macOS プリント ドライバ

ソフトウェアソリューションの詳細については、以下のリンクをご覧ください。

<https://myknowledge.hpcloud.hp.com/documents/0806cb1d-ee86-4c01-b6ea-0f71586af7bf>

- Windows、Android、macOS、iOS に対応した HP アプリ。モバイル印刷や監視機能を提供します。
- 組み込み Web サーバーを使用すると、リモートコンピューターからプリンターを管理したり、プリンターのファームウェアを更新したり、さまざまな設定を変更したりできます。



[16 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください。

注記：新しいバージョンのすべてのプリンタソフトウェアは、随時サポートされる予定です。場合によっては、プリンターを受け取った時点で、同梱されているソフトウェアの一部について、すでに新しいバージョンが HP の Web サイトで提供されていることがあります。」

モバイル印刷

スマートフォンまたはタブレットから直接印刷できます。

- 推奨される解決策は、印刷機能を強化し、携帯電話やタブレットからスキャンと共有を可能にする HP アプリです。

最新の iOS バージョンは、Apple Store Web サイトから入手できます。 [Apple Store](#)

最新の Android バージョンは、Google Store Web サイトから入手できます。 [Google Play ストア](#)。


- その他のオプションを使用することもできます。
 - **Apple iOS 印刷の場合**
 - Apple デバイスの場合:iOS デバイスにプレインストールされている AirPrint 経由で直接印刷できます。
 - **Android での印刷の場合 :**
 - Android デバイスにプレインストールされていて、一部のアプリ (Android デフォルト印刷サービス) で利用できるネイティブ印刷オプションから直接印刷できます。
 - Mopria プリント サービス プラグインをインストールできます。Google Play Web サイトから最新バージョンを入手する:[Google Play ストア - モブリア](#)。
 - HP プリント サービス プラグインをインストールできます。Google Play Web サイトから最新バージョンを入手する:[Google Play ストア - HP プリント サービス プラグイン](#)。
 - **ChromeOS プリントの場合:**
 - ChromeOS デバイスにプレインストールされている Chrome Native Print システムを使用できます。ChromeOs 確認で印刷する方法の詳細については、以下を参照してください。HP プリンタの設定 (Chromebook) |HP®サポート [HP プリンタセットアップ \(Chromebook\)](#)




詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは、<http://www.hp.com/go/designjetmobility> です。

レポート

印刷メニューには、プリンタに関するさまざまな情報が表示されます。コントロールパネルから呼び出すことができます。

印刷メニューを呼び出す前に、プリンタと用紙の印刷準備ができていることを確認します。幅が A4 縦置き (210mm) 以上の用紙を使用してください。そうしないと、イメージの一部が印刷されないことがあります。


 **注記:** ISO サイズを使用しない米国およびその他の国の場合、レターはレポートに必要な用紙サイズです。レポートは、選択した国に応じて A4 またはレターで生成されます。

印刷メニューを印刷するには、[メニュー] アイコン  をタップし、[ツール]  > [レポート]  をタップして、必要な印刷メニューを選択します。使用可能な印刷の一部を以下に示します。

- 使用状況レポート
 - このレポートは印刷できません。コントロールパネルでのみ表示できます。
- ステータスレポート
 - 接続、プリンタ ステータス レポートなど
- デモページ

- イベント ログ



 **注記:** レポートは、内蔵 Web サーバから印刷したり、PDF としてダウンロードすることもできます。
[[サポート ツール]]>[[レポート]および[ページ]に移動します]。

2 プリンタの接続

印刷がこれまでになく簡単になりました。プリンタには、さまざまな接続オプションが用意されています。

HP Smart Admin (<https://admin.hpsmart.com/>) または HP Command Center (以下の <https://hp-commandcenter.com/> リンクにある HP Web サイトを参照) を使用すると、プリンタ、ユーザー、およびソリューションを管理するためのリモートビューを使用して、チームの先頭に立ち、会社の管理を円滑に進けることができます。

使用する接続方法を選択する

プリンタは、ワイヤレスまたは Gigabit Ethernet 経由で接続できます。

接続方法

手順 1: ネットワークにプリンタを接続する

コントロールパネルを使用して、次のいずれかのオプションを選択してください。


- イーサネットに接続してください。
 - プリンターが新品の場合は、電源を入れる前にイーサネットケーブルを接続してください。
- Wi-Fi に接続してください。
 - プリンターが新しい場合は、コントロールパネルの手順に従うだけでかまいません。
 - プリンタとデバイス (デスクトップ PC、ラップトップ、モバイル) は、同じ Wi-Fi に接続されている必要があります。

手順 2: デバイスをセットアップする

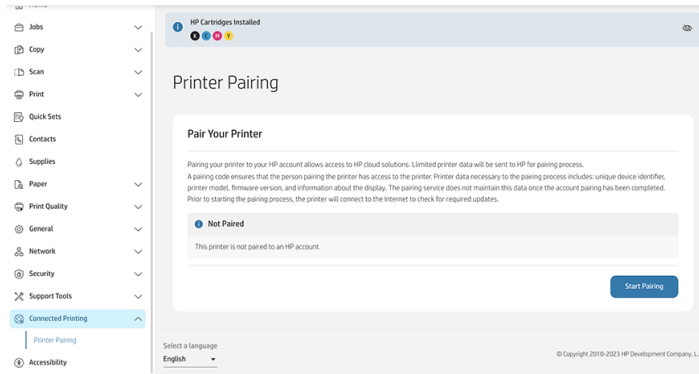
a) プリンターを HP エコシステムに接続してください。

プリンターのセットアップ中に、ネットワーク設定を実行し、プリンターがインターネットに接続することを承認すると、プリンターは暗証番号のペアリングコードを取得し、ポータル URL と共に表示します。コントロールパネルの指示にしたがいます。

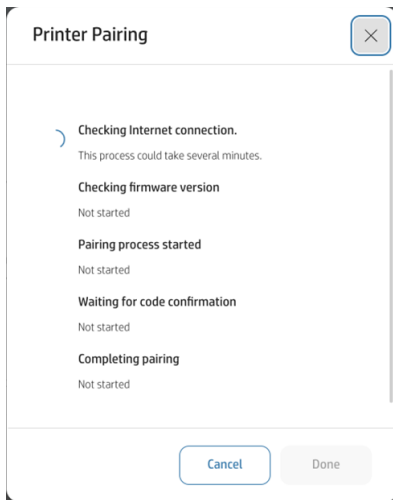
プリンタのオンボーディングがスキップされる場合、プリンタを手動でペアリングすることができます。内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセスし、**[接続印刷]** > **[プリンタのペアリング]** に移動します。

 **注記:** 管理者パスワードの入力を求められる場合があります。

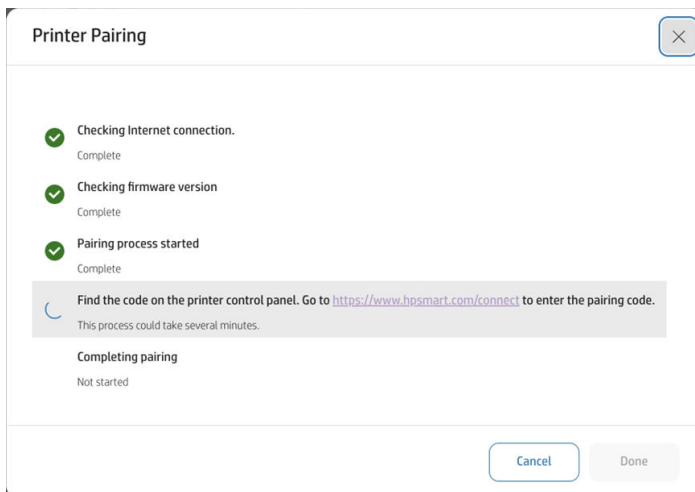
1. ピン **[ペアリングを開始するには、ペアリングを開始する]** をタップします。

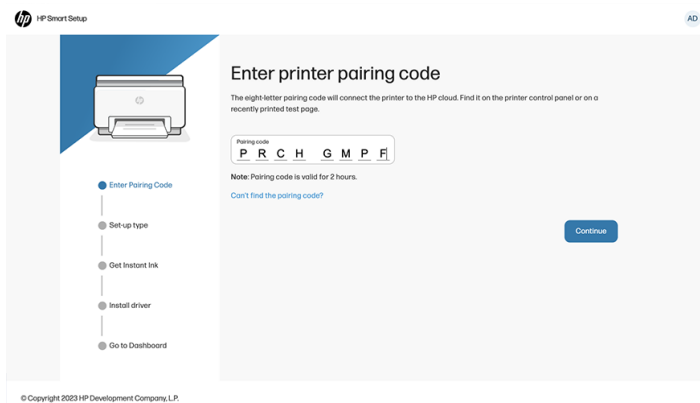


表示されたウィンドウに進捗状況を確認できます。

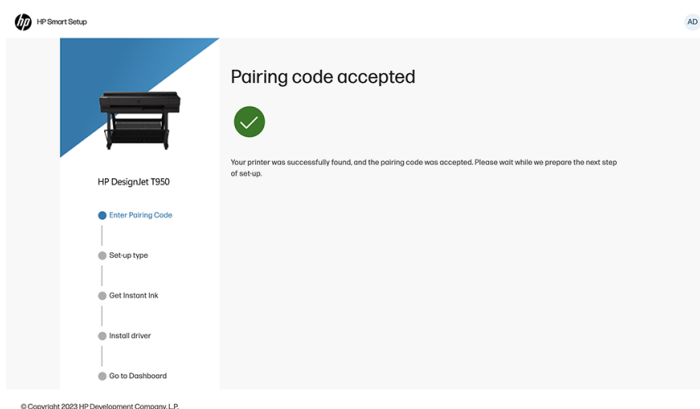


- この処理では、コントロールパネルを確認して取得し、ペアリングコードを入力するように求められます。また、オンボーディング処理を続行するためにブラウザに入力する必要がある URL も表示されます。





3. プロセスが完了し、プリンタがペアになると、次のメッセージが表示されます。





プリンターと各デバイスは同じネットワークに接続されている必要があります。

必要に応じて、画面上部から下にスクロールするとプリンターの IP アドレスを確認できます。

お使いのプリンターのサポートページにアクセスするには、HP のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.hp.com/go/DesignJetT870/support>



 **注記：** イーサネット ケーブルを接続した場合、プリンタのワイヤレス機能はオフになります。

 **注記：** ワイヤレス接続は、ネットワークルータやデバイスの設置場所の影響を受けることがあります。ワイヤレス接続を改善するには、次のようにします。

1. ワイヤレスアクセスポイントを、職場内のより中央に位置する場所に設置してください。
2. ワイヤレスアクセスポイントは、密度の高い物質から離します。金属、コンクリート、二重の厚壁は電波が最も届きにくく、木材や石膏ボードは比較的通りやすいです。プリンタを配置する場合は、この点を考慮に入れてください。
3. 使用されていないワイヤレスチャンネルに変更します。1、6、または 11 をお勧めします。チャンネルが重複しないためです。
4. 簡単なワイヤレス中継器を使用してワイヤレスネットワークの範囲を拡張するか、ワイヤレスアクセスポイントを追加します。

ネットワークにプリンタを接続する

コントロールパネルで、[ワイヤレス 設定ウィザード]または[Wi-Fi 保護セットアップ]を使用してワイヤレス通信をセットアップします。

1. [メニュー]アイコン  をタップし、[ネットワーク]>[Wi-Fi]>[設定]  をタップします。
2. [ワイヤレス セットアップウィザード]または[Wi-Fi 保護セットアップ]をタップします。
3. コントロールパネルに表示される指示に従ってセットアップを完了します。

異なる種類の接続でプリンタをすでに使用している場合は、プリンタを変更するには、を参照してください [43 ページの「モバイル印刷」](#)。

デバイスをセットアップする

お使いのデバイスに適したソフトウェアを使用してプリンタを準備します。

ソフトウェアのインストール (Windows)

プリンタとコンピュータまたはモバイル デバイスが同じネットワークに接続されていることを確認します。

ソフトウェアをダウンロードするには、を参照してください [8 ページの「プリンタ ソリューション」](#)。

ソフトウェアのインストール (MacOS)





プリンタとコンピュータまたはモバイル デバイスが同じネットワークに接続されていることを確認します。

ソフトウェアをダウンロードするには、 [8 ページの「プリンタ ソリューション」](#) を参照してください。

プリンタの追加

MacOS でネットワークにプリンタを追加します。

- [システム環境設定][プリンタとスキャナ]に移動し、+をタップして新しいプリンタを追加します。
 - **ドライバをインストールしている場合**:[IP] タブを選択して IP アドレスを入力し、[HP Jetdirect-Socket] プロトコルを選択します。[続行] をタップします。
 - **AirPrint を使用する場合** : 表示されたネットワーク プリンタの一覧からプリンタを選択して、[追加] をタップします。次に、[使用] メニューで、[Secure AirPrint] または [AirPrint] を選択し、[追加] をタップします。

 **ヒント** : コントロールパネルで Bonjour 名を表示するには、プリンタのダッシュボードを開き、[メニュー]アイコン  をタップしてから、[設定]  >[ネットワーク]>[イーサネット]>[イーサネットの詳細]または [設定]  [ネットワーク]>[WiFi]>[Wi-Fi の詳細] をタップします。

3 プリンタを設定する

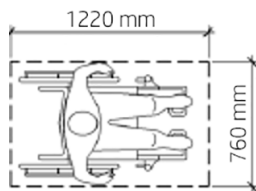
このセクションでは、プリンタのセットアップ方法に関する詳しい情報を提供しています。

はじめに

新しいプリンタの組み立てが完了し、使用可能になり次第、プリンタの管理者が制御できるさまざまなプリンタ設定があります。

ユーザー補助機能

動作領域にアクセスできるようにするため、平らでクリアされたスペースを 760 mm x 1220 mm) 以上にするをお勧めします。





反射 (反射) がコントロールパネルの見やすさに影響を与える場合があります。表示を向上するには、コントロールパネルで最適なテーマを選択します。

コントロールパネルの表示の言語を変更する

このプリンタには、さまざまな言語オプションが用意されています。

コントロールパネルメニューおよびメッセージの言語を変更するには、以下の操作を行います。

現在表示されているコントロールパネルの言語を理解できる場合は、**[メニュー]** アイコン  をタップし、**[設定]**  をタップして、**[一般的な]** > **[表示]** > **[言語]** をタップします。希望する言語を選択します。

内蔵 Web サーバにアクセスする


コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザを使用して、プリンタをリモートで管理できます。

コンピュータ上で内蔵 Web サーバにアクセスするには、Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

[ステータスセンター]を開くと、コントロールパネルにプリンタの IP アドレスが表示されます。

組み込み Web サーバにアクセスするには、プリンターは管理者 PIN の入力を要求します。これは、不正なユーザーがリモートでプリンターを構成したり、設定を閲覧したりすることを防止するためです。プリンター設定を変更または表示するには、PIN が必要です。デフォルトでは、ユーザーは **[admin]** になっています。PIN はプリンタの背面にあります。

プリンタ ステータス レポートを印刷するには、[メニュー] ≡ > [ツール] ✕ > [レポート] 📄 > [ステータス レポート] に移動し、[印刷] をタップ[します]。

 **注記**：ステータス レポートには PIN が設定されています。デフォルトの初期 PIN を変更し、忘れた場合は、を参照してください。[112 ページの「一般的なプリンタに関するトラブルシューティング」](#)

内蔵 Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。

- Microsoft Edge (最新版)
- macOS 10.15 以降に対応する Apple Safari 15 以降
- Mozilla Firefox (最新版)
- Google Chrome (最新版)

この手順に従っても内蔵 Web サーバにアクセスできない場合は、[113 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスできない」](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバの言語を変更する

デフォルトの言語はブラウザと同じですが、サポートされていない場合は英語で表示されます。ただし、サポートされている言語に変更できます。

内蔵 Web サーバでサポートされている言語は、英語、ポルトガル語、カタロニア語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語です。ウィンドウの左下にタブがあり、そこから選択できます。

自動ファームウェアのアップデート

プリンタはファームウェア アップデートの自動チェックを定期的に行うことができます。

Windows ドライバの環境設定を設定する

必要に応じてプリンタ ドライバでデフォルトの設定を変更できます。例えば、色や用紙の節約に関するオプションなどです。

デフォルト設定を変更するには、お使いのコンピュータの画面から[スタート]または[検索] ボタン(お使いの Windows バージョンによっていずれか)をクリックして、[デバイスと設定]、[デバイスとプリンター]、または[印刷管理] をクリックします。次に、お使いのプリンタのアイコンを右クリックし、[印刷設定] または [印刷のデフォルト設定] をクリックします。[印刷設定] ウィンドウで変更した設定は、現在のユーザのデフォルト値として保存されます。





システムのすべてのユーザーのデフォルト値を設定するには、プリンタのアイコンをもう一度右クリックして、[プリンターのプロパティ] をクリックし、詳細設定タブに移動して、[標準の設定] をクリックします。[標準の設定] ウィンドウで変更した設定は、すべてのユーザーに対して保存されます。


省エネ設定


お使いのプリンタで使用可能な省エネ設定について説明します。

スリープモード設定を行ってください

操作パネルのメニューを使用して、プリンターがスリープモードに入るまでの非操作時間を設定してください。





1. プリンターのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコン  をタップし、[設定]をタップ 。
2. 次のメニューにスクロールして開いてください。[一般的な]>[エネルギー]>[スリープモード]。
3. オプションをタップし、スリープモードに移行するまでにプリンターを非アクティブにする必要がある時間を指定します。
4. 終了したら、[戻る矢印]ボタン  をタップして[一般]メニューに戻るか、[ホーム]ボタンをタップ  タップしてホーム画面に戻ります。


 **注記**：内蔵 Web サーバから同じ操作を実行するには、[一般的な]>[電源設定]>[エネルギー設定]に移動します。


 **警告**！この設定を 20 分以上に変更すると、消費電力が増加します。

シャットダウンモードの設定

プリンターをシャットダウンするまでにプリンターを使用しない時間を指定するには、コントロールパネルメニューを使用します。



1. プリンターのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコン  をタップし、[次に設定]アイコンをタップ 。
2. スクロールして次のメニューを開きます。[一般的な]>[エネルギー]>[非アクティブ時のシャットダウン]。
3. オプションをタップして、プリンターがシャットダウンするまでに非アクティブである必要がある時間を指定します。
4. 終了したら、[戻る矢印]ボタン  をタップして[一般]メニューに戻るか、[[ホーム]]ボタンをタップ  タップしてホーム画面に戻ります。

 **注記**：内蔵 Web サーバから同じ操作を実行するには、[一般的な]>[電源設定]>[エネルギー設定]に移動します。

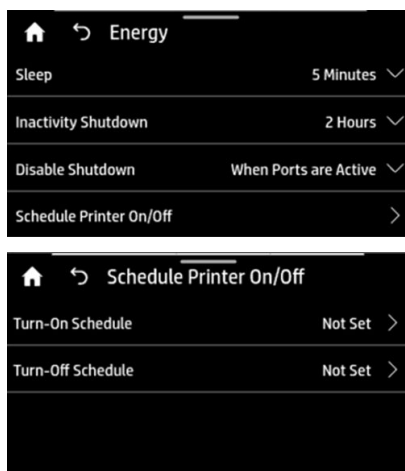
 **警告**！20 分を超えてこの設定を変更すると、エネルギー消費量が増加します。

スケジュールされたオン/オフ時間を設定

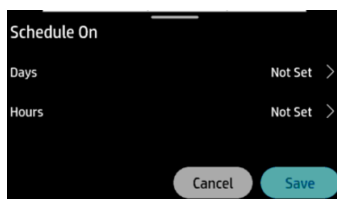
プリンターのオン/オフを自動的に切り替えるタイミングを指定するには、コントロールパネルメニューを使用します。

1. プリンターのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコン  をタップし、設定をタップ[します] 。


2. スクロールして次のメニューを開きます。[一般的な]>[エネルギー]>[スケジュールされたプリンタのオン/オフ]。

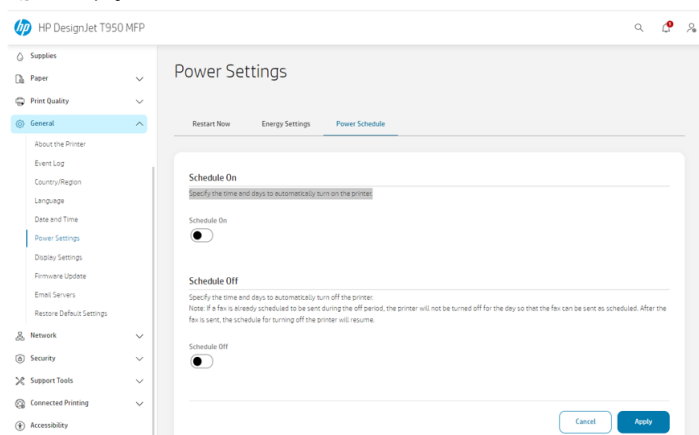


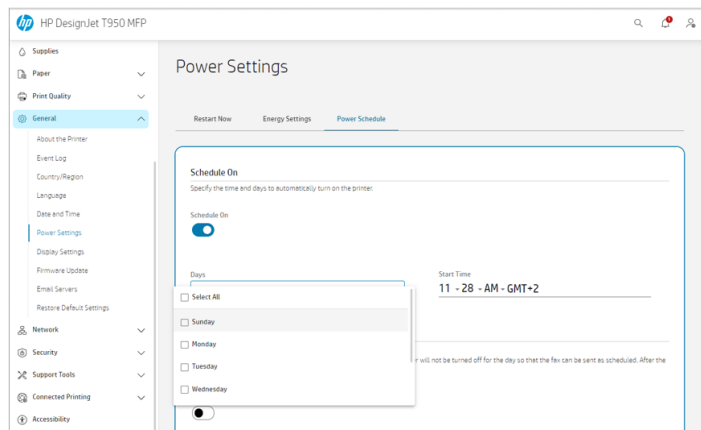
3. オプションをタップして、スケジュールされたオンまたはオフ時間(表示されている時間)を指定します。



4. 日と時刻を設定します。



 **注記：**内蔵 Web サーバから同じ操作を実行するには、[一般]>[電源設定]>[電源スケジュール]に移動します。








コントロールパネルの表示の明るさを変更する

表示される明るさのレベルを調整できます。

コントロールパネルの明るさを変更するには、[メニュー]アイコン  をタップし、[設定]  をタップしてから、[一般的な] > [ディスプレイ] > [ディスプレイの明度] をタップして目的のレベルにスライドします。

ネットワーク設定を構成する

ネットワーク設定は、組み込み Web サーバーまたはコントロールパネルから表示および設定できます。

- 埋め込み Web サーバから：[ネットワーク] タブを選択します。
- コントロールパネルで [メニュー] アイコン  をタップし、[情報] 、接続の順にタップ[します]。
- コントロールパネルから、[設定]  をタップし、ネットワーク をタップ[します]。


使用できるオプションは以下のとおりです。



- [ワイヤレスの有効化/無効化] では、ワイヤレス接続をオンまたはオフに切り替えます。
- [ワイヤレス設定ウィザード] を使用すると、ワイヤレス ネットワークに簡単に接続できます。
- [Wi-Fi Protected Setup] では、WPS(プッシュボタンまたはピン) 暗号化を使用して、ワイヤレス ネットワークとの接続をセットアップできます。
- [ワイヤレスの詳細の表示] では、ワイヤレス ネットワークに関する情報を表示します。
- [IP 設定] では、IP アドレスの自動または手動(静的) を選択できます。
- [ワイヤレス テスト レポートを印刷] では、ワイヤレス ネットワークの情報を印刷します。
- [ワイヤレス ネットワーク テストを印刷] では、ワイヤレス接続の診断テストを実行します。
- [イーサネット設定] では、イーサネットのの詳細を表示および印刷できます。

- **[リンク速度]**では、ネットワーク上でのデータ送信速度を設定します。デフォルトの設定は**[自動]**です。
- **[IP 設定]**では、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、および DNS アドレスの表示や変更ができます。
- **[ネットワーク設定]**
 - **[ホスト名]**では、ホスト名を変更できます。
 - **[プロキシ設定]**では、プロキシ設定を変更できます。
 - **[Bonjour 名]**では、Bonjour 名を変更できます。
- **[ネットワーク設定の復元]**

ファイアウォール設定

ファイアウォール機能は、IPv4 および IPv6 ネットワーク両方におけるネットワークレイヤセキュリティを提供します。ファイアウォールにより、アクセスを許可する IP アドレスを簡単に制御できます。

 **注記:** ネットワークレイヤにおけるファイアウォール保護のほか、本プリンタは、クライアントサーバ認証や HTTPS での Web 閲覧など、セキュリティで保護されたクライアントサーバアプリケーションのトランスポートレイヤでのオープンな Secure Sockets Layer (SSL) 標準もサポートしています。

プリンタでファイアウォールを有効にするには、**[メニュー]**  **> [設定]**  **> [ネットワーク]** **> [セキュリティ]** **> [ファイアウォールの無効化に]**移動します。ファイアウォールポリシーを設定し、指定された IP トラフィックに適用する必要があります。ファイアウォールポリシーページは、内蔵 Web サーバからアクセスし、Web ブラウザにより表示されます。ポリシーは、設定された後、内蔵 Web サーバで**[適用]**をクリックするまでアクティブにはなりません。

ファイアウォールルールを作成して使用する


IP アドレスおよびサービスに基づいた IP トラフィックの制御と IP トラフィックの許可やドロップができます。


最大 10 のルールを入力し、各ルールにホストアドレス、サービス、およびこれらのアドレスおよびサービスに対して実行する処理を指定します。

ファイアウォールルールの作成

内蔵 Web サーバから新しいルールをセットアップします。

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをタップし、**[ネットワークセキュリティ]** **> ファイアウォール** をタップ【します】。
3. **[ファイアウォールを有効にする]** を選択します。

4. **[追加]** アイコン  をタップし、画面の指示に従います。

 **注記**：**[適用]** をタップした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォール ルールの優先順位の変更


ルールを上下に移動して、ルールの **[優先順位]** リストから優先順位を選択できます。

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをタップし、**[ネットワークセキュリティ]** > **ファイアウォール** をタップ【**します**】。
3. ルールを選択し、矢印を使用して上下に移動することで優先順位を選択します。
4. **[適用]** をタップします。

ファイアウォール オプションの変更

オプションは、後でいつでも編集できます。

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをタップし、**[ネットワークセキュリティ]** > **ファイアウォール** をタップ【**します**】。
3. 目的のオプションをすべて変更し、**[適用]** をタップします。

 **注記**：**[適用]** をタップした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォール設定のリセット

プリンタのネットワーク設定を元に戻して、工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。

ルール、テンプレート、およびサービスに対する制限事項

一度に作成および保存できる項目にはそれぞれ制限があります。

表 3-1 項目ごとの制限

項目	制限
ルールの最大数	10 (デフォルトのルールが 1 つ)
アドレステンプレートの最大数	12
ユーザ定義のアドレステンプレートの最大数	5
ユーザ定義のサービステンプレートに追加可能なサービスの最大数	40



注記：事前定義されたすべてのサービステンプレートは、この制限の対象にならず、プリントサーバによってサポートされるすべてのサービスを含みます。


表 3-1 項目ごとの制限 (続き)


項目	制限
ポリシーに追加可能なサービスの最大数	40
注記: 指定されたルールの場合、1つのアドレス テンプレートと1つのサービス テンプレートのみ追加できます。	
ポリシーのサービス テンプレートの最大数	10
ユーザ定義のカスタム サービス テンプレートの最大数	5


ネットワーク設定をリセット

ネットワーク設定はリセットするか、デフォルトに戻すことができます。

コントロールパネルで[メニュー]アイコン  をタップし、[設定]  をタップし、[ネットワーク] をタップして、[ネットワーク設定を復元をタップ]します。

または、[メニュー]アイコン  をタップし、[ツール]  > [保守]  > [ネットワーク設定の復元] > [設定を復元] をタップ [します]。

 **注記:** ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされていることを確認します。

 **注記:** プリンタのネットワーク設定をリセットすると、プリンタのファイアウォール設定もリセットされます。

4 用紙の取り扱い

印刷するには、ロール紙、カット紙を取り付けるか、トレイを使用します。

用紙の取り付けに関する一般的なヒント

用紙は、1つのロール紙または1枚のカット紙としてプリンタに取り付けるか、トレイから複数のカット紙を取り付けるかの3つの方法でプリンタに取り付けることができます。切り替えは自動的に行われます。

△ **注意**：お使いのモデルにスタンドが付いている場合は、プリンタがロールとトレイを自動的に切り替えるのを防ぐため、プリンタのキャスターがロックされていること(ブレーキレバーが下がっている状態)を確認してください。


△ **注意**：すべてのロール紙は、幅が 368.3mm) 以上である必要があります。A4 およびレター用紙は、トレイで横置きに取り付けしないでください。

☼ **ヒント**：フォト用紙では、用紙に油が付着しないように、綿製の手袋を着用します。

△ **注意**：用紙取り付け作業中は、用紙スタッカを閉めてください。

ロールをスピンドルに取り付ける

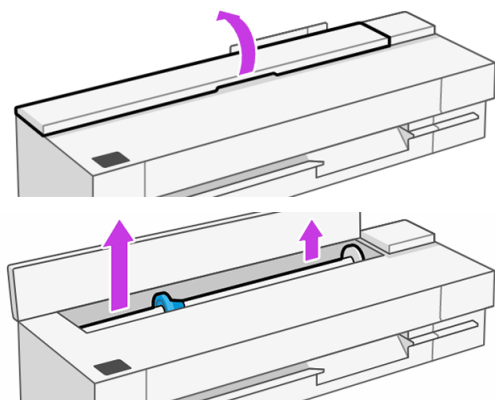
幅が異なるロール紙をプリンタに取り付けることができます。

1. コントロールパネルで**[用紙アイコン]**  をタップし、ロール紙を選択して、取り付**[けボタンを]** タップします。

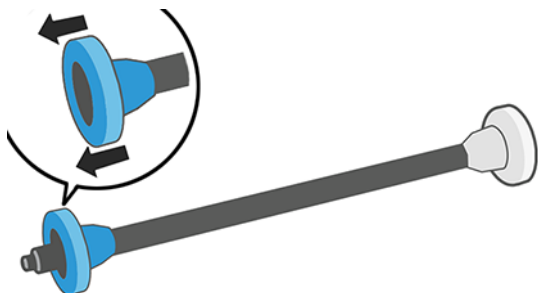
📖 **注記**：この手順はオプションです。プリンタにロール紙を給紙し始めると、ロール紙またはカット紙の種類が自動的に認識されます。

2. スピンドルを取り外します。

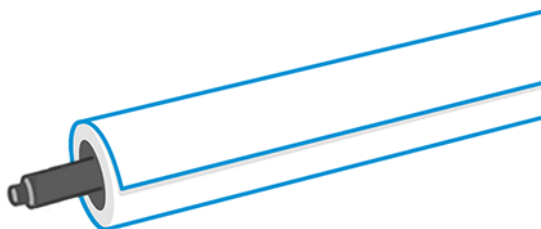
△ **警告!** 取り外し作業の最中に、スピンドルサポートに指を入れしないでください。



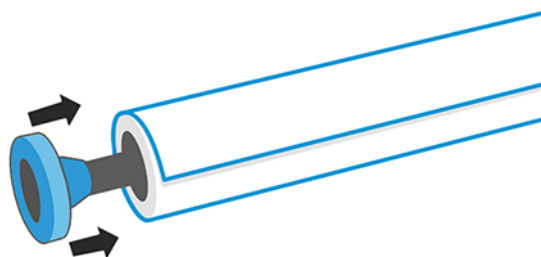
3. スピンドルの両端には、ロールを正しい位置に固定するストoppaが付いています。青いストoppaを取り外して、新しいロール紙を取り付けることができます。このストoppaは、幅の異なるロール紙を固定するためにスピンドルにそってスライドさせて調節します。スピンドルの端から青い用紙ストoppaを取り外します。



4. ロール紙が長い場合は、スピンドルを台の上に水平に置いて、取り付けるようにしてください。
5. 新しいロール紙をスピンドルに取り付けます。用紙の向きは、図のようになるように注意してください。向きを間違えた場合は、ロール紙を外して180度回転し、取り付け直します。スピンドルには、正しい向きを示すラベルが付貼されています。

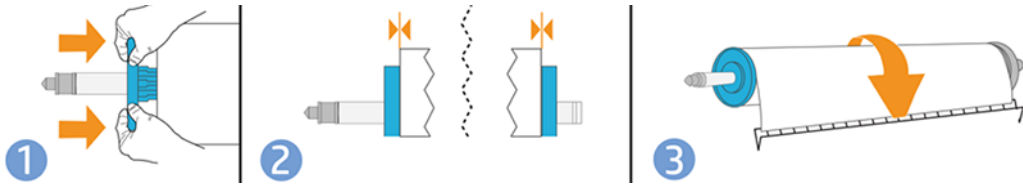


6. プリンタの前面から見て、青いストoppaをスピンドルの開いている端(左側)に置いて、ロール紙の端に押し込みます。



7. 青いストoppaができるだけ奥に押し込まれていることを確認します。

 **注記** : ロール紙と両端のストoppaの間に隙間がないことを確認してください。



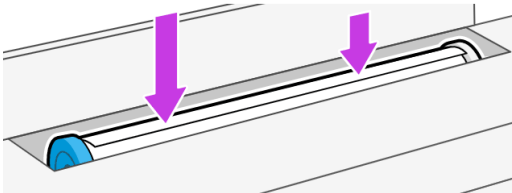
💡 ヒント: さまざまな種類の用紙を日常的に使用する場合は、異なる種類の用紙をあらかじめ取り付けられたスピンドルを複数準備しておく、ロール紙の交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます(を参照)。[77ページの「アクセサリ」](#)

ロールをプリンタに取り付ける

この手順を始める前に、ロール紙をスピンドルに取り付けておく必要があります。

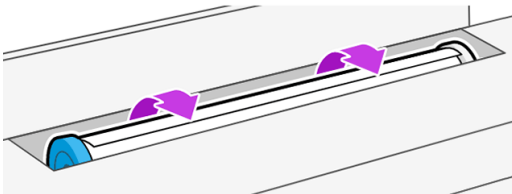
[24ページの「ロールをスピンドルに取り付ける」](#)を参照してください。

1. スピンドルの両端を持って、プリンタに挿入します。プリンタのコントロールから見た場合には、青いハブが左側にある必要があります。

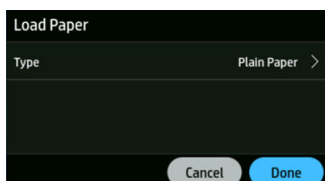


2. ロール紙の端が水平にならない場合(ロール紙の端を固定するためのテープが原因で起こる場合があります)、用紙を少しだけ送り、端を水平にカットします。
3. 用紙の端をプリンタに差し込みます。

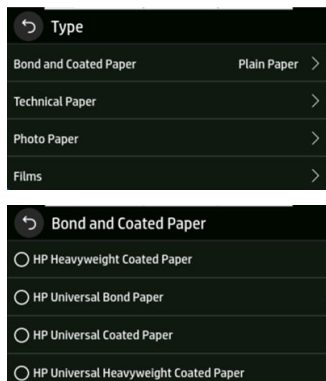
⚠ 警告! プリンタの用紙経路に指を入れないでください。



4. 用紙がそれ以上入らなくなってわずかに曲がるようになるまで、用紙をプリンタに巻きつけます。プリンタが用紙を検出すると、ピープ音が鳴り、用紙が自動的に給紙されます。
5. 用紙のカテゴリおよび種類を選択するように、コントロールパネルにメッセージが表示されます。用紙の種類を選択するには、その種類をクリックすると表示される用紙の種類が異なります。




最後に取り付けたのが普通紙です。




コントロールパネルに用紙の種類が表示されない場合は、**[その他の用紙の種類]**をタップします。使用している用紙の種類がリスト全体で見つからない場合は、[82 ページの「用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない」](#)を参照してください。


6. プリンタは位置調整を行い、幅を測定します。ロール紙が正しく取り付されていない場合は、コントロールパネルに表示される指示に従います。

 **注記:** 用紙の取り付けのいずれかの段階で予想外の問題が発生した場合は、[を参照してください 80 ページの「用紙がうまく取り付けられない」](#)。

ロール紙を取り外す

ロールに用紙があるときは、コントロールパネルから用紙を取り外すことができます。


1. コントロールパネルで用紙アイコン  をタップし、ロール**[紙]**を選択して取り外**[し ボタンを]**タップし、**[ロール]**紙の取り外しをタップします。その後、トレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。
2. 用紙の最後が芯からすでに外れている場合、コントロールパネルに手動でロール紙を取り外すように要求するメッセージが表示されます。

 **注記:** 新しいロール紙を取り付けない場合、またはロール紙が取り外された場合は、トレイはデフォルトのアクティブな給紙方法です。

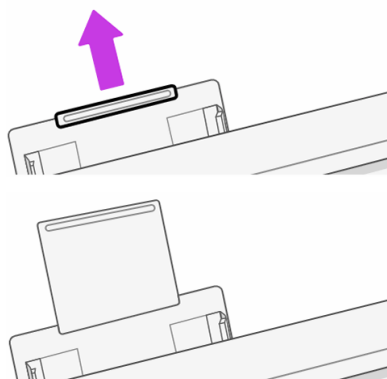
トレイを使用する

複数の用紙を取り付けて、カット紙を簡単に印刷できます。

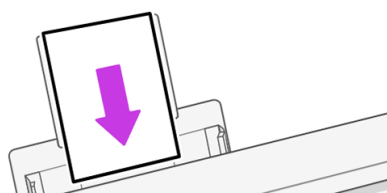
1. ロール紙が取り付けられていないか、ロールに用紙がない場合、マルチシートトレイがデフォルトでアクティブになります。

または、コントロールパネルで**[用紙]**アイコン  をタップし、**[トレイ]**を選択します。

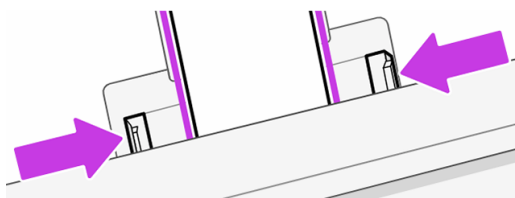
2. 用紙の長さに応じて、給紙トレイの拡張部を調整します。1段目が A4 用紙、2 段目が A3 用紙です。



3. 印刷面が外側に面しているトレイにカット紙を取り付けます。カット紙がすべて同じサイズであることを確認します。





4. 用紙の横幅にトレイを合わせてください。




カット紙を取り付ける

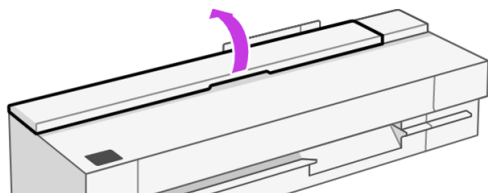
ロール紙とカット紙はプリンタで同じ入カスロットを使用します。

 **注記**：トレイを持っている場合は、[を参照してください 27 ページの「トレイを使用する」。](#)

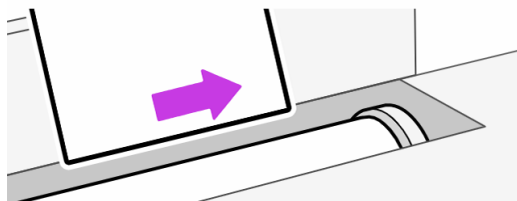
 **注記**：幅が 329mm) 以下の用紙をトレイから取り付ける必要があります。

1. コントロールパネルで用紙アイコン  をタップし、**[カット]紙** を選択して取り付けボタンをタップします。
2. ロール紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。

3. ロールカバーを開きます。

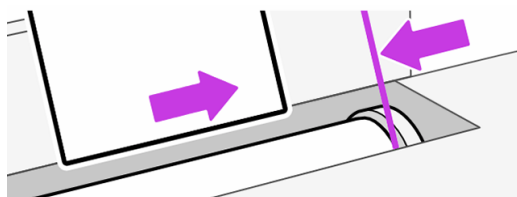


4. 用紙のカテゴリおよび種類を選択します。コントロールパネルに用紙の種類が表示されない場合は、[その他の用紙の種類]をタップします。全リストに用紙の種類が見つからない場合は、を参照してください [82 ページの「用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない」](#)。
5. コントロールパネルに指示が表示されたら、入力スロットの右側にカット紙を挿入します。

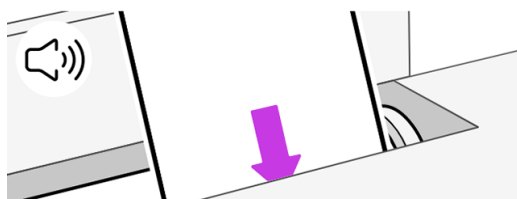


⚠ 警告！ プリンタの用紙経路に指を入れないでください。

6. カット紙を線に合わせます。



7. プリンタがカット紙の位置を揃えます。これは特に厚手の用紙の場合は重要です。



8. プリンタは位置調整を行い、カット紙を測定します。


📄 注記： カット紙の幅によっては、プリンタの前面に排紙されます。


9. カット紙が正しく軸合わせされていない場合、再度取り付けるように求められることがあります。

📄 注記： 用紙の取り付け作業中に予期しない問題が発生した場合は、[80 ページの「用紙がうまく取り付けられない」](#)を参照してください。

カット紙を取り外す

カット紙は、プリンタの前面から取り外します。

1. カット紙を取り外すには、コントロールパネルに移動し、**[用紙]**アイコン  をタップし、カット紙**[が取り付けられている]>取り外す**をタップ**[します]**。
2. カット紙を手動で取り出すか、そのまま用紙スタッカに落とします。

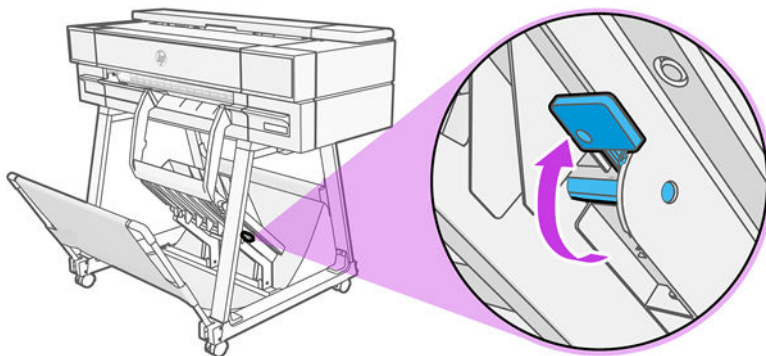
 **注記:**新しいカット紙を取り付けない場合、トレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。

シートオーガナイザアクセサリを使用する

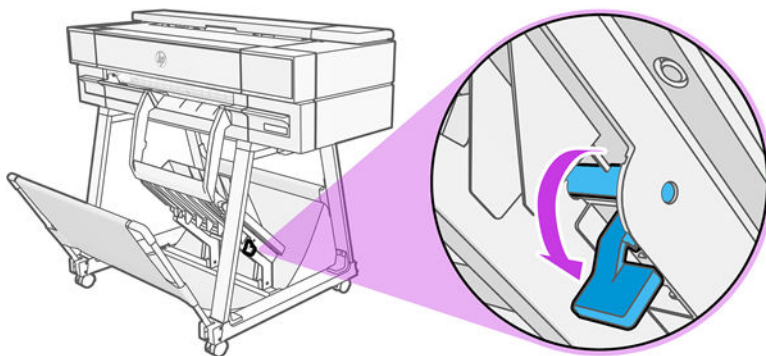
カット紙オーガナイザには、印刷されたカット紙を集める2つの構成があります。A4またはA3(ANSI AまたはANSI B)(デフォルト)。どちらかの設定を使用できますが、コレクションの問題を防止するために素材のサイズと一致していることを確認する必要があります。

シートオーガナイザは、普通紙で最大50枚、または普通紙以外のドキュメントを最大10枚まで収集できます。A3(ANSI B)設定では、カット紙オーガナイザは、印刷されたドキュメントを最大432mmまで保持できます。

- **A3およびANSI Bサイズのカット紙のコレクションの場合:**長さ調整器は、トレイに対して平行な上位置になっている必要があります。長さ調整レバーはトレイの右側にあります。



- **A4およびANSI Aサイズのカット紙のコレクションの場合:**長さ調整器は、トレイに対して垂直な位置で下げる必要があります。レバーを反時計回りに回して、音がして固定位置に固定されるまで押し下げます。



問題については、トラブルシューティングの章を参照してください。[80 ページの「用紙に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

シート オーガナイザ設定	297 mm プロットの長さ ≤ 420 mm	プロットの長さ ≤ 297 mm
	A3/ANSI B サイズ以上	A4/ANSI A サイズ以下
A3/ANSI B	普通紙： 10 (その他の用紙)	
A4/ANSI A		普通紙： 10 (その他の用紙)

用紙に関する情報を表示する

アクティブな給紙方法のアイコンをタップします。

コントロールパネルに、以下の情報が表示されます。


- 選択した用紙の種類
- ロール紙またはカット紙のステータス
- 用紙の幅

トレイ、ロール紙、またはカット紙が取り付けられていない場合は、「用紙[がありません]」というメッセージが表示されます。

用紙を保守する



最高の品質で印刷されるように、常に用紙やカット紙を保護できます。

- ロール紙を別の紙または布で覆って保管する
- カット紙をカバーで覆って保管し、プリンタに取り付ける前にクリーニングまたはブラッシングする
- 入出力プラテンをクリーニングする
- プリンタの上部カバーは常に閉じておきます。

 **注記：** フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です (を参照)。[96 ページの「印刷が擦り切れる、または傷がつく」](#)

乾燥時間を変更する

複数印刷で時間がより重要な場合、取り扱う前にインクが乾燥している必要がある場合など、印刷状況によっては、乾燥時間を変更する必要があります。

[メニュー] アイコン  をタップし、[設定]  をタップし、[一般的な] > [特別乾燥時間] をタップします。次のオプションを選択できます。

- **[長い]**：インクが完全に乾燥するように、推奨時間より長く設定します。



- **[最適]** : 選択した用紙のデフォルト時間 (推奨) に設定します (デフォルト設定)。
- **[オフ]** : 乾燥時間を無効にして、印刷が終了するとすぐに印刷された用紙を取り出します。

△ **注意** : 印刷された用紙が取り出される際にインクが乾燥していない場合は、出力トレイにインクを付いたり、印刷された用紙にインクを残したりすることがあります。

📖 **注記** : 印刷中に乾燥時間をキャンセルすると、同時に実行されているプリントヘッド保守が原因で、プリンタが用紙を正しく排紙/カットできなくなります。乾燥時間がゼロの場合は、プリンタは用紙をカットして、次にプリントヘッド保守を実行します。ただし、乾燥時間がゼロより大きい場合、プリントヘッド保守が終了するまでは、プリンタは用紙をカットしません。

自動カッターのオン/オフを切り替える

カッターオプションを変更して、各印刷ジョブの要件を満たすことができます。

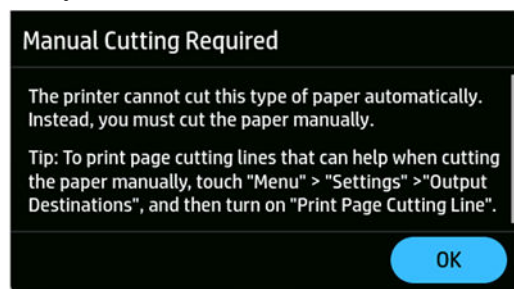
プリンタの用紙カッターのオン/オフを切り替えるには、コントロールパネルに移動して[メニュー]アイコン  をタップし、[設定]  をタップして、[排紙先]>[水平カッター]をタップします。

デフォルト設定は、[オン]です。

📖 **注記** : カッターがオフの場合、ジョブ間で用紙がカットされなくなりますが、用紙のカット、ロール紙の取り付け、取り外しは続行されます。

💡 **ヒント** : 自動カッターが無効になっているときにロール紙をカットするには、[33 ページの「素材送りボタンとカットボタン」](#)を参照してください。

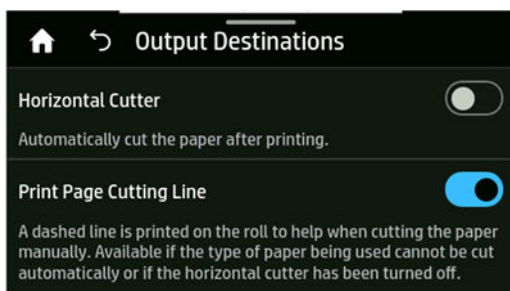
📖 **注記** : カットできない用紙タイプをセットすると、プリンターは用紙の読み込み中にこの画面を表示し、自動カッターを無効にします。これらの用紙タイプでは、自動カッターを使用することはできません。




自動カッターが無効な場合にカッティングラインを描画する

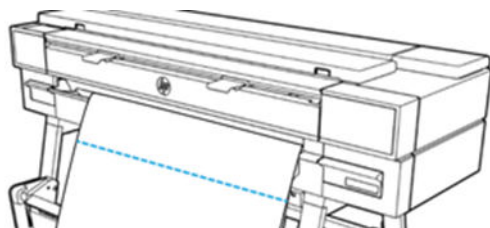
プリンタはジョブの終了後すぐに水平の破線を自動的に描画できます。印刷後は、はさみを使用してこのカット線に沿ってロール紙をカットできます。

📖 **重要** : この機能を有効にするには、[水平カッター]がオフになっているか、カットできない用紙の種類を選択していることを確認してください。詳しくは、[32 ページの「自動カッターのオン/オフを切り替える」](#)を参照してください。

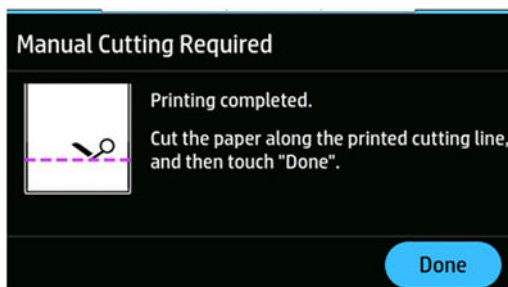


 **注記:** この機能は、ロール紙でのみサポートされています。印刷メニューやレポートには適用されません。

1. この機能をオンにするには、コントロールパネルに移動し、メニューアイコンをタップし、設定をタップして、ページカッティングラインの印刷>排紙先を選択します。
2. ジョブを印刷します。
3. ジョブの印刷が終了すると、ジョブの終了後すぐにカット線が印刷されます。





4. この画面が表示されます。はさみでロール紙をカットし、[完了]ボタンをタップします。



5. 余分なロール紙がホーム位置に巻き直され、次のジョブの準備が整います。

素材送りボタンとカットボタン

用紙をカットして、またはカットせずに排出することができます。

コントロールパネルで[ロール紙]  >をタップし、用紙送り[とカット]アイコンをタップします。 

[素材送り]オプションを使用すると、カットせずに用紙が送られます。[用紙がカット]され、先端が水平にカットされます。これが行われる理由は少なくとも2つあります。

- 用紙が破れていたりまっすぐでない場合に、用紙の先端をカットするため。

- 自動カッターが無効になっている場合に、用紙を送ってカットするため。

△ 注意: 出力プラテンからカットされた用紙を取り除きます。出力プラテンに用紙の切れ端や短い印刷用紙が残っている場合は、プリンタで紙詰まりが発生することがあります。カッターガイドに用紙の切れ端がないことも確認してください。

📖 注記: フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です(を参照)。[96 ページの「印刷が擦り切れる、または傷がつく」](#)

5 プリント中

印刷がこれまでになく簡単かつ柔軟になりました。さまざまなソフトウェア、カスタマイズ可能なオプション、詳細設定を使用して、コンピュータやモバイルデバイスから印刷できます。

HP Click を使用した簡単な印刷

HP Click は、大判プリンタでの簡単な印刷方法を必要とするユーザー向けに設計された使いやすいソフトウェアツールです。

ネスティング、バッチ印刷、実際の印刷プレビューなど、印刷作業を簡素化するいくつかの利点があります。カット紙トレイと組み合わせることで、複数サイズの文書を一度に印刷することができます。

ポスター、ロールアップバナー、情報グラフィックプレゼンテーション、地図、CAD ドキュメントなど、さまざまな種類のグラフィックや技術アプリケーションに適しています。詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/go/clickDesignJet> です。

プリンタドライバを使用したアプリケーションからの印刷

これはアプリケーションから印刷する従来の方法です。


正しいプリンタドライバがコンピュータにインストールされている必要があります。また、コンピュータはネットワークでプリンタに接続されている必要があります。


プリンタドライバがインストールされ、コンピュータがプリンタに接続されている場合は、アプリケーション独自の[印刷]コマンドを使用し、正しいプリンタを選択して、ソフトウェアアプリケーションから印刷できます。

詳細印刷設定

詳細印刷設定は、デフォルト値が要件を満たしていない場合に使用することができます。

この章の後半では、使用可能なさまざまな印刷設定について説明します。これらの方法は、すべての要件を満たすために比較的多数の設定を提供しています。

 **ヒント:** 要件を満たさないことがわかっている場合を除いて、通常はデフォルト設定を使用することを推奨します。

 **ヒント:** 特定の設定グループを繰り返し使用する場合は、独自に選択した名前でこれらの設定を保存し、後で呼び出すことができます。保存された設定グループには、Windows のプリンタドライバの「quick set」などがあります。

印刷品質を選択する


高品質の印刷では印刷速度が遅くなりますが、高速の印刷では印刷品質が低下するので、プリンタにはさまざまな印刷品質オプションが用意されています。


オプション[高品質]、[標準]、および[高速]の中から選択します。[高速]を選択した場合、[EconoMode]を選択することもできます。この場合、消費するインクが少なくなり、印刷速度はさらに向上しますが、印刷品質は低下します。[EconoMode]は、詳細設定オプションでのみ選択できます。

印刷品質に影響する追加カスタム オプションも提供されています。**[高精細]**も提供されています。[39 ページの「高品質で印刷する」](#)を参照してください。

印刷品質オプションは、以下の方法で指定することができます。


- **Windows ドライバのダイアログで**：**[基本]>[印刷品質]**に移動します。
- **Mac OS の[プリント]ダイアログの場合**：**[用紙/品質]**パネルに移動して**[品質]**セクションを確認します。**[標準]**品質オプションを選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。**[カスタム]**品質オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。

 **注記**：コンピュータで印刷品質が設定されている場合、コントロールパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。


 **注記**：プリンタに送信中または送信済みのページの印刷品質は、印刷がまだ開始されていない場合でも変更できません。


用紙サイズの選択

必要に応じて、用紙サイズを指定し、ドキュメントを拡大縮小し直すことができます。

 **注記**：ドキュメントが作成された用紙サイズを指定する必要があります。印刷するためにドキュメントを拡大縮小できます。[38 ページの「印刷を拡大縮小する」](#)を参照してください。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：**[基本]>[文書サイズ]**に移動し、リストから用紙サイズを選択します。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合**：**[プリンタ]**リストから使用するプリンタを選択し、**[用紙サイズ]**リストで用紙サイズを選択します。

 **注記**：アプリケーションに**[ページセットアップ]**ダイアログがない場合は、**[印刷]**ダイアログを使用してください。

 **注記**：コンピュータで用紙サイズが設定されている場合、コントロールパネルで設定した用紙サイズよりもこちらが優先されます。

カスタム用紙サイズ

標準の用紙サイズ一覧にない用紙サイズを選択する場合は、さまざまな方法で指定できます。

Windows のプリンタ ドライバを使用する

要件に合わせて、カスタム用紙サイズを作成して保存できます。

1. **[[基本]>[文書サイズ]に移動します]**。
2. ドロップダウンリストを開き、**[[作成]]**セクションまで下にスクロールします。
3. 新しいカスタム用紙サイズの名前、単位、およびサイズを入力します。
4. **[[OK] ボタンを]**タップします。

プリンタ ドライバで作成するカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは永続的なため、ドライバを閉じたり、コンピュータの電源がオフになっても、用紙サイズは消えませせん。

- 用紙サイズは、プリンタ キューに対してローカルであり、同じコンピュータの他のプリンタ キューには表示されません。
- ドメイン サーバー ネットワークでは、用紙サイズはコンピュータに対してローカルであり、プリンタ キューを共有する他のコンピュータには表示されません。
- Workgroup ネットワークでは、用紙サイズは、プリント キューを共有するすべてのコンピュータ間で共有されます。
- プリンタ キューが削除されると、用紙サイズも削除されます。

Windows フォームを使用する

制限されていないユーザーは、新しい Windows の用紙を作成できます。

1. **[[スタート]]** メニューまたは **[コントロール パネル]** から、**[[プリンタ>]]****[[ファイル]]** をタップし、**[[サーバーのプロパティ]]** を選択します。
2. **[フォーム]** タブで、**[新しいフォームを作成する]** ボックスをオンにします。
3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。マージンは 0.00 のままにします。
4. **[用紙の保存]** ボタンをクリックします。
5. プリンタ ドライバに移動し、ドキュメント サイズを選択します。
6. **[カスタム サイズ]** のグループから新しい用紙サイズを選択します。

Windows の用紙で作成する用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは永続的なため、ドライバを閉じたり、コンピュータの電源がオフになっても、用紙サイズは消えませせん。
- 制限されたユーザーは新しい用紙フォームを作成できません。Windows Active Directory の **ドキュメントの管理** ロールが最小限必要です。
- 用紙サイズは、コンピュータに対してローカルであり、そのサイズがサポートされているコンピュータで作成されたすべてのプリンタ キューに表示されます。
- プリンタ キューが共有される場合、この用紙サイズは、すべてのクライアント コンピュータで表示されます。
- プリンタ キューが別のコンピュータから共有される場合、この用紙サイズは、ドライバのドキュメント サイズ一覧では**表示されません**。共有されるキュー内の Windows の用紙は、サーバーで作成される必要があります。
- プリンタ キューが削除されても、用紙サイズは消えませせん。

macOS のプリンタ ドライバを使用する

ドライバから用紙のカスタム サイズを管理できます。

1. **[印刷]** ダイアログに移動します。
2. **[用紙サイズ]-[カスタムサイズを管理]** を選択します。

マージンオプションを選択する

デフォルトでは、イメージの端と用紙の端の間には 5mm マージンがあります。ただし、いくつかの方法でこの動作を変更できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合：[基本]>[マージンレイアウト]をクリックします。
- macOS のプリントダイアログの場合：[マージン/レイアウト]パネルを選択します。


以下のオプションのうち、少なくとも一部が表示されます。

- [標準]または[アプリケーション設定の使用]：イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。イメージは、マージン部分より小さいサイズにする必要があります。
- [オーバーサイズ]：アプリケーションまたはドライバで選択したサイズより大きい用紙を取り付ける必要があります。印刷後にマージンを切り落とす場合は、イメージの端と用紙の端の間にマージンを入れずに、選択したサイズのページを保持します。これは、イメージを用紙の全領域に印刷する場合に役立ちます。
- [内容をマージンでクリップ]：イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。このオプションでは、イメージがページと同じサイズの場合、プリンタでイメージの両端が白または重要でないと判断され、印刷の必要がないと見なされます。これは、イメージにフチがある場合に役に立ちます。

取り付けられている用紙への印刷

プリンタにどの素材が取り付けられていてもジョブを印刷できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合：お使いのプリンタドライバの[用紙の種類]オプションで、[プリンタ設定の使用]を選択します。
- macOS の[プリント]ダイアログの場合：[用紙/品質]パネルを選択し、[用紙の種類]ドロップダウンリストで[不特定]を選択します。

 **注記**：[プリンタ設定の使用]は、デフォルトで選択される用紙の種類です。

印刷を拡大縮小する

イメージを特定のサイズでプリンタに送信し、プリンタの側でサイズを拡大縮小(大体は拡大)するように指定することができます。

これは、次のような場合に便利です。

- 使用しているソフトウェアで大判印刷がサポートされていない場合。
- ファイルがプリンターのメモリに対して大きすぎる場合は、その場合は、ソフトウェアで用紙サイズを小さくし、その後コントロールパネルのオプションを使って再度拡大することができます。

プリンタでの拡大縮小は、以下の方法で行うことができます。

- Windows ドライバダイアログからイメージを拡大縮小し直すことができます。[詳細設定オプション]-[倍率]に移動します。
 - 用紙サイズを選択すると、選択した用紙サイズに合わせてイメージサイズが調整されます。たとえば、ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。

- **[元のサイズに対する比率]** オプションを使用すると、元の用紙サイズの印刷可能範囲を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- macOS の **[プリント] ダイアログの場合** : **[用紙処理]** パネルを選択し、次に **[出力用紙サイズ]** でイメージを拡大縮小する用紙サイズを選択します。イメージのサイズを大きくする場合には、**[縮小のみ]** ボックスのチェックがオフになっていることを確認します。

1枚の用紙に印刷する場合は、イメージがページ内に収まることを確認してください。収まらない場合、イメージが途切れます。

試し印刷をする

これを指定すると、時間とコストを節約できます。

- Windows ドライバの **ダイアログの場合** : **[印刷品質]** に移動し、**[速度]** を選択します。

以下の手順で Economode を使用して、さらに高速で試し品質の印刷を指定できます。これは、テキストや線画のみを含む文書を主に想定しています。

- Windows ドライバの **ダイアログの場合** : **[詳細]** > **[カラーと品質]** に移動し、**[エコノモード]** を確認します。
- macOS の **プリント ダイアログの場合** : **用紙/品質** パネルに移動し、印刷品質のスライダを左端 (**[速度]**) まで移動させます。

高品質で印刷する

比類のない印刷品質のために。


- Windows ドライバの **ダイアログの場合** : **[印刷品質]** に移動し、**[品質]** を選択します。
- macOS の **[プリント] ダイアログの場合** : **用紙/品質** パネルに移動し、印刷品質のスライダを右端 (**[品質]**) まで移動させます。

高解像度のイメージがある場合

光沢紙を使用すると、印刷の鮮明度が向上します。

イメージがレンダリング解像度より大きい解像度である場合 (**[ユーザー定義オプション]** で確認可能)、**[高精細]** オプションを選択すると、印刷の鮮明度を増すことができます。

このオプションは、写真用紙に印刷する場合にのみ使用できます。

 **注記** : **[高精細]** オプションを選択すると、フォト用紙の場合に印刷速度が遅くなりますが、使用するインク量が増えるわけではありません。

用紙を節約する

空白領域を削除したり、イメージを回転させて、ロール紙の一部を節約できる場合があります。

- Windows ドライバの **ダイアログの場合** : **[出力]** > **[詳細設定]** > **[空白領域を削除]** をクリックし、設定を有効にします。
いずれかの **[回転]** オプションを選択することもできます。
- macOS の **プリント ダイアログの場合** : **[仕上げパネル]** **[空白領域の削除]** に移動します。

インクを節約する

インクの節約するための推奨方法がいくつかあります。

- ドラフト印刷を行う場合は、普通紙を使用し、印刷品質を[「EconoMode」]に設定してください。
- プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。プリントヘッドのクリーニングは便利ですが、少量のインクを消費します。
- 縦向きで印刷するより、横向きで印刷したほうがインクを節約できます。これは、プリントヘッドの保守の際にもインクが使用され、保守が行われる頻度がプリントヘッドの移動回数に連動しているためです。


グレースケールまたは白黒で印刷する

イメージのすべてのカラーをグレーの影に変換するには、多くの方法があります。

- **アプリケーションプログラムでの場合**：多くのアプリケーションにこのオプションが用意されています。
- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[基本]>[カラーモード]に移動して、[グレースケール]を選択します。取り付けられた用紙が光沢紙である場合を除き、黒インクのみが印刷に使用されます。光沢紙の場合は、カラーインクを使用してグレーの影が印刷されます。グレースの影なしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷]を選択することもできます。この場合、黒インクのみが印刷に使用されます。[白と黒のみで印刷]オプションは、光沢紙を印刷する場合にはサポートされません。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合**：[カラーオプション]パネルに移動し、[モード]ドロップダウンリストから[グレースケール]を選択します。取り付けられた用紙が光沢紙である場合を除き、黒インクのみが印刷に使用されます。光沢紙の場合は、他のインクを使用してグレーの影が印刷されます。グレースの影なしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷]を選択することもできます。この場合、黒インクのみが印刷に使用されます。[白と黒のみで印刷]オプションは、光沢紙を印刷する場合にはサポートされません。

USB フラッシュドライブから印刷する

コントロールパネルを使用して、USB フラッシュドライブ内の画像をプリンターに直接印刷できます。

1. 印刷するイメージまたはイメージを含む USB フラッシュドライブをプリンターの USB ポートに挿入します。
2. コントロールパネルのホーム画面で、[印刷]アイコン  タップします。
3. USB から印刷
4. 印刷するファイルを選択します。
5. ジョブの印刷設定を選択するには、右下の [USB] 設定をタップします。このタスクの印刷設定には、部数、カラーオプション、印刷品質、出力サイズ、用紙の給紙元、および印刷余白が含まれます。
6. ジョブを印刷するには、[印刷]をタップします。

Wi-Fi Direct を使用した印刷

Wi-Fi Direct を使用すると、コンピュータ、スマートフォン、タブレット、またはその他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレス ネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を行うことができます。


Wi-Fi Direct の使用に関するガイドライン

Wi-Fi Direct を使用するための必須の前提条件があります。

- お使いのコンピュータまたはモバイル デバイスに必要なソフトウェアがあることを確認します。
 - コンピュータを使用している場合は、HP プリンタ ソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
 - コンピュータに HP プリンタ ソフトウェアがインストールされていない場合、まず Wi-Fi Direct に接続してから、プリンタ ソフトウェアをインストールします。プリンタ ソフトウェアによって接続の種類を確認するメッセージが表示されたら、**[ワイヤレス]** を選択します。
- モバイル デバイスを使用している場合、互換性のある印刷アプリをインストールしていることを確認します。詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (<http://www.hp.com/go/mobileprinting>) を参照してください。この Web サイトの現地バージョンが、お客様の国/地域または言語で利用できない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトに転送されることがあります。
- プリンタの Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
- 最大 5 台のコンピュータとモバイル デバイスで同じ Wi-Fi Direct 接続を使用できます。
- Wi-Fi Direct は、プリンタがワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合にも使用できます。
- コンピュータ、モバイル デバイス、またはプリンタをインターネットに接続するために Wi-Fi Direct を使用することはできません。


Wi-Fi Direct をオンにする

Wi-Fi Direct は、コントロールパネルから直接オンにするか、EWS からオンにすることもできます。

1. プリンタのコントロールパネルから、**[ネットワーク]>[Wi-Fi Direct]>[メニュー] ≡ >[設定] ** をタップします。
2. Wi-Fi Direct が **[オフ]** であると表示される場合、**[Wi-Fi Direct]** をタップしてオンにします。
3. 内蔵 Web サーバから Wi-Fi Direct をオンにすることもできます。内蔵 Web サーバの使用方法についての詳細は、[を参照してください 16 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)。

接続方法の変更


Wi-Fi Direct 接続方法を変更したり、自動と手動のどちらかを選択したりすることができます。

1. プリンタのコントロールパネルから、**[ネットワーク]>[Wi-Fi Direct]>[メニュー] ≡ >[設定] ** をタップします。
2. **[接続方法]** をタップし、**[自動]** または **[手動]** を選択します。

- a. プリンタでの Wi-Fi Direct の設定時に **[自動]** を選択すると、モバイル デバイスは自動的にプリンタに接続します。
- b. プリンタでの Wi-Fi Direct の設定時に **[手動]** を選択した場合は、プリンタのディスプレイで接続を確認するか、モバイル デバイ스에プリンタの PIN を入力します。接続しようとする、プリンタによって PIN が提供されます。

Wi-Fi Direct をサポートするワイヤレス対応モバイル デバイスからの印刷

お使いのモバイル デバイスに HP プリント サービス プラグインの最新バージョンがインストールされていることを確認します。


 **注記:** お使いのモバイルデバイスが Wi-Fi に対応していない場合、Wi-Fi Direct を使用することはできません。

1. プリンタで Wi-Fi Direct をオンにしていることを確認します。
2. モバイル デバイスで Wi-Fi Direct をオンにします。詳細については、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。
3. お使いのモバイル デバイスで、印刷が有効になっているアプリケーションからドキュメントを選択し、ドキュメントを印刷するオプションを選択します。
使用可能なプリンタの一覧が表示されます。
4. 利用可能なプリンター一覧から、**[DIRECT-HP DesignJet T870 Printer series]** のように表示される Wi-Fi Direct 名を選択します (はお使いのプリンターを識別する固有の文字です)。その後、プリンターおよびモバイルデバイスに表示される画面の指示に従ってください。
5. ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct をサポートしないワイヤレス対応モバイル デバイスからの印刷

お使いのモバイル デバイスに、互換性のある印刷アプリがインストールされていることを確認してください。

1. プリンタで Wi-Fi Direct をオンにしていることを確認します。
2. モバイル デバイスで Wi-Fi 接続をオンにします。詳細については、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記:** お使いのモバイル端末が Wi-Fi に対応していない場合、Wi-Fi Direct を使用することはできません。

3. モバイル デバイスから新しいネットワークに接続します。通常使用しているプロセスを使用して、新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続します。表示されたワイヤレス ネットワーク一覧から、**[DIRECT-**-HP DesignJet T870 Printer series]** (**はお使いのプリンターを識別する固有の文字) といった Wi-Fi Direct 名を選択してください。
4. Wi-Fi Direct パスワードを求められたら入力します。
5. ドキュメントを印刷します。

モバイル印刷

このセクションでは、モバイルからの印刷に関する詳細情報を説明します。

はじめに


モバイル印刷の主な方法は、同じネットワークに接続する直接印刷です。

プリンターは HP クラウドに接続でき、Print Anywhere や Private Pickup など、さまざまな利点を利用できます詳しくは、[12 ページの「使用する接続方法を選択する」](#)を参照してください。

詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/go/designjetmobility> です。

- 📌 **重要**：プリンターは、インターネットに接続されたネットワークに接続している必要があります。イーサネットケーブルを接続してください。
- 📌 **重要**：モバイルデバイスから印刷/スキャンするには、内蔵 Web サーバで[Bonjour]、[IPP/IPPS]、および[リモートスキャン]プロトコルが有効になっている必要があります ([ネットワーク]>詳細設定)。

Android からの印刷

Android 設定からデバイスの印刷サービスを追加および管理できます。**[設定]**  **> [接続デバイス]> [接続の詳細設定]> [印刷しています]** (正確な場所は Android OS のバージョンによって異なる場合があります)。

- 📌 **注記**：印刷は、印刷または共有の機能を提供するアプリケーションからのみ行うことができます。

HP アプリを使用して印刷するには

HP アプリで生産性を高めつつ、作業を一本化します。電子メールまたはメッセージングアプリを使用してドキュメントと写真を印刷し、プリンターのステータスとインク残量を確認します。

Android 10.0 以降が必要です。

すべての HP アプリ機能にアクセスするには、プリンターを HP Cloud に接続し、HP の資格情報を使用してログインします。

デバイスとプリンターが同じネットワーク上で動作していることを確認し、以下の手順に従います。

HP アプリを使用して印刷するには

1. HP アプリを開き、プリンターを選択します。
2. ローカルデバイスからドキュメントと写真のどちらを印刷するかを選択するか、Google ドライブ、Dropbox、または他のアカウントをリンクしてコンテンツにアクセスします。
3. 編集オプションを使用し、必要に応じて品質、色、およびその他の設定を調整します。
4. **[印刷]**をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

Android のデフォルト印刷サービスを使用した印刷

Android 12.0 以降が必要です。

Android のデフォルト印刷サービスは、Android デバイスにプレインストールされていますが、HP プリント サービス プラグインや Mopria プリント サービス プラグインなど、他の互換性のある印刷サービスがインストールされていない場合にのみ有効です。

デフォルトのサービスを使用するには、以下の手順に従います。

1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[メニュー]** アイコン をタップして**[印刷]**をタップします。
2. リストからプリンタを選択します。デフォルト印刷サービスで検出されたプリンタは、一般的なプリンタのロゴと共に表示されます。
3. 印刷設定を確認し、**[印刷]**をタップします。

Mopria プリント サービスを使用した印刷

Android 5.0 以降が必要です。

デバイスにまだインストールされていない場合は、Google Play ストア (<https://play.google.com/store/apps/details?id=org.mopria.printplugin>) から Mopria プリント サービスをダウンロードしてインストールし、有効にします。

Mopria を使用するには、以下の手順に従います。

1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[メニュー]** アイコンをタップして**[印刷]**をタップします。
2. リストからプリンタを選択します。Mopria プリント サービスによって検出されたプリンタは、Mopria Alliance ロゴと共に表示されます。
3. 印刷設定を確認し、**[印刷]**をタップします。

また、ドキュメントの種類が PDF、JPEG、PNG の場合は、Android の**[共有]**ボタンを使用し、オプションのリストから**[Mopria]**を選択します。

詳細については、Mopria Web サイトを参照してください (<https://mopria.org/>)。

HP プリント サービス プラグインを使用した印刷

Android 6.0 以降が必要です。


デバイスにまだインストールされていない場合は、Google Play ストア (<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.android.printservice>) から HP プリント サービス プラグインをダウンロードしてインストールし、有効にします。

プラグインを使用するには、以下の手順に従います。

1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[メニュー]** アイコンをタップして**[印刷]**をタップします。
2. リストからプリンタを選択します。HP プリント サービス プラグインにより検出されたプリンタは、HP ロゴと共に表示されます。
3. 印刷設定を確認し、**[印刷]**をタップします。

また、ドキュメントの種類が PDF、JPEG、PNG の場合は、Android の**[共有]**ボタンを使用し、オプションのリストから**[HP プリント サービス]**プラグインを選択します。

Apple iOS からの印刷

 **注記**：印刷は、印刷または共有の機能を提供するアプリケーションからのみ行うことができます。

HP アプリを使用して印刷する

HP アプリで生産性を高めつつ、作業を一本化します。文書や写真を印刷し、スキャンをリポジトリに共有したり、メールやメッセージアプリで送信したり、プリンターの状態やインク残量を確認できます。

iOS/iPadOS 15.0 以降が必要です。

HP アプリは、以下のリンク先の iTunes Web サイトからダウンロードできます：

<https://itunes.apple.com/app/id469284907>

HP アプリのすべての機能を利用するには、プリンターを HP クラウドに接続し、HP の認証情報でログインしてください。

ご使用のデバイスとプリンターが同じネットワーク上で動作していることを確認し、以下の手順に従ってください。

HP アプリを使用して印刷するには：

1. HP アプリを開き、プリンターを選択します。
2. ローカルデバイスからドキュメントと写真のどちらを印刷するかを選択するか、Google ドライブ、Dropbox、または他のアカウントをリンクしてコンテンツにアクセスします。
3. 編集オプションを使用し、必要に応じて品質、色、およびその他の設定を調整します。
4. **[印刷]**をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

AirPrint を使用した印刷

iOS 印刷は、AirPrint を通じて可能になります。iOS 7.0 以降が必要です。

1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[共有]** ボタンを押します。
2. 画面をスワイプして **[印刷]** ボタンを表示し、押します。
3. 印刷設定を選択し、**[印刷]** を押します。

Chrome OS からの印刷

印刷は、印刷または共有の機能を提供するアプリケーションからのみ行うことができます。

Chrome OS Native Print を使用した印刷

最新の ChromeOS バージョンを使用すると、ソフトウェアを追加インストールしなくても、基本印刷に固有の印刷機能を使用できます。

1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[メニューアイコン]**をタップして **[印刷]** を選択します。
2. プリンターを選択します。表示されたプリンターのリストから選択します。ChromeOS Native Print により検出されたプリンターには、一般的なプリンターのロゴが表示されます。


3. 適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。**[印刷]**をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

詳細については、Google Web サイトを参照してください(リンクは <https://support.google.com/chrome/a/topic/9045842> です)。

モバイルの仕様

HP アプリを使用するには、インターネットに接続する必要があります。

印刷機能を使用するには、モバイル端末とプリンタが同じネットワークに接続されている必要があります。

 **注記：** サポートされる OS バージョンは今後変更される可能性があります。

6 クイックセット

クイックセットとは、定義されたデフォルト値を持つ設定をまとめた名前付きグループです。

クイックセットは作業効率を高め、経験の浅いユーザーにとっても便利です。印刷ジョブを「ワンクリック」で実行できる機能を提供します。

工場出荷時のクイックセット

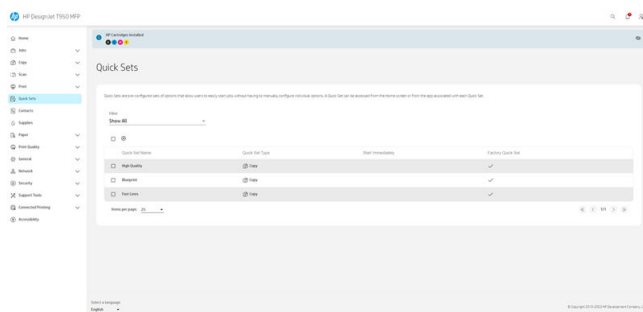
プリンターには、一般的なユーザーの要件に対応するよう設計された、あらかじめ定義された工場出荷時のクイックセットが付属しています。

詳しくは、[50 ページの「クイックセットの起動」](#)を参照してください。

クイックセットの管理

クイック設定は、内蔵 Web サーバから管理できます。

メニューで[\[クイック設定\]](#)オプションを探します。詳しくは、[16 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください。



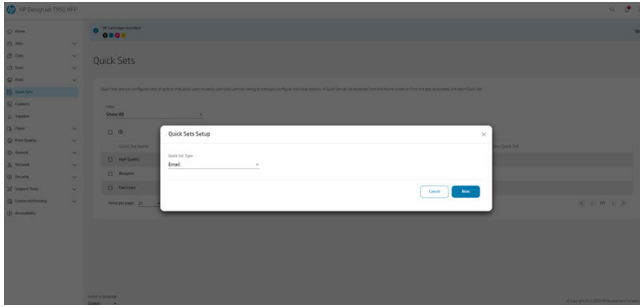
プリンタが設定した権限に応じて、クイック設定を作成、削除、編集、または表示できます。

新しいクイックセットの作成

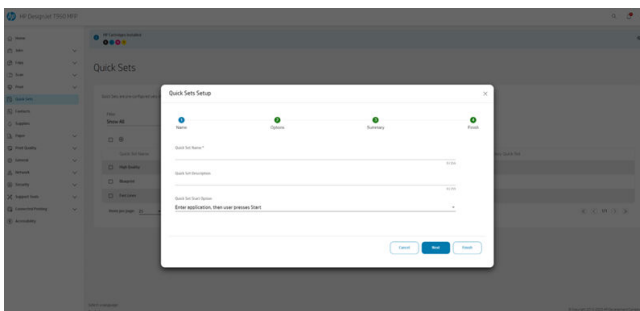
クイックセットは、埋め込み Web サーバから作成することができます。

1. [\[追加\]](#)アイコン (+) をタップします。新しいクイックセットを作成して印刷ジョブに使用するためのウィンドウが開きます。

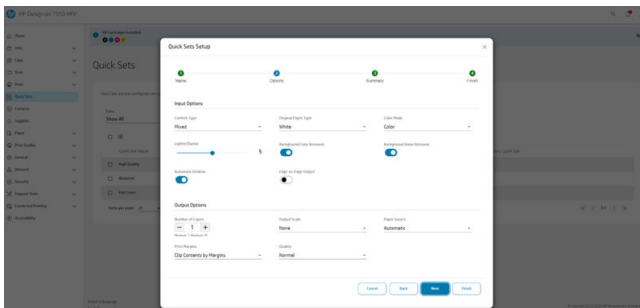
2. ドロップダウンリストから新しいクイック設定を選択します。[USB から印刷]を選択し、[次へ]をタップします。



3. 新しいクイックセットに名前と説明を入力し、ドロップダウンリストから開始オプションを選択して、[次へ]をタップします。

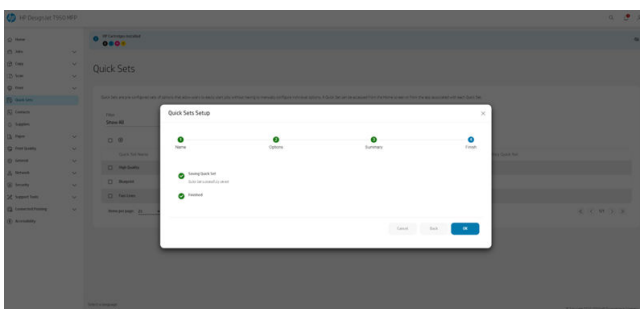


4. 必要な入力オプションを選択し、[次へ]をタップします。



5. クイックセットの概要が表示されます。クイックセットを保存して続行するには、[次へ]をタップします。


6. クイックセットが追加され、使用できるようになります。[OK]をタップして終了します。



7. リストに新しいクイック設定が表示されます。

クイックセットの編集


クイックセットは、埋め込み Web サーバーから編集できます。

 **注記：**工場出荷時のクイックセットは編集できません。

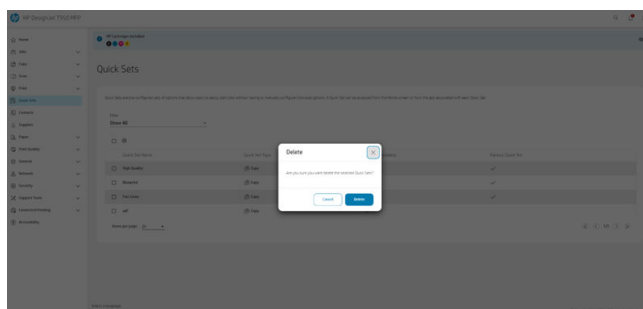
1. 編集するクイックセットを、クイックセット名の横にあるチェックボックスをクリックして選択してください。
2. **[編集]**アイコンをタップします。クイックセットに関する情報が表示されたウィンドウが開きます。
3. 情報を編集し、手順に従ってください。**[OK]**をタップして終了します。

クイックセットの削除

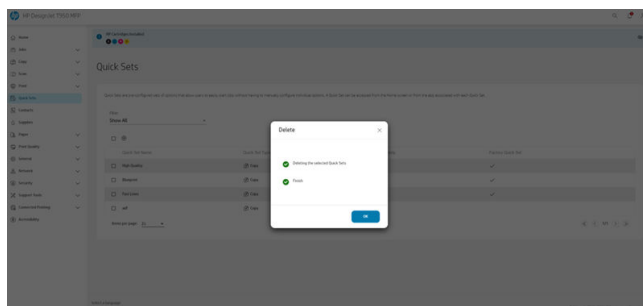
クイック設定は、内蔵 Web サーバから削除できます。

 **注記：**工場出荷時に設定したクイック設定は削除できません。

1. 削除するクイック設定を選択するには、クイック設定の名前でチェックボックスをクリックします。
2. **[[削除]]**アイコンをタップします。確認ウィンドウが開きます。



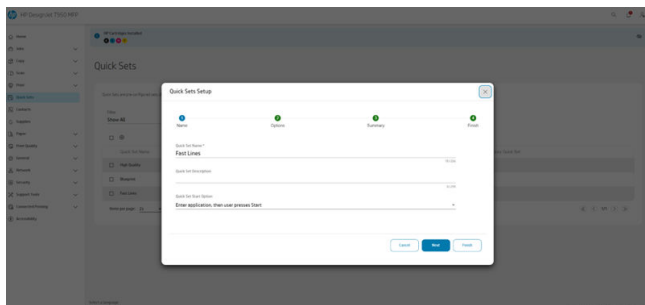
3. クイック設定は削除されます。**[OK]**をタップして終了します。



クイックセットをコピーする

クイック設定は、内蔵 Web サーバからコピーできます。


1. コピーするクイック設定を選択するには、クイック設定の名前でチェックボックスをクリックします。
2. [コピー]アイコンをタップします。クイック設定に関する情報を含むウィンドウが開きます。



3. クイック設定に新しい名前を付ける、説明を追加する、その他の設定を変更する。
4. クイック設定を保存するまで手順に従います。[OK]をタップして終了します。
5. 重複したクイック設定がリストに表示されます。

クイック設定の表示

クイック設定は、内蔵 Web サーバから表示できます。

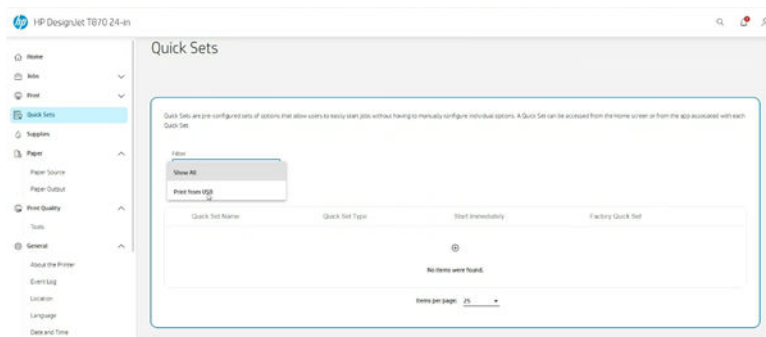
 **注記**：工場出荷時のクイック設定のみ表示できます。

1. 表示するクイック設定を選択するには、クイック設定の名前でチェックボックスをクリックします。
2. [表示]アイコンをタップします。クイック設定に関する情報を含むウィンドウが開きます。
3. 確認する情報を確認し、手順に従います。[OK]をタップして終了します。


クイックセットの起動

クイックセットは、埋め込み Web サーバーから起動できます。

1. コントロールパネルで、[USB から印刷]をタップします。



2. 適切なクイック設定を選択して、ジョブを開始します。クイックセットは、設定を変更することで時間的に変更できます。

 **注記：**作成されたクイックセットは、工場出荷時のクイック設定と共にここに表示されます。

3. **【送信】**をクリックして処理を開始してください。
4. 完了するには、操作パネルの指示に従ってください。

7 実際の印刷の例

下書き、プロジェクト、プレゼンテーションなどを印刷して、ジョブで適切な手順を実行するための方法を順番に示します。

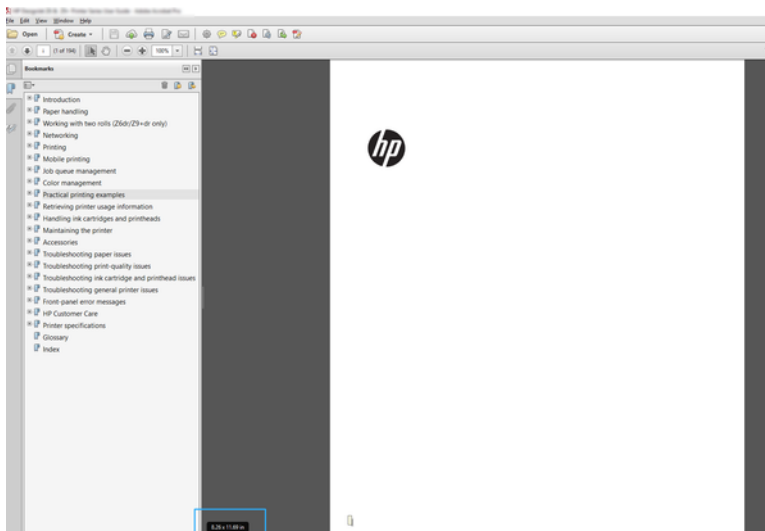
正しいスケールでドラフト印刷する

ページサイズと印刷の向きが必ずしも希望どおりに設定されない場合があります。これは変更できません。


Adobe Acrobat を使用する

正しい倍率で試し印刷します。

1. Acrobat のウィンドウで、マウスのカーソルをドキュメント ウィンドウの左下隅まで移動してページサイズを確認します。



2. [ファイル]>[印刷] を選択し、[ページサイズと処理] が [実物大] に設定されていることを確認します。

 **注記：** ページサイズは、描画サイズにより自動的に選択されるわけではありません。

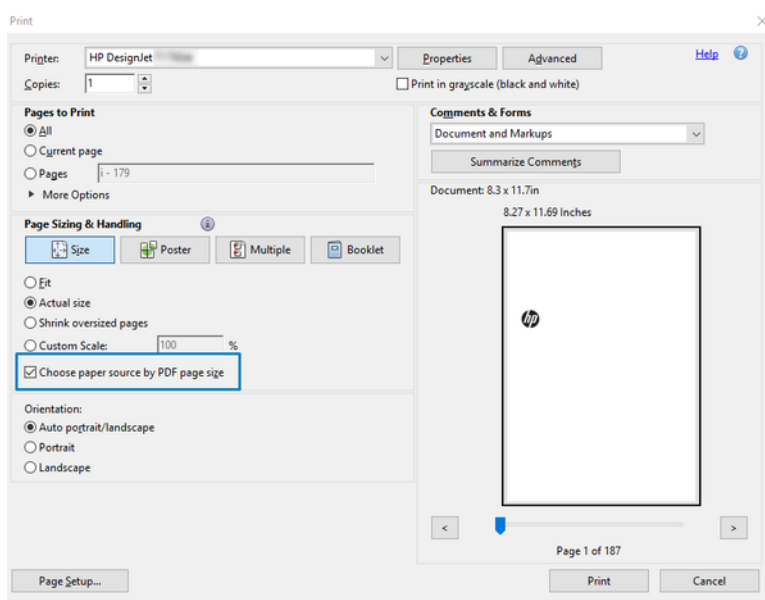
3. [プロパティ] ボタンをクリックします。
4. 使用する [文書サイズ] および [印刷品質] を選択します。新しいカスタム用紙サイズを定義する場合は、[36 ページの「カスタム用紙サイズ」](#)の手順に従います。
5. [回転] を選択して、[自動回転] を選択します。
6. [OK] をクリックし、[印刷] ダイアログ ボックスの印刷プレビューが正しいことを確認します。

Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページジョブを印刷する

複数ページジョブの設定は、すばやく簡単に行うことができます。

Adobe Acrobat から複数ページジョブを印刷することができます。

1. Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro では複数ページジョブを開きます (常に最新バージョンを使用することをお勧めします)。
2. **[ファイル]-[印刷]**をクリックします。
3. プリンタとドライバを選択します。
4. **[PDF のページサイズにより給紙方法を選択]**ボックスをオンにします。



5. 必要に応じて、ドライバのプロパティウィンドウで他のプロパティを調整します。
6. **[印刷]**ボタンをクリックします。

適切な色を使用してドキュメントを印刷する

カラーマネジメントで強調を使用して、Adobe Acrobat および Adobe Photoshop からドキュメントを印刷できます。

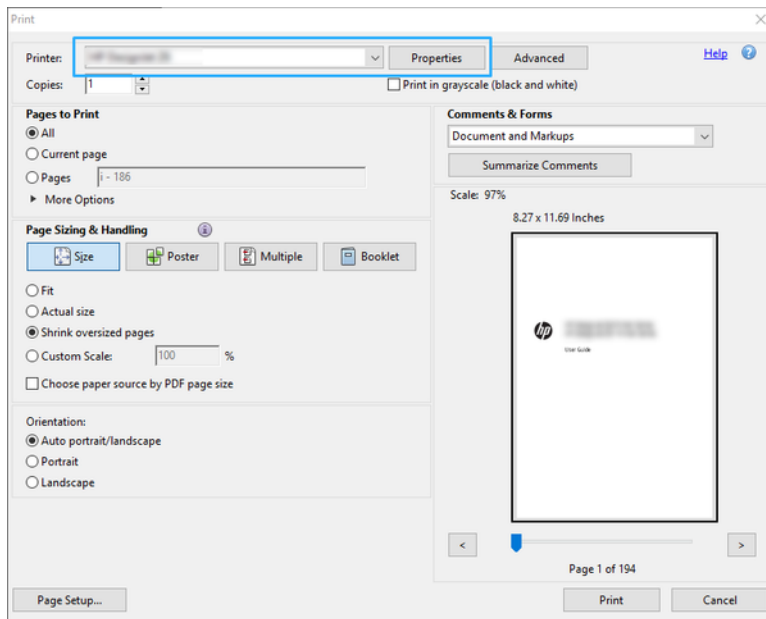
Adobe Acrobat Reader を使用

印刷のプロセスは非常にシンプルです。Acrobat Reader は、PDF ファイルの最も基本的なアプリケーションです。より高度なアプリケーションによく付属しているカラー マネジメント ツールは、明確には存在せず、デフォルトでは変更不可のプリセットで動作します。

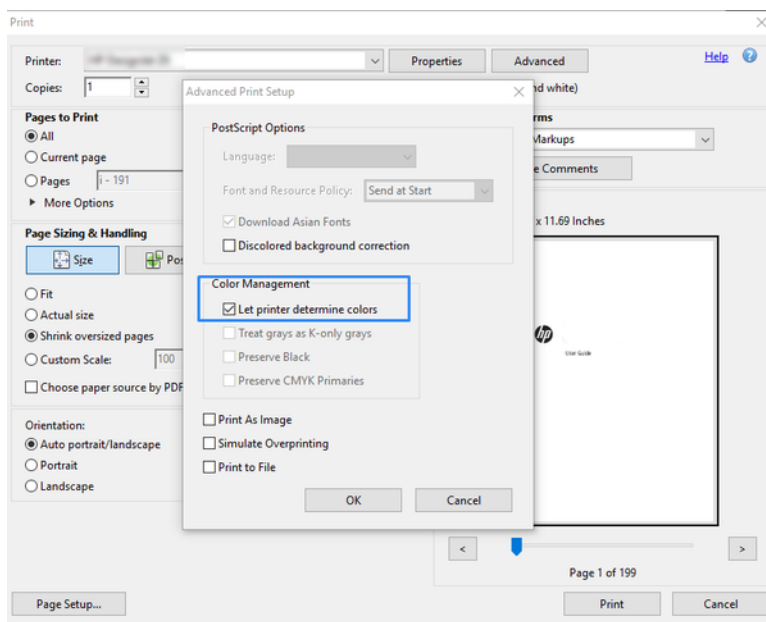
たとえば、作業用カラー空間を選択する方法はありません。デフォルトのカラー空間 (ほとんどの場合は sRGB) が適用されます。このカラー空間は、たとえばスクリーン ディスプレイなど

に使用されます。さらに、後述するように、ファイルによりプロファイルが指定されていない場合の代替のカラープロファイルとしても使用されます。

1. **[ファイル]-[印刷]** をクリックします。
2. **[印刷]** ダイアログボックスの**[プリンタ]**ドロップダウンメニューからプリンタとドライバを選択します。**[プロパティ]**ボタンをクリックして、ドライバの設定を調整できます。



3. ドライバのプロパティ ウィンドウでのカラー設定を調整します。**[プリント]**ダイアログの**[プロパティ]**ボタンをクリックし、**[カラーモード]**セクションの**[カラー]**オプションを設定します。**[OK]**をクリックします。
4. カラー管理オプションを設定するには、**[印刷]**ダイアログボックスの**[詳細設定]**ボタンをクリックします。**[プリンタによるカラー指定]**チェックボックスをオンにします。

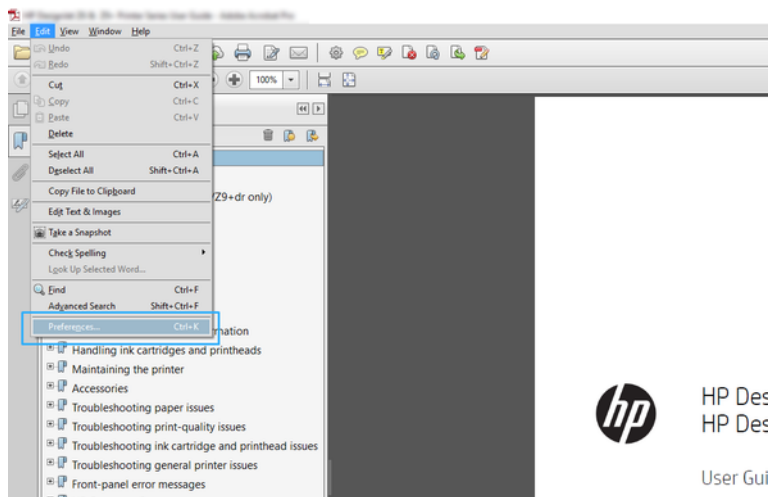


5. ドキュメントに複数のカラープロファイルが含まれており、結果がはっきりとわからない場合、まずドキュメントを平らにし、画面に表示されたとおりに印刷できます。これを行うには、印刷設定の[詳細設定]ダイアログボックスで**[画像として印刷]**をオンにします。この場合、ドライバを呼び出す前に Acrobat Reader によりラスタリゼーションが実行されます。一方、このボックスをオンにしない場合、ラスタリゼーションがドライバにより実行されます。したがって、ボックスをオンにすると、印刷されるドキュメントの外観に目に見える影響があります。

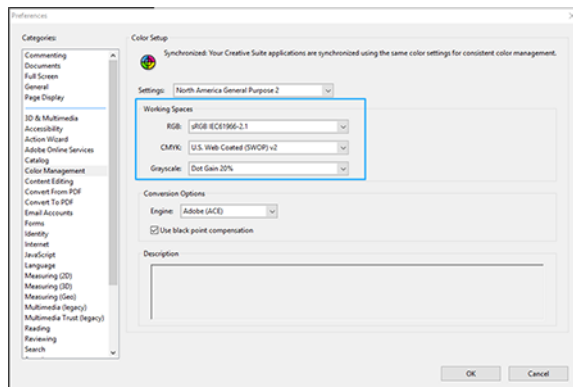
Adobe Acrobat Pro を使用する

これは、フルカラーマネジメントが可能なプロフェッショナルアプリケーションです。作業用カラー空間の選択オプション、イメージを目的のカラー空間に変換するオプション、印刷オプションについて簡単に説明します。

1. PDF ファイルには、カラープロファイルが含まれていない可能性があります。カラープロファイルがない場合、Acrobat はデフォルトで作業用カラー空間を使用します。作業用カラー空間を選択するには、まず**[編集]-[環境設定]**をクリックします。

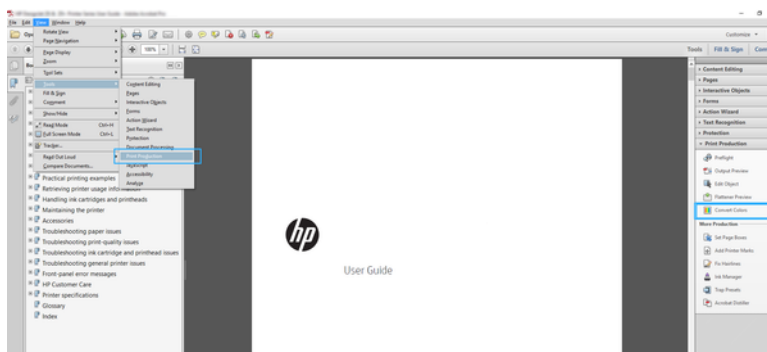


2. [環境設定]ダイアログボックスでは、RGB、CMYK、およびグレースケールの中から作業用カラー空間を選択できます。

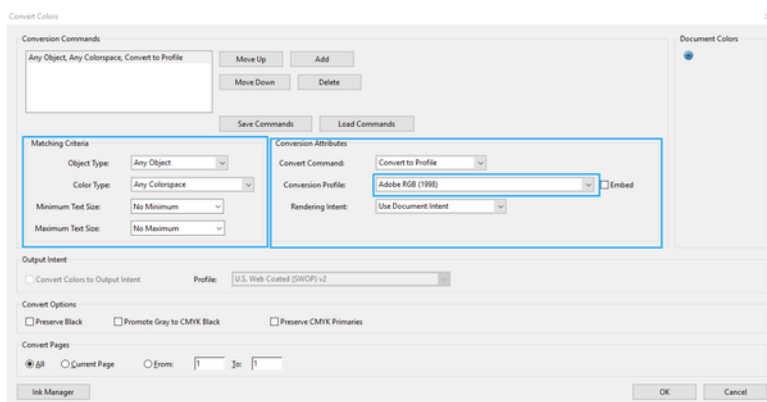


3. PDF ファイルには、異なるカラープロファイルを持つ要素を含めることができます。カラープロファイルのある要素とない要素を混在させることができます。作業用カラー空間は、カラープロファイルのない要素にのみ影響を与えます。特定のカラープロファイルを文書に添付する


場合、以下のように、文書の内容を変換する必要があります。まず、[表示]-[ツール]-[印刷制作]から[カラーを変換]を選択するか、ステータスバーのアイコンをクリックします。



- 一致基準(オブジェクトの種類やカラーの種類)を指定し、変換属性を選択することにより、変換する要素を選択します。埋め込みカラープロファイルを変更するには、[一致基準]セクションで[すべてのオブジェクト]と[すべての色空間]を選択します。[変換属性]セクションでは、たとえば Adobe RGB (1998) プロファイルの埋め込みを選択できます。そのためには、[変換プロファイル]として選択して[埋め込む]ボックスをオンにした後、[OK]ボタンをクリックし、ファイルを保存して変更を保持します。保存されたファイルには、埋め込まれた Adobe RGB カラープロファイルが設定されます。



- ドキュメントを印刷するは、[プリント]ダイアログボックスからプリンタを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックして[カラーモード]タブでカラーオプションを設定します。

 **重要** : [カラーで印刷]と[プリンタ管理カラー]を選択します。

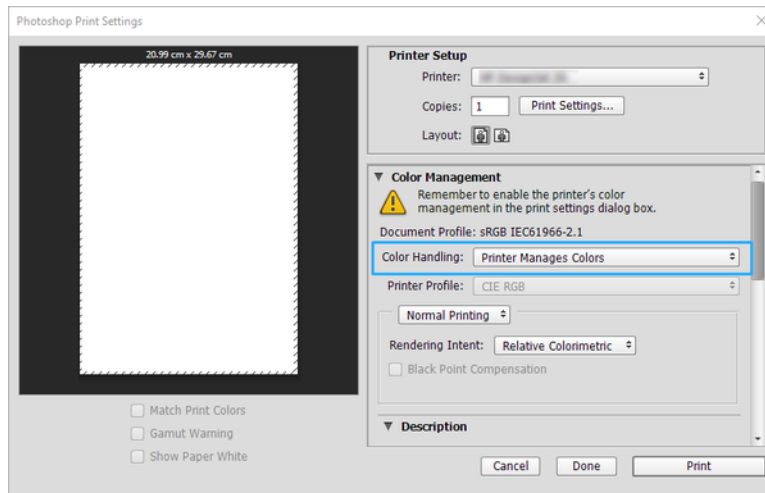
- [印刷]ダイアログボックスで、[印刷]ボタンをクリックしてドキュメントを印刷します。

Adobe Photoshop を使用する

このプリンタでは、カラーを直接管理できます。

- Photoshop で[ファイル]>[印刷]を選択し、お使いのプリンタを選択します。

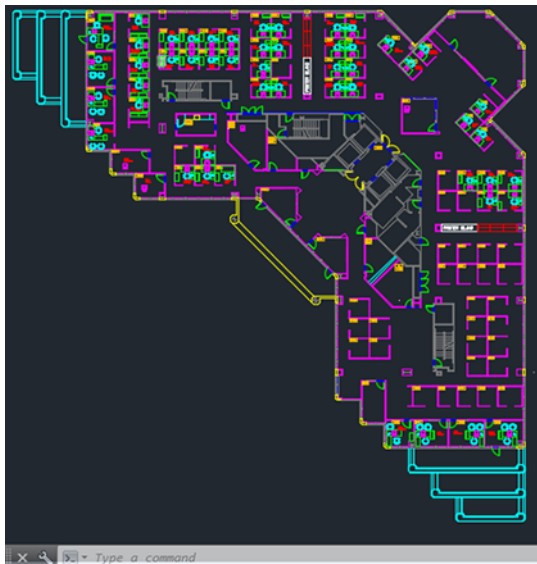
2. [カラーマネジメント]セクションでは、カラー処理オプションを[プリンタで管理]に設定します。



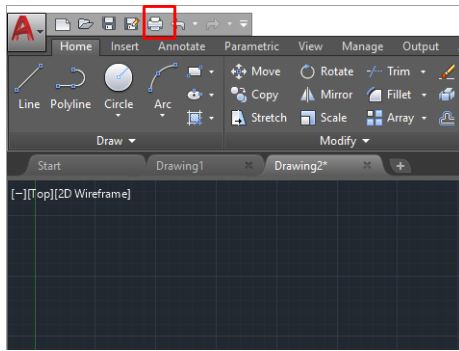
Autodesk AutoCAD を使用したプロジェクトの印刷

プロットをモデルやレイアウトから印刷するように設定します。

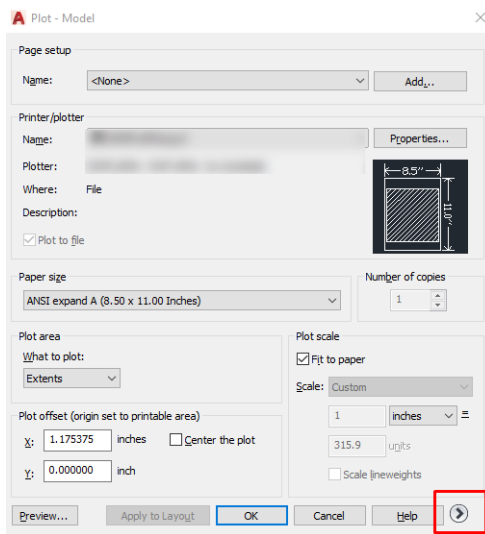
1. AutoCAD ウィンドウには、モデルやレイアウトを表示できます。通常は、モデルではなくレイアウトが印刷されます。




2. ウィンドウの上部の[プロット]アイコンをクリックします。



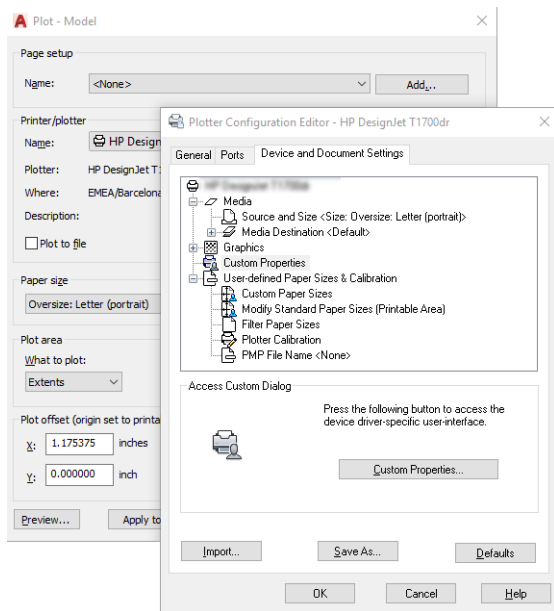
3. [プロット]ウィンドウが開きます。
4. ウィンドウの右下隅の丸いボタンをクリックすることで、追加のオプションを表示できます。



 **注記:** ここでの [品質] オプションは、最終的な印刷品質ではなく、印刷用に送信される AutoCAD ビューポートオブジェクトの品質のことを指します。

5. プリンタを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

6. [デバイスとドキュメントの設定]タブを選択し、[カスタム プロパティ] ボタンをクリックします。



7. [ドライバ]で、使用する用紙の種類を選択します。
8. 印刷品質を選択します。
9. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。
- Windows ドライバの場合:[ドキュメント]>[マージン レイアウト]>[内容をマージンでクリップ]を選択します。
10. [回転]オプションとして[自動回転]を選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。
11. [OK]ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。
12. [プロット]ウィンドウで[OK]ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が作成されます。

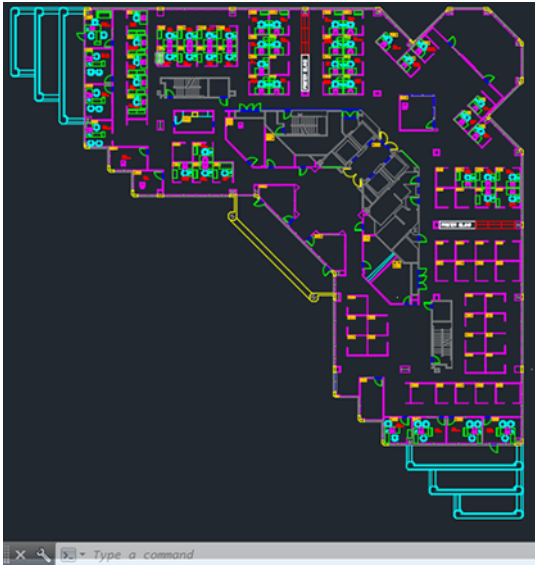
プレゼンテーションの印刷

AutoCAD または Photoshop プレゼンテーションをセットアップします。

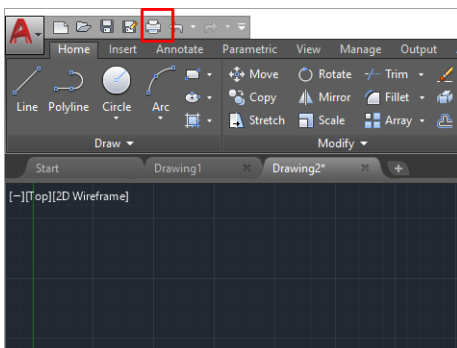
Autodesk AutoCAD の使用法

Autodesk AutoCAD を使用してプレゼンテーションを印刷します。

1. AutoCAD ファイルを開いて、レイアウトを選択します。

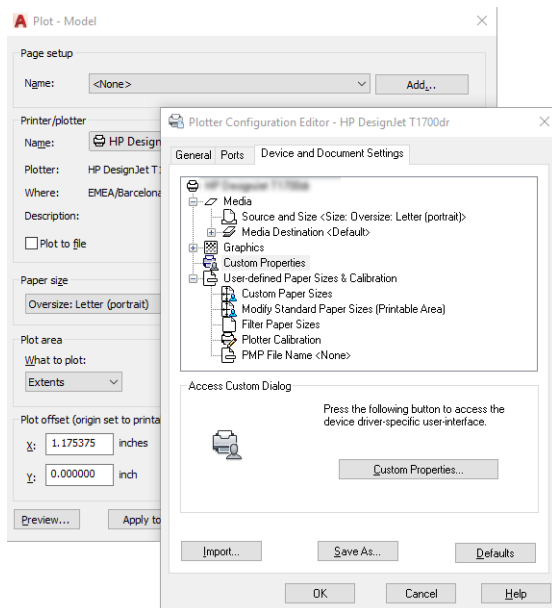


2. ウィンドウの上部の[プロット]アイコンをクリックします。




3. 正しいプリンタが選択されていることを確認し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

4. [デバイスとドキュメントの設定]タブを選択し、[カスタム プロパティ] ボタンをクリックします。



5. [ドライバ]で、使用する用紙の種類を選択します。

 **注記**：給紙方法と用紙の種類のどちらも選択しなかった場合、プリンタは保護されたどのロール紙にも印刷しません。

6. 印刷品質を選択します。
7. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。
 - Windows ドライバの場合:[ドキュメント]>[マージンレイアウト]>[内容をマージンでクリップ]を選択します。
8. [回転]オプションとして[自動回転]を選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。
9. [OK]ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。
10. [プロット]ウィンドウで[OK]ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が作成されます。

Adobe Photoshop を使用する

Adobe Photoshop を使用してプレゼンテーションを印刷します。

1. Photoshop で[ファイル]>[印刷]をクリックし、お使いのプリンタを選択します。
2. [印刷設定]をクリックし、[ドキュメント サイズ]オプションを選択します。
3. 使用できる用紙サイズから選択します。

必要な用紙サイズが見つからない場合は、[36 ページの「カスタム用紙サイズ」](#)の手順に従って作成します。

4. [印刷プレビューの表示]を選択します。また、デフォルトの給紙方法、用紙の種類および印刷品質を変更できます。

5. Photoshop で**[プリンタで管理]**を選択しているため、**[カラー]**セクションのカラーマネジメントオプションは、デフォルトの**[プリンタで管理]**が正しいオプションとなります。

8 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い

プリントヘッドのサプライ品である交換可能なインクカートリッジは4つあります。ステータス情報を確認し、必要に応じて、インクカートリッジを簡単に交換することができます。

インクカートリッジについて

インクカートリッジにはインクが収められており、用紙にインクを噴射するプリントヘッドに接続されています。

追加のカートリッジの購入については、[77ページの「アクセサリ」](#)を参照してください。

- △ 注意：**インクカートリッジはESDセンシティブデバイスであるため、取り扱いには注意が必要です。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。
- 📖 注記：**このプリンタは、新品または再利用 HP チップを搭載したカートリッジの使用のみを意図しており、動的なセキュリティ対策を使用して他社製チップを使用したカートリッジをブロックしています。ファームウェアを定期的にアップデートすると、それらの対策が効果を維持し、それまで動作していたカートリッジがブロックされます。再利用 HP チップを使用すると、再利用、再製造、および補充されたカートリッジを使用できます。詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/learn/ds> です。

サプライ使用状況データの保存

このプリンタで使用されている HP カートリッジには、プリンタの機能をサポートするメモリ チップが含まれています。

このプリンタで使用されている HP カートリッジには、プリンタの機能をサポートするメモリ チップが含まれています。

メモリ チップはプリンタの使用状況について、以下を含む限定された内容の匿名情報を収集します。カートリッジが最初に取り付けられた日、カートリッジが最後に使用された日、カートリッジを使用して印刷したページ数、ページ使用量、使用された印刷モード、発生した印刷エラー、プリンタモデルとプリンタモデルの2つのモデルがあります。この情報は、お客様の印刷に関するニーズに対応する今後の製品の設計に役立ちます。

メモリ チップから収集された情報には、カートリッジやプリンタのお客様やユーザーの特定に利用可能な情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners) に返却されたインクカートリッジのメモリ チップの一部を収集しています (HP Planet Partners のリンクは HP Web サイトを参照)。<http://www.hp.com/recycle> で回収されたインクカートリッジのメモリ チップの一部を収集しています。今後の HP 製品の改善のため、収集されたメモリ チップを読み取り、研究しています。


プリンタ カートリッジを保有する任意の第三者が、メモリ チップ上の情報にアクセスできる可能性があります。この情報へのアクセスを希望されない場合は、チップを操作不能にすることもできます。

ただし、メモリチップを操作不能にした後で、そのメモリチップをHPプリンタに使用することはできません。

この匿名情報を提供することを懸念される場合は、プリンタの使用情報を回収するメモリチップの機能を無効にすることができます。これを行うには、EWS にアクセスして **[セキュリティ]>[セキュリティ設定]** をタップし、**[プリンタ設定]** セクションで **[匿名の使用状況]** に関する情報に切り替えます。これにより、その他の点でカートリッジの正常な動作が妨げられることはありません。ただし、後で工場出荷時のデフォルト設定に戻し、プリンタの使用状況に関する情報の収集を再開することもできます。

インクカートリッジのステータスの確認

インクカートリッジの変化について説明します。

インクカートリッジのインク量を表示するには、**[サプライ品]** アイコン  をタップし、コントロールパネルで **[インクカートリッジ]** をタップします。詳細については、特定のカートリッジをタップしてください。

内蔵 Web サーバで **[ホーム]>[推定カートリッジ残量]** または **[サプライ品]>カートリッジに移動[します]**。

インクカートリッジのステータス メッセージの詳細は、[102 ページの「インクカートリッジのステータスメッセージ」](#) を参照してください。

インクカートリッジを交換する

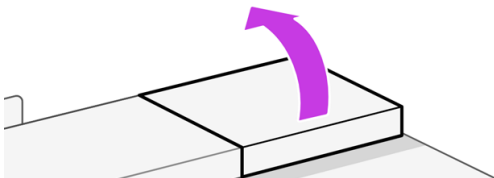
インクカートリッジの交換が必要になる状況は、2 とおり考えられます。

- カートリッジのインクが僅かで、無人印刷を実行するために満杯のカートリッジに交換する必要がある場合(元のカートリッジは都合のよいときに使い切ることができます)
- インクカートリッジが空になったまたは問題があり、印刷を続行するために交換する場合。

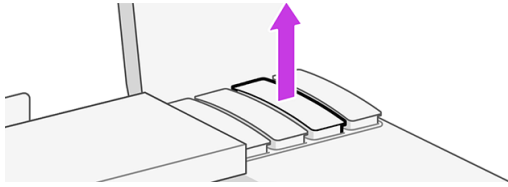
⚠ **注意** : 印刷中はインクカートリッジを取り外さないでください。

⚠ **注意** : インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってください。

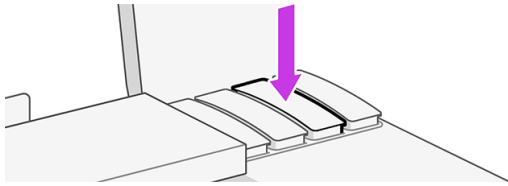
1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. プリンタの背面または右側にあるインクカートリッジカバーを開きます。



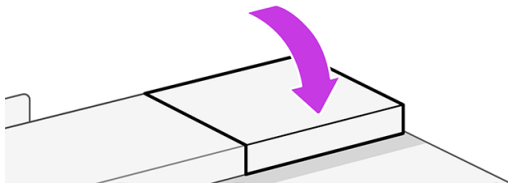
3. インクカートリッジを取り外します。



4. 新しいインクカートリッジを取り付けます。取り付けるカートリッジと同じ色の文字が記載されたスロットに、インクカートリッジを挿入してください。



5. インクカートリッジカバーを閉じます。



プリントヘッドについて

プリンタに設置されて提供されるプリントヘッドは、インクカートリッジに接続され、用紙の上にインクを噴出します。

- ⚠ 注意：**プリントヘッドは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。


プリントヘッドの交換については、を参照してください [70 ページの「プリントヘッドを交換する」](#)。


セーフモード


環境仕様外でのプリンタの動作など、特定の条件の下で、またはインクカートリッジの再利用、補充、偽造が検出された場合、プリンタはセーフモードで動作します。

HP は、環境仕様外で動作する印刷システムや、使用済み、補充または偽造インクカートリッジが取り付けられた印刷システムのパフォーマンスは保証できません。セーフモードは、プリンタとプリントヘッドを予期しない条件による損傷から保護するためのモードであり、プリンタのコントロールパネルと内蔵 Web にアイコンが表示されているときはセーフモードで動作しています。

パフォーマンスを最大限に高めるため、HP 純正インクカートリッジを使用してください。HP 純正インクとプリントヘッドを含む HP DesignJet 印刷システムは、どのような印刷でも妥協のない印刷品質、一貫性、パフォーマンス、耐久性、および価値を実現できるようにセットで設計されています。

 **注記:** このプリンタは、インク連続供給システムを使用するようには設計されていません。印刷を再開するには、インク連続供給システムを取り外し、HP 純正カートリッジ (または互換性があるカートリッジ) を取り付けます。

 **注記:** このプリンタは、インクカートリッジが空になるまで使用するようには設計されています。空になる前にカートリッジを補充すると、プリンタが故障する可能性があります。このような場合、印刷を続行するには新しいカートリッジ (HP 純正カートリッジまたは互換性があるカートリッジ) を取り付けます。

 **注記:** このプリンタは、新品または再利用 HP チップを搭載したカートリッジの使用のみを意図しており、動的なセキュリティ対策を使用して他社製チップを使用したカートリッジをブロックしています。定期的なファームウェア アップデートにより、これらの対策の効果が維持されます。詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/learn/ds> です。

9 プリンタを保守する

プリンタ ステータスとメンテナンスのチェックは、機器を常に最適な状態に保つために欠かせません。プリンタの定期的なクリーニング、問題の診断、キャリブレーションを行ったり、必要に応じてプリントヘッドを交換したり、ソフトウェアを最新の状態に保ったりします。

プリンタ ステータスを確認する

現在のプリンタ ステータスは、さまざまな方法で確認できます。

1. コントロールパネルから、取り付けられている用紙およびインク量に関する情報を取得できます。
2. 内蔵 Web サーバにアクセスすると、プリンタの一般的なステータスに関する情報が表示されます。

プリンタの取り扱い

このプリンタは、印刷以外の目的には使用できません。

以下の2つの理由により、プリンタをテーブルとして使用しないことをお勧めします。

- 表面が容易に損傷を受ける可能性がある。
- プリンタ内に物を落とすと、より重大な損傷を招く可能性がある。

プリンタ外観のクリーニング

プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分のクリーニングには、柔らかい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹸など、刺激の少ない家庭用洗剤を使用します。

- ⚠ **警告！** 感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。
- ⚠ **注意：** プリンタに研磨剤入りクリーナーを使用しないでください。




印刷品質診断レポート


プリントヘッドの信頼性の問題を強調するために、2つのテストパターンが用意されています。

印刷品質レポートを印刷するには

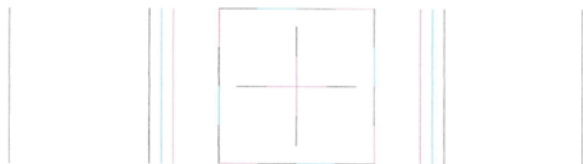
現在プリンタに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェックし、目詰まりや軸合わせの問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを確認できます。

1. 問題が検出された時と同じ用紙の種類を使用します。テストパターンは白い普通紙で評価するのが最も簡単です。
2. 選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。[31ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。

3. プリンタのコントロールパネルで[メニュー]アイコン  をタップし、[ステータスレポート]  > [ツール]  > [レポート] > [印刷品質診断レポート] をタップします。

 **注記**：レポートを内蔵 Web サーバから要求することもできます。

テストパターン 1: 線がまっすぐではなく、つながっていない場合は、プリントヘッドの軸合わせを行います。[69 ページの「プリントヘッドの軸合わせ」](#)を参照してください。



テストパターン 1: 色付きブロック全体に細い白い線が見られる場合は、プリントヘッドをクリーニングします。[68 ページの「プリントヘッドをクリーニングする」](#)を参照してください。



修正措置

診断ページに問題がある場合は、問題に応じて実行できる手順が表示されます。


1. テストパターン 1 の線がまっすぐでなく、つながっていない場合、プリントヘッドの軸合わせを行います ([69 ページの「プリントヘッドの軸合わせ」](#)を参照)。
2. テストパターン 2 のカラーブロックに白い線が見えたり、色あせしたり、完全に欠けていたりする場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います (詳細は、を参照 [68 ページの「プリントヘッドをクリーニングする」](#))。コントロールパネルに表示される指示に従って、必要に応じて全部で 3 レベルのクリーニングを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてください。
4. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドを交換してください ([70 ページの「プリントヘッドを交換する」](#)を参照)。プリントヘッドが保証期間内である場合は、HP サポートに連絡してください ([120 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#)を参照)。


プリントヘッドをクリーニングする

印刷に縞模様が見られたり、間違った色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

クリーニングは、3 段階 (エクスプレス、基本、拡張精度) です。各段階は 2 分程続き、この間、1 枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。


全段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの軸合わせを行ってください。

 **注記：**クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。

 **注記：**プリンタの電源を正しくオフにしないと、印刷品質の問題が発生する可能性があります。

コントロールパネルからプリントヘッドをクリーニングする


印刷品質に問題があり、プリンタが近くにある場合は、この方法で簡単に問題を解決できます。

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. コントロールパネルに移動し、[メニュー]アイコン  をタップして、[ツール]>[トラブルシューティング]>[印刷品質]>[プリントヘッドのクリーニング]を選択します。


プリントヘッドの軸合わせ




グラフィック要素における塗りつぶし品質、線の精度、エッジのシャープさを確保するためには、プリントヘッドの正確な位置合わせが不可欠です。


このプリンタには、プリントヘッドの入手または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。紙詰まりが発生した後や、印刷品質の問題が生じている場合、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があることがあります。

 **重要：**A4 およびレターサイズ用の紙を少なくとも取り付けてください。横向きにセットしないでください。

1. 使用する用紙を取り付けます (24 ページの「[用紙の取り扱い](#)」を参照)。ロール紙またはカット紙を使用できます。白い普通紙が推奨されます。

 **注意：**プリントヘッドの軸合わせの際は、透明または半透明な用紙は使用しないでください。

2. ウィンドウが閉じられていることを確認します。プリントヘッドの軸合わせ中に強い光源がプリンタの近くにあると、軸合わせが影響を受けることがあります。
3. コントロールパネルから、[メニュー]アイコン  をタップし、プリント[ヘッドの軸合わせ]  >[印刷品質]の[トラブルシューティング]  >>[ツール]をタップします。

 **注記：**プリントヘッドの位置合わせは、組み込み Web サーバー ([印刷品質]>[ツール]>[プリントヘッドの位置合わせ]) から開始することもできます。



4. 十分な用紙が取り付けられている場合、プリンタによって軸合わせが実行され、軸合わせのパターンが印刷されます。
5. この処理には 5 分ほどかかります。コントロールパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

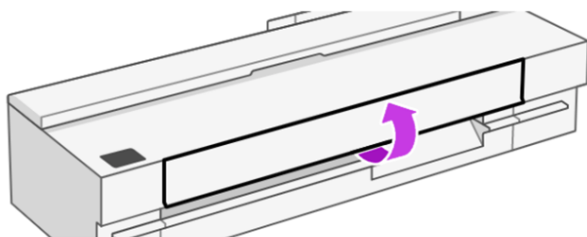
プリンタがプリントヘッドの軸合わせを正常に完了できない場合は、プリントヘッドのクリーニングをもう一度行うように求められることがあります。

プリントヘッドを交換する

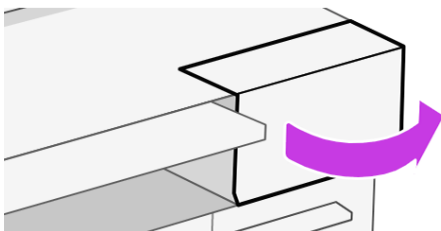
プリントヘッドで解決できない問題が発生した場合は、プリントヘッドを交換する必要があります。交換後、プリンタは取り付けられた用紙上でプリントヘッドの軸合わせを自動的に行います。

※ ヒント: 別の用紙(トレイなど)上でプリントヘッドの軸合わせを行いたい場合は、この手順を始める前に、用紙を変更することができます。白い普通紙が推奨されます。A4 およびレター用紙は、横置きに取り付けないでください。

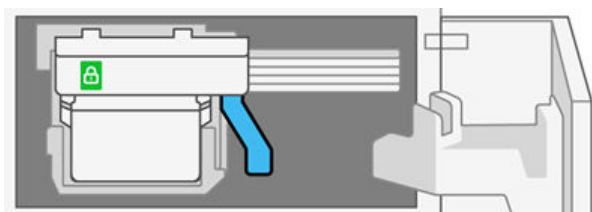
1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。
3. コントロールパネルで[メニュー]アイコン  をタップし、[サプライ品]アイコン  をタップしてから、[プリントヘッド]>[プリントヘッドの交換]をタップします。コントロールパネルの指示にしたがいます。
4. メインドアを開けます。



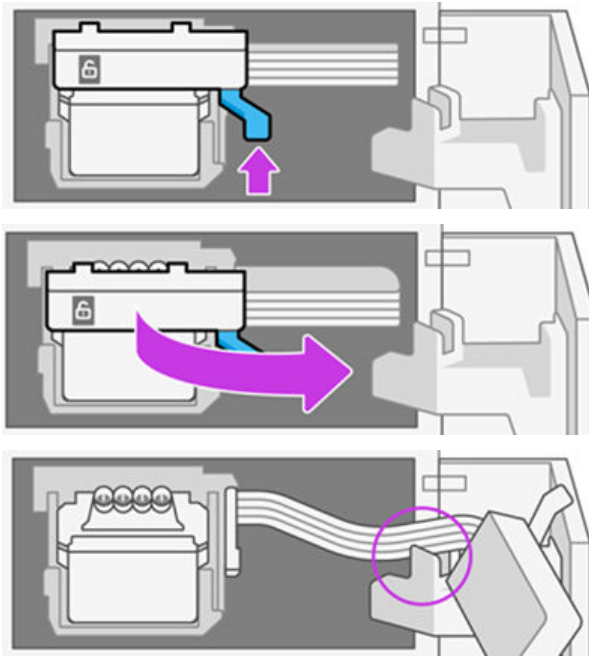
5. プリンタの右側にあるプリントヘッドのドアを開きます。



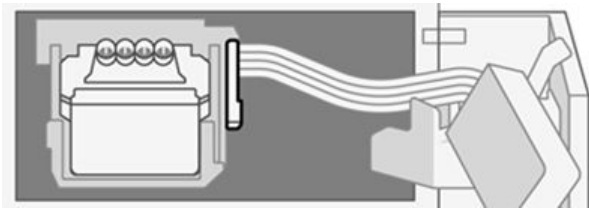
6. チューブコネクタレバーの位置を確認し、インクチューブを取り外します。



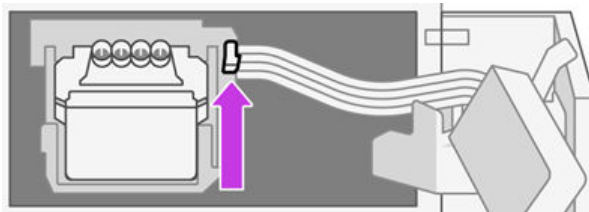
7. レバーを持ち上げてチューブコネクタを取り外し、チューブコネクタをプリンタのドアにあるチューブコネクタホルダーに置きます。



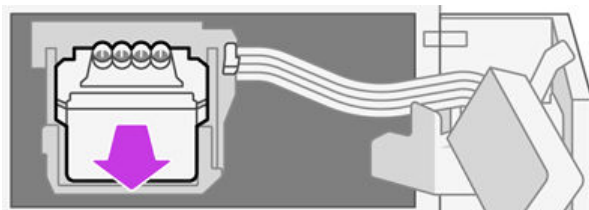
8. プリントヘッドレバーを見つけます。



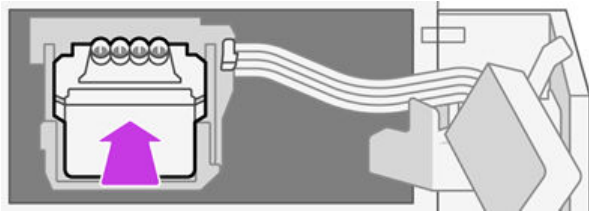
9. レバーを上げてプリントヘッドを取り外します。



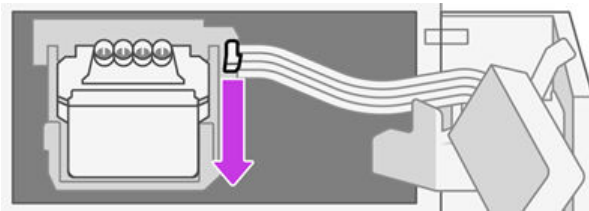
10. 接触部分にインクが付かないように注意して取り扱う、プリントヘッドを取り外します。



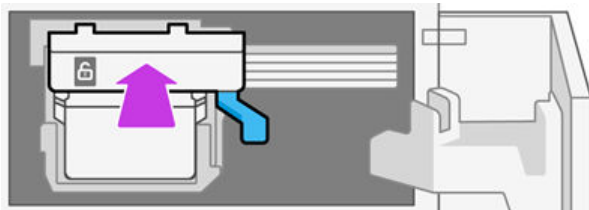
11. 新しいプリントヘッドを取り付けます。



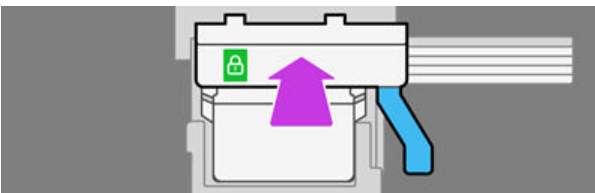
12. プリントヘッドレバー(白)を下げます。



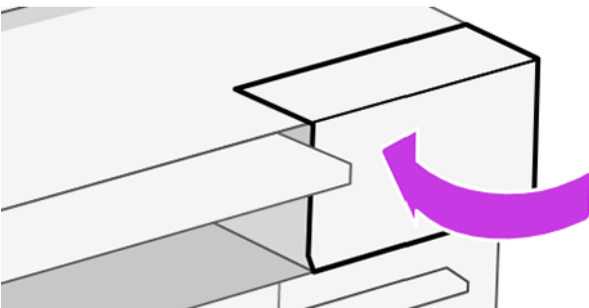
13. プリントヘッドにチューブコネクタを挿入します。



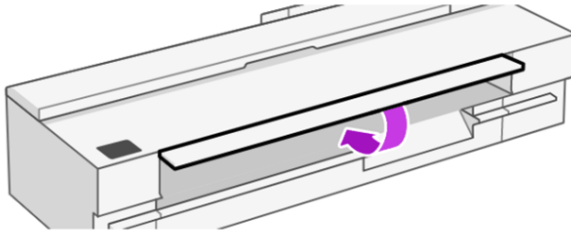
14. チューブコネクタがロックされていることを確認します。




15. プリントヘッドのカバーを閉じます。



16. メインドアを閉じ、コントロールパネルの指示に従います。



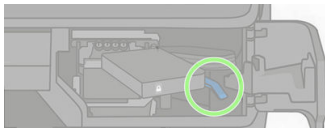
コントロールパネルにプリントヘッドの軸合わせが推奨されるメッセージが表示されます。
プリントヘッドを使用する準備が行われます。

 **注記:** この処理中には、カバーを開けないでください。

チューブをプリントヘッドに接続できない

適切なプリントヘッドを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。


1. プrintヘッドが正しく挿入されていることを確認します。を参照してください [102 ページの「プリントヘッドを挿入できない」](#)。
2. チューブコネクタを接続する前に、チューブコネクタレバー(青)が上がっていることを確認します。



エンコーダストリップのクリーニング

湿らせた小さい布を使用して、不要な残留物を取り除くことができます。

1. プリンタの電源を切ります。電源キーを押して、電源ケーブルを抜きます。
2. 水道水とプリンタに繊維を残さない小さいクロスを使用し、クロスを湿らせて余分な水を取り除くことで、クロスが濡れた状態ではなく湿った状態にします。
3. メインドアを開けます。
4. エンコーダストリップの上からクロスを逆Uの字に持ち、インクがクロスに付かなくなるまで丁寧に拭き取ります。指の爪や他の物でエンコーダストリップに傷を付けないように十分注意してください。クロスを正しく持っていることを確認してください。

 **注記:** キャリッジをサービスステーションから移動しないでください。

5. メインドアを閉じます。
6. プリンタの電源をオンにします。


用紙送りの再キャリブレーション




正確な拡張精度は、用紙に対して適切にドットを配置するための制御要素の一つであるため、優れたイメージ品質を得るのに重要です。プリントヘッドが通過する間に用紙が適当な距離で送られない場合、明るいまたは暗い帯が印刷に現われ、イメージの粒状感が増える場合があります。


プリンタは、コントロールパネルに表示されるすべての用紙で用紙が正しく送られるようにキャリブレーションされます。取り付けられている用紙の種類を選択すると、印刷中に用紙を送る間隔がプリンタにより調整されます。ただし、用紙のデフォルトのキャリブレーションに満足できない場合、用紙を送る間隔を再度キャリブレーションする必要があります。用紙送りの調整によって問題が解決できるかどうかを判断するには、[91ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

用紙送りのキャリブレーションを再度行う




再キャリブレーションの処理には、約3分かかります。

 **ヒント:** キャリブレーションする用紙のみ取り付けをお勧めします。

1. コントロールパネルで[メニュー]アイコン  をタップし、[ツール]  > [自動拡張精度キャリブレーション] > 用紙送り[キャリブレーション] > [印刷品質]の  > [トラブルシューティング] > タップします。フロントパネルにメッセージが表示されたら、給紙方法と用紙の種類を確認します。プリンタにより自動的に用紙送りのキャリブレーションが再度行われ、拡張精度のキャリブレーションイメージが印刷されます。
2. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。




 **注記:** 拡張精度のキャリブレーションイメージの印刷結果は気にする必要はありません。

満足できる印刷結果が得られた場合、用紙の種類に合わせて引き続きこのキャリブレーションを使用します。印刷物に改善が見られる場合、次の手順に進みます。満足できる再キャリブレーションの結果が得られない場合は、デフォルトのキャリブレーションに戻します(参照 [74ページの「デフォルトのキャリブレーションに戻す」](#))。

3. キャリブレーションを微調整したり、透明紙を使用している場合は、コントロールパネルから[メニュー]アイコン  をタップし、[ツール]  > [印刷品質]の[トラブルシューティング]  > 用紙送りキャリブレーション > 用紙送り[キャリブレーション] > [手動での用紙送りキャリブレーション]をタップします。
4. -99%～+99%の間で選択します。明るいバンディングを修正する場合は、パーセントを小さくします。暗いバンディングを修正する場合は、パーセントを大きくします。
5. 値を保存するには、フロントパネルの[OK]をタップします。
6. コントロールパネルにステータス画面が表示されるまでお待ちいただき、その後もう一度印刷を行ってください。

デフォルトのキャリブレーションに戻す

拡張精度のキャリブレーションで行ったすべての補正が0に設定されます。デフォルトの用紙送りのキャリブレーション値に戻す場合は、キャリブレーションをリセットする必要があります。

1. コントロールパネルで[メニュー]アイコン  をタップし、[ツール]  > [印刷品質] のトラブルシューティング  > [.] > [キャリブレーションのリセット] をタップします。
2. フロントパネルに作業が正常に終了したことが表示されるまで待ちます。

プリンタを移動または保管する

プリンタを移動する必要がある場合は、損傷を防ぐため慎重に準備作業を行ってください。

プリンタを準備するには、次のようにします。

1. インクカートリッジ、プリントヘッドは取り外さないでください。
2. 用紙が取り付けられていないことを確認します。
3. 背面の電源キーを押して、プリンタの電源をオフにします。
4. プリンタの電源コードを抜きます。
5. ネットワークやコンピュータにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。

△ 注意: プリンタを逆さにすると、プリンタ内部にインクが漏れてプリンタに重大な故障が発生することがあります。

プリンタの電源を入れ直すと、プリンタの初期化、およびプリントヘッドの確認と準備に約3分かかります。プリントヘッドの準備は、通常、1分強かかります。ただし、プリンタを8週間以上使用オフにしている場合は、プリントヘッドの準備に最大数分かかることがあります。

△ 注意: プリンタの電源を長期間オフのままにしておいた場合、プリントヘッドが使用できなくなる可能性があります。この場合、プリントヘッドを新品に交換する必要があります。

ファームウェアアップデート

プリンタのさまざまな機能は、プリンタ内のファームウェアによって制御されています。

ファームウェアのアップデートは、随時、HP から入手することができます。このアップデートにより、プリンタの機能が向上し、小さい問題が修正される場合があります。


📌 重要: 最新の開発機能を活用するため、ファームウェアを定期的にアップデートすることを強く推奨します。

ファームウェアのアップデートをダウンロードおよびインストールするには、下記のようなさまざまな方法があります。最も便利な方法を選択できます。これらは、自動アップデートと手動アップデートの2つのカテゴリに分けることができます。

自動ファームウェアアップデート

自動ファームウェアアップデートは、インターネットに接続されたプリンタで利用できます。

プリンタで最新のファームウェア リリースを自動的にダウンロードし、インストールすることができます。

 **重要:** プリンタがインターネットに接続されている必要があります。ファームウェアのアップデート設定を [アップデートを自動的にインストールする] に設定する必要があります。

自動ファームウェア アップデートを設定するには、以下の手順に従います。

- コントロール パネルから : [メニュー] > [設定] > [ファームウェアのアップデート を選択します]。
- EWS から : [一般的な] > [ファームウェアのアップデート] > [ファームウェアのアップデート]。

プリンタで使用可能な新しいファームウェアが検出されたら、コントロール パネルに表示される指示に従います。

手動ファームウェア アップデート (USB 方法)

ファームウェアの手動アップデートは、USB フラッシュ ドライブを使用して実行できます。

1. HP のウェブサイトからファームウェア ファイルをダウンロードしてください。 [76 ページの「ソフトウェアの更新」](#) を参照してください。
2. ファイルを USB フラッシュドライブにコピーし、コントロールパネルの Hi-Speed USB ホストポートに挿入してください。
3. コントロールパネルに移動します : [保守] > [ファームウェア] メニュー > [ツール] を選択し、[USB からアップデート] を選択します。
4. ダウンロードしたファームウェア ファイルを選択し、コントロールパネルの指示に従います。

ソフトウェアの更新

プリンタードライバーやその他のソフトウェア、ファームウェアの手動アップデートがご利用いただけます。

HP Web サイト <https://www.hp.com/go/DesignJetT870/software> にアクセスします。

プリンタ保守キット

プリンタには 2 種類の保守キットが用意されており、長期間使用したコンポーネントを交換できます。

コンポーネントの交換が必要なときは、コントロールパネルにメッセージが表示されます。HP サポート (を参照 [120 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#)) までお問い合わせの上、保守キットを入手してください。キットをインストールできるのは、サービス エンジニアだけです。

10 アクセサリ

お使いのプリンタ用にご使用いただけるサプライ品は以下のとおりです。

サプライ品およびアクセサリの注文方法

プリンタのサプライ品およびアクセサリは、次の2つの方法で注文できます。

- HP Web サイトを参照してください。リンクは <https://hp.globalbmg.com/> および <https://www.hp.com/> Web 上で行います。
- HP サポート (を参照 [119 ページの「HP サポートセンター」](#)) に問い合わせる

以下は、ご使用いただけるサプライ品およびアクセサリと製品番号のリストです。

インク サプライの注文

インクカートリッジは単品で注文できます。プリンタのプリントヘッド交換キットも注文できます。

表 10-1 インク カートリッジ

カートリッジ	部品番号
HP 738 130ml シアン DesignJet インクカートリッジ	498N5A
HP 738 130ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	498N6A
HP 738 130ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	498N7A
HP 738 130ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	498N4A
HP 738B 130ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	498P2A
HP 738 300ml シアン DesignJet インクカートリッジ	676M6A
HP 738 300ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	676M7A
HP 738 300ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	676M8A
HP 738 300ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	498N8A
HP 738B 300ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	498P6A

表 10-2 プリントヘッド

プリントヘッド	部品番号
HP 739 DesignJet プリントヘッド交換キット	498N0A

消耗品の入手可能性は地域によって異なります。お住まいの国/地域の消耗品については、HP Web サイトを参照してください。

XT プリンタのバージョンを使用している場合、またはアジア太平洋で購入したプリンタを使用している場合、信頼できる販売店とのサプライ品の互換性を確認してください。

用紙の注文

HP プリンタでは、さまざまな種類の用紙を使用できます。

プリンタでサポートされている用紙に関する塩分の情報を確認するには、HP Web サイトを参照してください(リンクは <http://www.hpifmedia.com> です)。

アクセサリの注文

シート オーガナイザは、プリンタのアクセサリとして利用できます。

表 10-3 アクセサリ

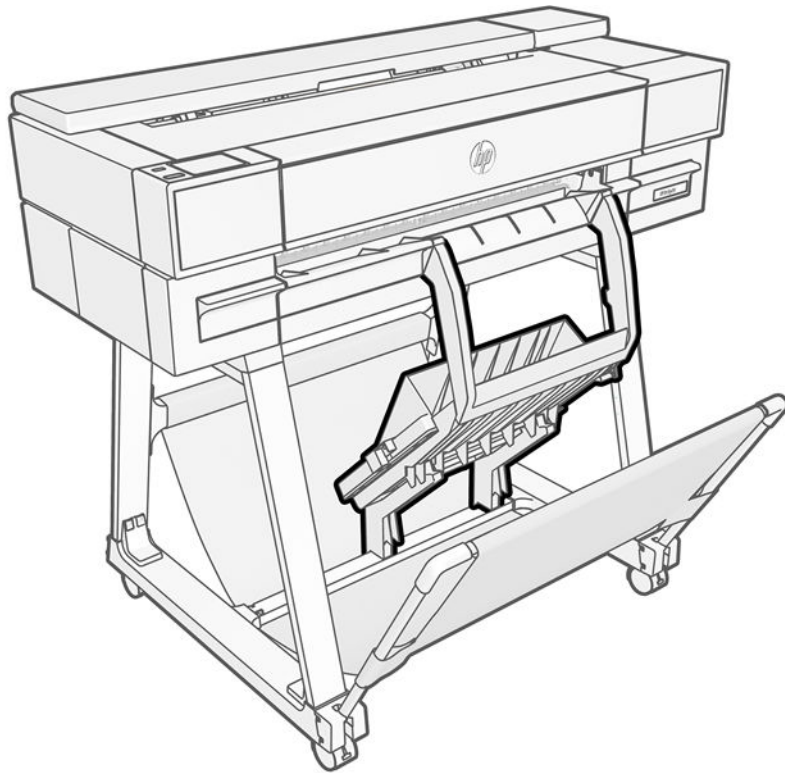
名称	説明	製品番号	戦略的な	互換性
HP DesignJet シート オーガナイザ	LF ページから分離するトレイ シート用の排紙ポケット	698G7A	はい	HP DesignJet T850 HP DesignJet T850 MFP
		BT6F2A	はい	HP DesignJet T870

アクセサリ

アクセサリを使用して、プリンタのさらに活用することができます。

HP DesignJet シート オーガナイザ

A3 サイズより小さいページは、大判ページとは別に回収できます。



シート オーガナイザを取り付ける方法についてのこのビデオをご覧ください。 www.hp.com/how-to-video-sheet-organizer。

または、QR コードをスキャンしてビデオを見ることができます。



11 用紙に関するトラブルシューティング

プリンタで紙詰まりが検出されると、自動的に問題の解決が試みられます。問題を解決できないと、プリンタが停止するため、手動で問題を修正する必要があります。

用紙がうまく取り付けられない

用紙の給紙で問題が発生する場合は、さまざまな理由が考えられます。

- 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 用紙がプリンタの奥まで取り付けられていることを確認します。プリンタに用紙が固定される感触があるはずです。
- コントロールパネルに指示が表示されない限り、位置合わせの処理中に用紙をまっすぐにしないでください。用紙はプリンタによって自動的にまっすぐにされます。
- 用紙がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。


ロール紙の取り付けに失敗する

問題を解決するには、以下の点を確認して手順を実行します。

- ロール紙の幅が 370mm) 以上であることを確認します。幅の狭いロール紙はサポートされていません。
- 用紙の先端を確認します。まっすぐでない場合や汚れている場合は、裁断する必要があります。ロール紙の先端の 20mm を切り取ってもう一度試してください。新しいロール紙の場合でもこの処理が必要な場合があります。
- 用紙の端がスピンドルの端にしっかりと固定されていることを確認します。
- スピンドルが正しく挿入されていることを確認します。
- 用紙がスピンドルに正しく取り付けられていて、ロール紙の向きが正しいことを確認します。
- ロール紙のテープがすべて剥がされていることを確認します。
- 用紙がロールにしっかりと巻き取られていることを確認します。
- 取り付けプロセスの最後の手順では、ロール紙または用紙に触れないでください。

用紙がまっすぐ取り付けられていない場合は、コントロールパネルに表示される指示に従います。

用紙の取り付けをやり直す場合、コントロールパネルで処理をキャンセルし、ロール紙の端がプリンタから外れるまで、スピンドルの端からロール紙を巻き戻します。

 **注記：** ロール紙が芯の周りでゆるくなっていると、プリンタに用紙を取り付けることができません。

カット紙の取り付けに失敗する

問題を解決するには、以下の点を確認して手順を実行します。

- カット紙の幅が、210mm)以上 (A4/ANSI A)であることを確認します。
- 特に厚手の用紙の場合は、プリンタが最初にカット紙を給紙するときにはカット紙の位置を揃えます。
- カット紙の位置が、ロールカバー上の基準線に合っていることを確認します。
- コントロールパネルに指示が表示されない限り、用紙の取り付けの処理中にカット紙をまっすぐにしないでください。
- はさみなどを使用して切ったカット紙(形が不揃いである可能性があります)は使用せず、購入したカット紙のみを使用します。

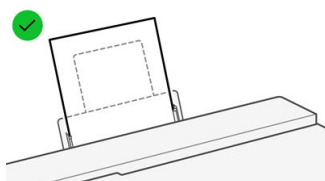
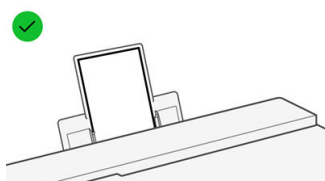
問題が発生した場合は、コントロールパネルディスプレイに表示される指示に従ってください。

用紙の取り付けをやり直す場合は、コントロールパネルで処理をキャンセルします。カット紙がプリンタの前面から排紙されます。

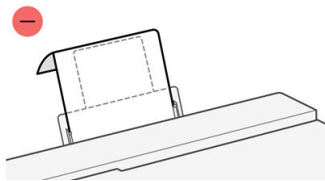
トレイからの給紙に失敗しました


問題を解決するには、以下の点を確認して手順を実行します。

- トレイに収納する用紙が多くなりすぎないように注意してください。カット紙の最大枚数は用紙の厚さによって異なります。普通紙の場合は約50枚です。
- 用紙がトレイに正しく取り付けられていることを確認します。
- 用紙がトレイで正しく調整され、中央に配置されていることを確認します。
- 用紙トレイを正しく引き出しているか確認してください。A4用紙の場合は1段階、A3用紙の場合は2段階まで引き出してください。



下の図に示すように、用紙が入力トレイの背面にかかっている場合には、取り付けに失敗する可能性があります。





 **注記：**用紙を長時間プリンタに取り付けたままにしないでください。用紙が変形する場合があります。

用紙の取り付けのエラーメッセージ


用紙の取り付けに関連するコントロールパネルメッセージと、推奨する処理の一覧を以下に示します。

表 11-1 エラーメッセージ

コントロールパネルのメッセージ	推奨する処理
取り付け用紙にスキューが多すぎます	用紙の取り付け中に、用紙にスキュー(歪み)が多すぎることが検出されました。 [OK] をタップして、ロール紙を自動的に取り外し、処理を再開します。
用紙が検出されませんでした	用紙の取り付け中に、用紙が検出されませんでした。用紙が完全に取り付けられており、透明ではないことを確認します。
用紙が側面の端から遠すぎる	右端をスピンドル上の黒いストッパに合わせて揃え、カット紙を取り付け直します。
用紙の取り付けに失敗しました。用紙の幅が、選択された給紙トレイでサポートされている最小サイズより小さくなっています。	ISO A4 より小さいカット紙は、トレイを使用して取り付ける必要があります。
カット紙が大きすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が広すぎるか、長さが長すぎることが検出されたため、プリンタに正しく取り付けることができません。キャンセルアイコン  をタップして、用紙の取り付けを中止します。 122 ページの「機能の仕様」 を参照してください。
カット紙が小さすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が狭すぎるか、長さが短すぎることが検出されたため、プリンタに取り付けることができません。キャンセルアイコン  をタップして、用紙の取り付けを中止します。を参照してください 122 ページの「機能の仕様」 。

用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない

ドライバのメニューに存在しない用紙の種類を使用するには、用紙の種類をドライバにすでに存在するプリセットの1つとして識別できますが、透明か半透明か、フォト用紙か普通紙か、コート紙かテクニカル用紙かを指定する必要があります。

 **注記:** 光沢紙の場合、プリンタが光沢紙のインクの使用を調整するため、光沢紙の種類を選択することが重要です。

透明または半透明のフィルム

クリアフィルムとマットフィルムを使用できます。

透明フィルム(例: OHP フィルム)を使用する場合は、用紙の種類に**[フィルム]-[クリアフィルム]**を選択します。

透明な用紙またはフィルム(例: テクニカル用紙)を使用する場合は、用紙の種類に**[フィルム]-[マットフィルム]**を選択します。

フォト用紙

フォト用紙を使用する場合は、**[フォト用紙]**カテゴリを使用します。光沢のある用紙または非常に光沢のある用紙の場合は、用紙の種類として**[光沢フォト用紙]**を選択します。半光沢、サテン、パール、または光沢仕上がりの場合は、用紙の種類として**[半光沢/サテンフォト用紙]**を選択します。

普通紙、コート紙、またはテクニカル用紙

一般的な用紙に選択する用紙の種類は、用紙のインク吸収能力によって異なります。

- トレーシングペーパーの場合は、用紙の重さに応じて用紙の種類に [汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー (<65 g/m²)] または [汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー (>65 g/m²)] を選択します。
- 薄い用紙 (<90g/m²) (たとえば、普通紙またはインクジェット普通紙) の場合は、用紙の種類として [普通紙とコート紙]-[普通紙] を選択します。
- 薄いコート紙 (<110 g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、[普通紙とコート紙]>[コート紙] を選択します。
- 厚手コート紙 (<200g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、[ボンド紙とコート紙]>[厚手コート紙] を選択します。
- マット紙を使用する場合は、用紙の種類に、[ポリプロピレンマット] 紙または [粘着紙] を選択します。光沢紙または半光沢紙を使用する場合は、用紙の種類に [ポリプロピレン粘着光沢] 紙 を選択します。

触ると、黒インクが簡単に落ちる

これは、使用している用紙にマットブラックインクとの互換性がない場合に起こります。

最適化されたインクの組み合わせを使用するには、用紙の種類として [フォト用紙]-[光沢フォト用紙] を選択します。

印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる

これはインクの使用量が多すぎるときに発生します。

使用されるインクの量を減らすには、より薄いカテゴリを選択します。マット紙のカテゴリを薄いものから順に並べると次のようになります。

- 普通紙
- コート紙
- 厚手コート紙

その他の印刷品質の問題については、[91ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

用紙サイズがドライバまたはコントロールパネルにない

用紙サイズによっては、実際の寸法ではなく、標準の ISO、ANSI、ARCH 名で識別されることがあります。

たとえば、12 インチ x 18 インチ 用紙をサポートするには、ドライバまたはコントロールパネルで [ArchB] を選択してください。


プリンタが間違った用紙の種類に印刷した

これは、意図した用紙を取り付ける前にジョブがプリンタにより印刷された場合に発生します。

プリンタドライバの [用紙の種類] で、[プリンタ設定の使用] を選択している可能性があります。

[**プリンタ設定の使用**]が選択されていると、プリンタではどのような用紙が取り付けられていても、即座に印刷が実行されます。意図した用紙を取り付け ([24 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照)、ドライバで用紙の種類を具体的に選択します。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[用紙の種類] リストから用紙の種類を選択します。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合**：[用紙/品質] パネルを選択し、[用紙の種類] リストから用紙の種類を選択します。

 **注記**：[プリンタ設定の使用]は、ドライバのデフォルトです。

用紙が一致していません

プリンタに現在取り付けられている用紙が特定のジョブに適さない場合、プリンタは停止し、処理内容が決定されるまで待機します。取り付けられた用紙が不適切であると考えられるいくつかの状況があります。

- ジョブに対して用紙の種類が指定されていない。
- ジョブに対して給紙方法(ロール紙、トレイ、手差し)が指定されていない。
- 用紙サイズが、ジョブに対して指定したサイズより小さい。

特定のジョブに対してこれらのことを指定しない場合、プリンタはどのような用紙が取り付けられていても印刷します。

用紙が一致しないためプリンタが停止する場合、以下の選択肢の中から決定することができます。

- 正しい用紙を取り付けて印刷を再開する。
- 既に取り付けられている用紙上でジョブを印刷する。用紙が十分な大きさでない場合、一部が印刷されないことがあります。
- ジョブをキャンセルする。

カット紙が用紙オーガナイザに入らない、または用紙オーガナイザから排出されない

正しい用紙の種類の設定がトレイ タブのコントロールパネルで選択されていることを確認します。トレイの用紙ガイドが用紙サイズと一致する位置にあることを確認します。

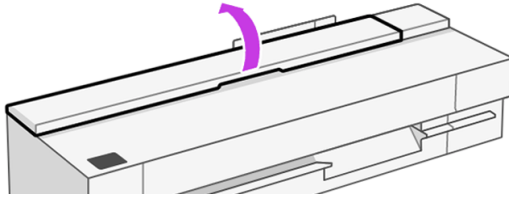
短い粒状感の向きの用紙では、ポケットの入り口がカールしてブロックされ、文書が床に落ちる傾向があるため、インク量の多い文書で長い粒状感の向きの用紙を使用することをお勧めします。

用紙が用紙オーガナイザに入り込んで床に落ちる可能性があるため、普通でない硬い用紙を使用することはお勧めしません。

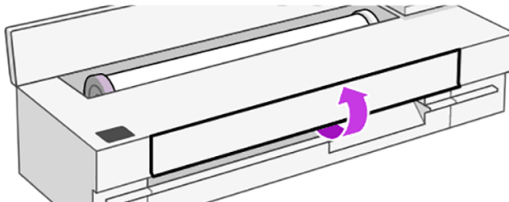
ロール紙が詰まっている

紙詰まりが起こると、通常、それに関するメッセージがフロントパネルに表示されます。

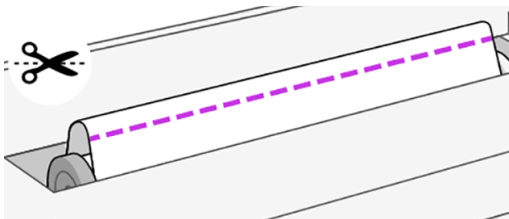
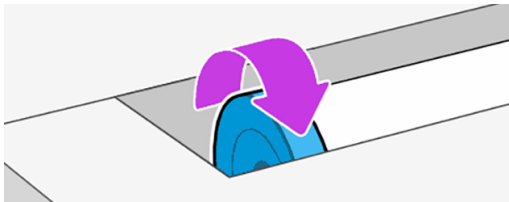
1. ロールカバーを開きます。



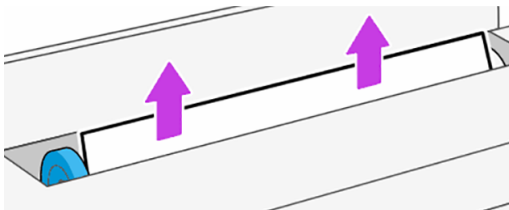
2. メインドアを開けます。



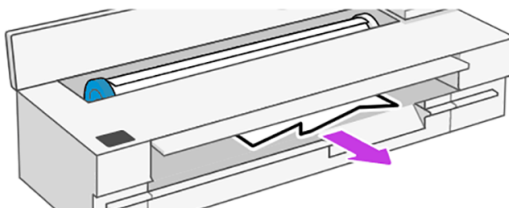
3. ロール紙を巻き取り、ループを作成します。必要に応じて用紙をカットします。




4. プリンタの上部から、詰まった用紙を慎重に取り除きます。



5. 前面ウィンドウから詰まった用紙をすべて慎重に取り除きます。



6. ロール紙を取り付け直すか、新しいカット紙を取り付けます。[24ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照してください。

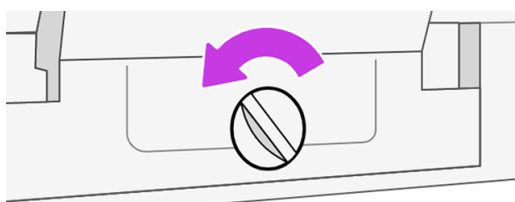
 **注記:** プリンタ内に障害の原因となる用紙がまだ残っている場合は、作業をやり直し、用紙の切れ端すべてを慎重に取り除きます。必要に応じてトレイを取り外すことがあります (詳細は [86ページの「トレイが詰まっている」](#) をご参照ください) 。

トレイが詰まっている

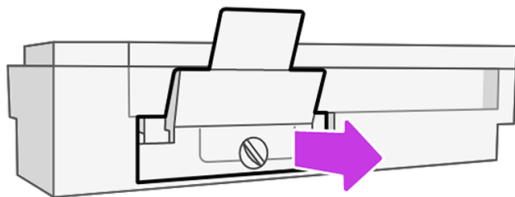
給紙トレイに紙詰まりが発生する理由はさまざまです。

以下の手順に従います。

1. トレイからできるだけ多くの用紙を取り除いてください。
2. トレイ拡張部を押し下げてください。そうすることで、トレイが扱いやすくなります。
3. 後ろの回転式スイッチを使用して、トレイのロックを解除します。



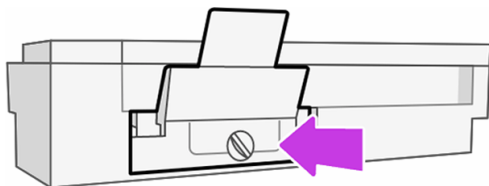
4. トレイを引き出します。



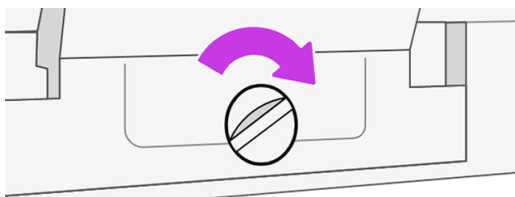
5. トレイからすべての用紙を取り除きます。



6. トレイを再度取り付ます。




7. トレイをロックします。

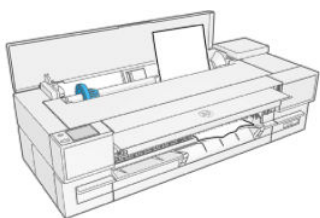
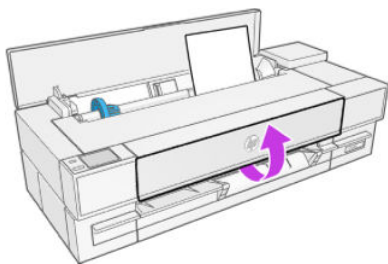


カット紙が詰まっている

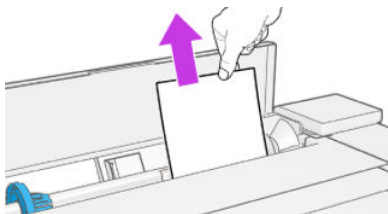
カット紙の詰まりが起こると、通常、それに関するメッセージがフロントパネルに表示されます。

 **注記：** プリンタからすべての用紙の切れ端と破片を取り除いてください。

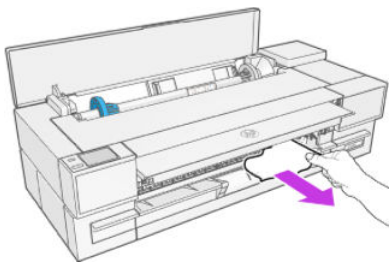
1. 上部のウィンドウを開きます。



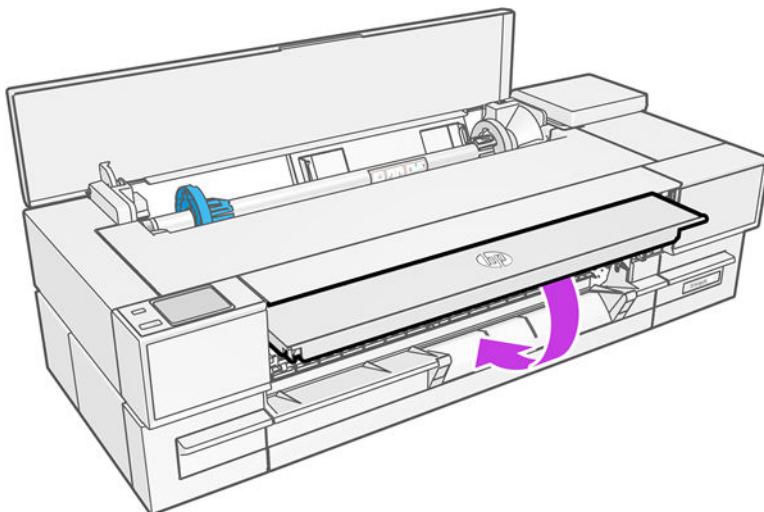
2. プリンタからカット紙を取り除きます。



3. 詰まっている用紙をすべて取り除いてください。

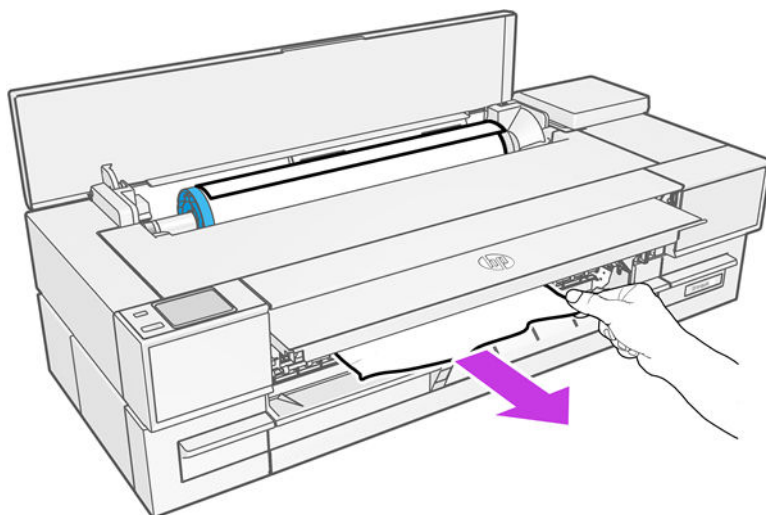


4. 終了したら上部のウィンドウを閉じます。



排出部に切り取られた紙片が詰まり、ジャムが発生しています

紙がカットされた場合、つまり新しいロールに印刷する際に、その切り取られた紙片が排出部に残ることがあります。プリンターが印刷していないことを確認してから、その部分に手を入れて紙片を取り除いてください。



詰まりを取り除く方法

このセクションでは、プリンターの紙詰まりを取り除く方法について説明します。

詰まりを取り除く方法に関する次のビデオをご覧ください。

[このリンクを使用して紙詰まりを取り除く方法に関するこのビデオをご覧ください。](#)

または、QRコードをスキャンして動画をご覧ください。



プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される

ロール紙が芯の周りでゆるくなっている場合、プリンタで正しく給紙されず、用紙が取り付けられません。可能であれば、用紙を芯にしっかりと巻きつけるか、新しいロール紙を取り付けます。

印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない

用紙スタッカに問題がある場合は、以下の手順に従います。

- 用紙スタッカが正しく取り付けられていることを確認します。
- 用紙スタッカが開いていることを確認します。
- 用紙スタッカが満杯になっていないことを確認します。
- 用紙は最後の部分でカールすることが多いため、出力の問題が発生します。新しいロール紙を取り付けるか、印刷が完了したら手で取り出します。

印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる

印刷物を乾かすため、カット紙は印刷後プリンタに保持されます。

[31ページの「乾燥時間を変更する」](#)を参照してください。乾燥時間が過ぎても用紙の一部分しか排出されない場合、用紙をゆっくりとプリンタから引き出します。自動カッターが無効になっている場合、コントロールパネルの**[排紙/カット]**オプションを使用します。を参照してください [33ページの「素材送りボタンとカットボタン」](#)。

印刷が完了すると用紙がカットされる

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると用紙はプリンタでカットされます。カッターを無効にすることもできます。

[31ページの「乾燥時間を変更する」](#)を参照してください。カッターを無効にすることもできます(を参照)。[32ページの「自動カッターのオン/オフを切り替える」](#)

カッターで正しくカットされない

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると、プリンタは用紙を自動的にカットするよう設定されています。

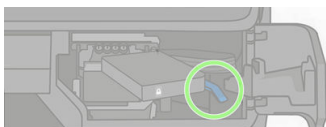
カッターがオンになっているが、正しくカットできない場合、カッターレールに汚れや障害物がないことを確認します。また、カッターの溝に用紙の切れ端がないことも確認してください。

ドライバを使用している場合、印刷オプションでカッターが無効になっていることを確認します。

チューブをプリントヘッドに接続できない

適切なプリントヘッドを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. プrintヘッドが正しく挿入されていることを確認します。を参照してください [102ページの「プリントヘッドを挿入できない」](#)。
2. チューブコネクタを接続する前に、チューブコネクタレバー(青)が上がっていることを確認します。



12 印刷品質に関するトラブルシューティング

問題を特定して解決するための手順について説明します。

印刷に関する一般的なアドバイス

プリンタで最高のパフォーマンスを得るには、メーカー純正の消耗品とアクセサリのみを使用してください。

- メーカー純正の消耗品とアクセサリは十分にテストされているため、トラブルのないパフォーマンスで最高品質の印刷を行うことができます。推奨する用紙についての詳細は、[78 ページの「用紙の注文」](#)を参照してください。
 - コントロールパネルで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください(を参照 [31 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#))。また、ソフトウェアで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認します。用紙の選択が不明な場合は、参照してください [82 ページの「用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない」](#)。
-
- ⚠ **注意：** 誤った用紙の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プリントヘッドが破損する可能性があります。
-
- 目的に最も適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します(を参照 [35 ページの「プリント中」](#))。品質レベルを **[速度]** に設定している場合は、印刷品質が低下する可能性があります。
 - 環境状況(温度、湿度)が推奨する範囲内にあることを確認します。[124 ページの「動作環境の仕様」](#)を参照してください。

イメージに横線(バンディング)が見られる

以下のように、印刷イメージに横線が現れる場合(色は異なる場合があります)は、下の手順に従います。



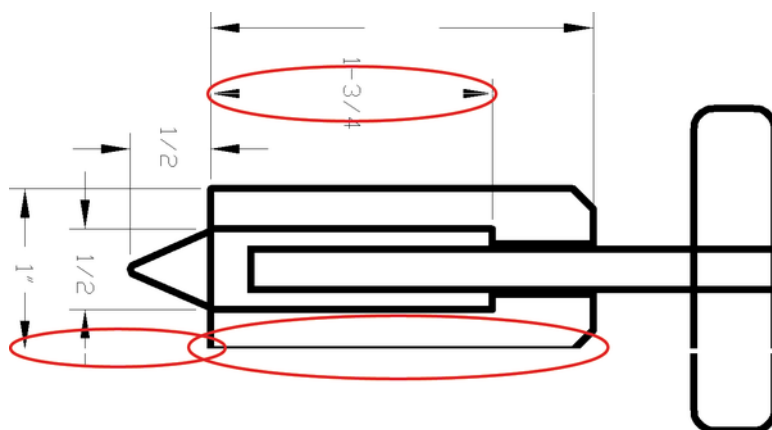
1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、を参照してください [82 ページの「用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない」](#)。

2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します (を参照 [35 ページの「プリント中」](#))。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、印刷品質レベルを **[速度]** に設定している場合は、**[品質]** に設定します。
3. 印刷品質レポートを印刷します。 [67 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#) を参照してください。
4. 印刷品質レポートで問題が見つかりませんでした。が、イメージに白い横線または白い筋が見られる場合は、プリントヘッドをクリーニングして、クリーニングプロセスのすべての段階を最後まで完了していることを確認してください (を参照 [68 ページの「プリントヘッドをクリーニングする」](#))。
5. プリントヘッドが正しく機能している場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行します。を参照してください [74 ページの「用紙送りの再キャリブレーション」](#)。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

線が太すぎるか細すぎる、または印刷されない

用紙の種類と設定を確認し、レポートを実行します。



1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、を参照してください [82 ページの「用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない」](#)。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します (を参照 [35 ページの「プリント中」](#))。使用できる用紙がある場合は、**[高精細]** オプションをオンにします (**[印刷品質]** 設定の下)。
3. 線画が細すぎる、または印刷されない場合は、**[印刷品質レポート]** を印刷します。を参照してください [67 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)。
4. 問題が解決しない場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行します。詳細は、を参照してください [74 ページの「用紙送りの再キャリブレーション」](#)。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

線が段状またはギザギザに表示される

元のイメージと印刷品質設定を確認します。

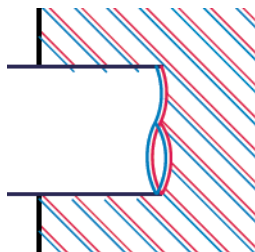


1. イメージ自体に問題がある場合もあります。イメージの編集に使用しているアプリケーションで、イメージの品質を向上させます。
2. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[35ページの「プリント中」](#)を参照してください。
3. フォト用紙でのみ使用できる **[高精細]** オプションをオンにします (**[印刷品質]** 設定の下に表示されます)。

線画が二重または間違った色で印刷される

この問題では、以下のようなさまざまな症状が現れる場合があります。

- 色付きの線画が別の色で二重に印刷される。



- 色付きのブロックのフチの色が間違っている。



この種の問題を修正するには、印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[67ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。

線が不連続になる

印刷品質設定を確認し、印刷品質診断レポートを印刷します。



1. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[35 ページの「プリント中」](#)を参照してください。
2. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[67 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。

線がぼやけている

湿度は、インクのにじみや線がぼやけて不鮮明になる原因となります。

以下のように対応します。



1. 環境状況 (温度、湿度) が高品質の印刷に適しているかどうかを確認します。[124 ページの「動作環境の仕様」](#)を参照してください。
2. コントロールパネルで選択した用紙の種類が、実際に使用している用紙の種類と同じかどうかを確認します。[31 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
3. HP 厚手コート紙などの厚い紙に変更してみてください。
4. より高い印刷品質 (**[標準]**) または **[高品質]** などを選択すると、インクの乾燥に時間が長くなります。
5. 取り付け用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
6. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[67 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。

線の長さが不正確

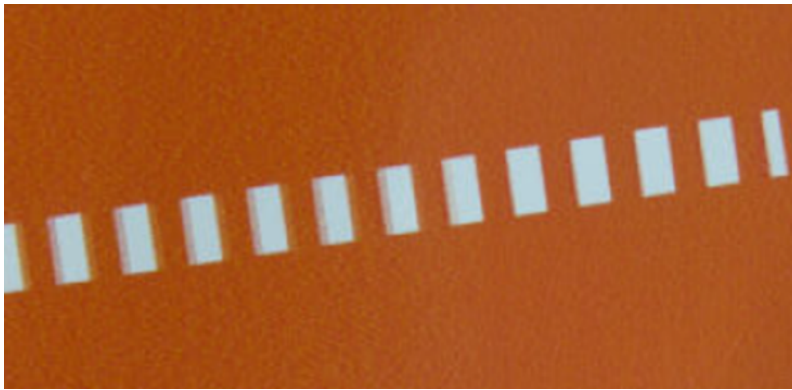
印刷した線の長さを測定して、長さが正確でなかった場合は、長さの正確さを向上できる場合があります。

以下のように対応します。

1. HP 厚手コート紙に印刷します。この場合、プリンタで印刷する線の長さの精度を指定できます。[122 ページの「機能の仕様」](#)を参照してください。
2. 印刷品質を **[品質]** に設定します。
3. 室温を常に 10～30°C (50～86°F) に保ちます。
4. フィルムのロールを取り付け、5 分以上経ってから印刷を行います。
5. それでも満足いく結果が得られなかった場合は、用紙送りのキャリブレーションをやり直してください。[74 ページの「用紙送りの再キャリブレーション」](#)を参照してください。

イメージ全体がぼやけているかざらついている

この問題を解決するには、いくつかの手順とチェックを実行してください。用紙、設定を確認し、レポートを実行して問題の詳細を確認します。



1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、[を参照してください 82 ページの「用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない」](#)。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します (を参照 [35 ページの「プリント中」](#))。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、印刷品質を **[速度]** に設定している場合は、**[品質]** を使用してみます。
4. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[67 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。
5. 問題が解決しない場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行します。詳細は、[を参照してください 74 ページの「用紙送りの再キャリブレーション」](#)。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

用紙が平らになっていない

プリンタから排紙されるときに、用紙が浅く波打って平らになっていない場合に、印刷されたイメージに垂直のすじが現れるなどの問題が起こることがあります。これは、印刷されたインクを吸収しきれないほど薄い用紙を使用した場合に発生することがあります。





1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、を参照してください [82 ページの「用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない」](#)。
2. HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。
3. より低いレベルの印刷品質 (**[速度]** など) を選択します。プリンタが使用するインクの量が減ります。
4. 取り付けられた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。

印刷が擦り切れる、または傷がつく

顔料系インクは、指やペンなどで触れると、擦り切れたり傷がついたりします。これは特に、コート紙の場合にみられます。

使用するインク量や印刷時の環境状況により、光沢紙は用紙スタッカやその他の印刷直後に触れるものに対して非常に敏感な場合があります。

擦り切れや傷のリスクを減らすには、以下のことに従います。

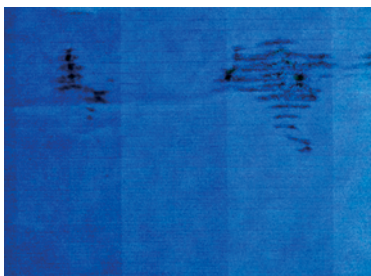
- 印刷物を慎重に取り扱ってください。
- 印刷物が互いに貼り付かないようにしてください。
- 乾燥時間を増やします。コントロールパネルで **[メニュー]** アイコン  をタップし、**[一般的]** な **>[特別乾燥時間]** の **[設定]**  をタップします。

用紙にインクが残る

この問題は、いくつかの原因によって発生します。

コート紙の表面に水平方向の汚れがある

普通紙およびコート紙に使用するインクが多すぎると、インクが用紙に吸収され広がります。プリントヘッドは、用紙の上を移動するときに用紙に触れるため、印刷イメージが汚れます。



この問題に気付いたら、直ちに印刷ジョブをキャンセルしてください。インクが付着した用紙によってプリントヘッドが破損することがあります。

これが発生した後で印刷品質の低下に気づいた場合は、プリントヘッドをクリーニングします [68 ページの「プリントヘッドをクリーニングする」](#)。

1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、[-を参照してください 82 ページの「用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない」](#)。
2. 推奨する用紙の種類 ([78 ページの「用紙の注文」](#)を参照) および正しい印刷設定を使用します。
3. 用紙にしわが見られる場合、用紙が薄すぎることが原因である可能性が高くなります。HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。
4. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
5. ソフトウェアアプリケーションを使用してイメージをページの中央に移動させ、マージン設定を広くしてみてください。

用紙の裏にインクが付着する

柔らかい布でプラテンのクリーニングを行います。各リブを別々にクリーニングします。

印刷部に触れると黒インクが擦れる

問題の原因として、光沢紙にマットブラックインクで印刷したことが考えられます。このプリンタでは、用紙にマットブラックインクが乗らないことがわかると、マットブラックインクは使用されません。

マットブラックインクを使用しないようにするには、用紙の種類で ([\[フォト用紙\]](#) カテゴリにある) [\[光沢フォト用紙\]](#) を選択します。

オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない

オブジェクトや線画の端が不十分に定義されているか濃度が明るい場合、および印刷品質のスライダをすでに [\[高品質\]](#) に設定している場合は、印刷品質を [\[標準\]](#) に設定してみてください。



それでも問題が解決しない場合は、イメージを回転してみてください。

オブジェクトの端が想定よりも暗い

プロットの一部の領域では、部分的なカラーのばらつきの原因となる端が暗くなる場合があります。印刷品質を[高品質]に設定してみてください。



詳しくは、[35 ページの「プリント中」](#)を参照してください。

それでも問題が解決しない場合は、イメージを回転してみてください。

異なる色の縦線が印刷される

印刷物に異なる色の縦方向のバンディングが印刷される場合、用紙を変更したり、印刷品質の設定を調整したりしてみてください。

1. HP 厚手コート紙など、推奨する用紙の種類から厚手の用紙を選択して使用します。[78 ページの「用紙の注文」](#)を参照してください。
2. 印刷品質のレベルを上げます (詳細は、[を参照 35 ページの「プリント中」](#))。たとえば、印刷品質を [速度] に設定している場合は、[品質] に設定します。

印刷物に白色の点がある

印刷に白色の点が見られる場合があります。これはおそらく、用紙の繊維やほこりによるものか、用紙のコーティングが落ちやすいことが原因です。

この問題を解消するには、以下の手順に従います。

1. 印刷前にブラシを使用して用紙を手動でクリーニングし、繊維や紙粉を取り除きます。
2. プリンタのカバーは常に閉じておきます。
3. ロール紙やカット紙は、袋または箱に保存して保護します。

色が正確に再現されない

印刷物の色が予期したものと一致しない場合は、以下の手順を実行します。

以下のように対応します。



1. 取り付けられている用紙の種類が、選択した用紙の種類と一致しているかどうかを確認してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。最も正確なカラーを表現するには、**[標準]**または**[高品質]**品質を選択します。
4. 光沢紙を使用している場合、サポートされている用紙の種類を使用していることを確認します。[78 ページの「用紙の注文」](#) 光沢紙に顔料インクとの互換性があることを確認します。
5. 印刷品質レポートを印刷します。[67 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。

カラーの色あせ

このプリンタで使用されるインクは、時間が経過しても色あせを最小限に抑えるように設計されています。ただし、用紙の種類にかかわらず、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます(色あせしやすさはラミネートの種類によって異なります)。

推奨する用紙の種類を使用していることを確認します(を参照 [78 ページの「用紙の注文」](#))。ラミネート加工の詳細については、ラミネート加工の業者にお問い合わせください。

イメージが不完全(下部の一部が印刷されない)

イメージが不完全な場合、データの受信が中断されたか、通信の問題が発生している可能性があります。

- プリンタがすべてのデータを受信する前に、**[キャンセル]**をタップした可能性があります。その場合は、データの転送が終了しているため、ページを再度印刷する必要があります。
- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある可能性があります。ネットワーク ケーブルまたは Wi-Fi 接続を確認します。
- ソフトウェアの設定が、現在使用しているページ サイズ(長尺印刷など)に対して正しいかどうかを確認してください。
- ネットワーク ソフトウェアを使用している場合は、タイムアウトが発生していないかどうかを確認してください。

イメージがクリップされる

イメージのクリップは通常、取り付けられている用紙の実際の印刷可能領域と、ソフトウェアで認識されている印刷可能領域が一致していない場合に発生します。

- 取り付けられた用紙サイズの実際の印刷可能領域を確認します。

印刷可能領域 = 用紙サイズ - マージン 5×5×5×5mm (0.2×0.2×0.2×0.2 インチ)


- ソフトウェアが認識する印刷可能な領域(「印刷領域」または「印刷可能領域」とも呼ばれます)を確認します。たとえば、ソフトウェアアプリケーションによっては、このプリンタで使用される印刷可能領域よりも広い範囲を標準と想定している場合があります。
- マージンがきわめて狭いカスタム ページ サイズを定義した場合、プリンタ自体により最小マージンが上書きされ、イメージが少し途切れる場合があります。より大きい用紙サイズを使用する必要があるかもしれません。
- 印刷するイメージ自体にマージンが含まれている場合は、**[内容をマージンでクリップ]**を使用することによって正常に印刷できることがあります(を参照 [38 ページの「マージン オプションを選択する」](#))。
- ロール紙を使用して長いイメージを印刷する場合、ソフトウェアがそのサイズのイメージに対応しているかどうかを確認してください。
- 用紙サイズの幅が足りない場合、用紙の向きを縦から横に変更するように要求されることがあります。
- 必要に応じて、ソフトウェアアプリケーションでイメージやドキュメントのサイズを小さくして、マージン間にぴったり収まるようにします。

一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない

高品質で大判の印刷ジョブを印刷するには大量のデータが必要になるため、特定のワークフローでは、一部のオブジェクトが出力されなくなる問題が発生することがあります。

この問題を防ぐための推奨方法は、次のとおりです。

- ドライバまたはコントロール パネルで、希望する最終ページ サイズに応じてより小さいページ サイズを選択します。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- お使いのアプリケーションでビットマップ イメージの解像度を下げます。

 **注記：** Adobe アプリケーションを使用している場合、最新バージョンがインストールされていることを確認してください。

上記のオプションはトラブルシューティングのために提案されているものであり、最終的な出力品質や、プリントジョブを生成するために必要な時間に影響する場合があります。したがって、上記の設定でも問題を解決できなかった場合は、オプションを無効にしてください。

その他の問題を回避する方法

将来の問題を回避するために、または発生している問題の解決策が見つからない場合は、実行してください。

- 印刷品質オプションのレベルを上げます。 [35 ページの「プリント中」](#)を参照してください。

- 印刷に使用しているドライバを確認します。HP 製以外のドライバをご使用の場合は、ドライバベンダーに問題についてご確認ください。それ以上の問題については、可能であれば、適切な HP ドライバを使用してみてください。最新の HP ドライバは、HP Web サイトからダウンロードできます。[8 ページの「プリンタ ソリューション」](#)を参照してください。
- プリンタのファームウェアを定期的にアップデートしてください。
- ソフトウェア アプリケーションが正しく設定されていることを必ず確認してください。

13 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング

問題を特定して解決するための手順について説明します。

インクカートリッジを挿入できない

適切なカートリッジを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. 正しいカートリッジ(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
2. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
3. カートリッジの向きが正しいかどうか、カートリッジのラベルを示す文字や文字列の右側が上になっていて読み取れるかどうかを確認します。

△ **注意：**インクカートリッジスロットの内部はクリーニングしないでください。

インクカートリッジのステータスメッセージ

問題について警告するインクカートリッジのステータスメッセージがあります。

- **[OK]**：カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- **[未装着]**または**[破損している]**：カートリッジが装着されていないか、プリンタに正しく接続されていません(ステータス画面にXで表示される)。
- **[低]**：インク残量が少なくなっています。
- **[インクがありません]**：インクがありません。
- **[HP 純正品でない]**：カートリッジがHP純正品ではありません。
- **[スロットが違います]**：カートリッジが間違っただスロットに装着されています。
- **[互換性がない]**：カートリッジはこのプリンタと互換性がありません。

プリントヘッドを挿入できない

適切なプリントヘッドを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. 正しいプリントヘッド(製品番号)を使用しているかどうかを確認します。
2. プリントヘッドからオレンジ色の保護キャップを取り外したかどうかを確認します。
3. プリントヘッドの向きが正しいことを確認します。

4. プリントヘッドが正しくラッチで固定されているかどうかを確認します。を参照してください [70 ページの「プリントヘッドを交換する」](#)。

14 データ通信に関するトラブルシューティング

問題を特定して解決するための手順について説明します。



コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

印刷できるように、プリンタがコンピュータに正しく通信することが重要です。

通信エラーの症状としては、次のような場合があります。


- プリンタにドキュメントを送信しても、コントロールパネルのディスプレイに **[印刷]** 中のメッセージが表示されない。
- 印刷しようとする、コンピュータにエラーメッセージが表示される。
- 通信が確立された状態で、コンピュータまたはプリンタのいずれかがハングしている (アイドル状態)。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する (線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど)。

進め方：

- アプリケーションで正しいプリンタを選択していることを確認します (35 ページの「[プリント中](#)」を参照)。
- 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷した場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
- 大判印刷の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタがネットワークに接続されている場合は、プリンタの接続ステータスを確認してください。プリンタに IP アドレスが割り当てられていて、印刷側のコンピュータで指定された IP アドレスと一致している必要があります。アドレスが一致しない場合は、正しく設定してください。問題が解決しない場合は、お使いのネットワーク設定を確認してください。
- 他のイーサネット ケーブルを試してみます。
- プリンタがワイヤレス ネットワークに接続されている場合は、コントロールパネルから診断レポートを要求できます。[メニュー] アイコン  をタップし、[ネットワーク] の [設定]  > [WiFi] > [WiFi テスト レポート] の順にタップします。または、プリンタをワイヤレス ルータに近づけるか、有線ネットワークでプリンタに接続してみてください。

固定 IP



コントロールパネルからプリンタの固定 IP アドレスを設定します。

1. コントロールパネルに移動し、[メニュー] アイコン  をタップし、[ネットワーク] > [Wi-Fi] または [イーサネット] > [設定を] > します。

2. 画面の下部で、[IPv4/IPv6]>[マニュアル]をタップして、IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを入力します(これらの設定は、ネットワーク管理者によって提供される必要があります)。

ホスト名

数字の IP アドレスではなくホスト名を使用できます。

1. コントロールパネルに移動し、[メニュー]アイコン  をタップし、[ネットワーク]>[Wi-Fi/Ethernet の詳細]>[設定]  をタップします。
2. IP アドレスとホスト名 (HPXXXXXX 形式) をメモします。
3. Windows を実行している場合は、[スタート] ボタン、次に [設定] ボタンの順にタップし、[デバイス]>[プリンタとスキャナ]をタップしてプリンタをタップし、ポートの [管理]>[プロパティ]>[ポートの構成]>[フィールドで]ホスト [名]を入力します。

有線ネットワークの問題

お使いのプリンタに HP ソフトウェアをインストールできない場合は、問題を解決するためにいくつかの確認を行う必要があります。

診断内容の確認：

- コンピュータとプリンタを接続するすべてのケーブルが確実に接続されている。
- ネットワークが動作しており、ネットワーク装置の電源が入っている。
- ウィルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、ファイアウォールを含む、すべてのアプリケーションがプリンタへの接続をブロックしていません。
- プリンタがプリンタを使用するコンピュータと同じサブネット上にインストールされている。

インストールプログラムがプリンタを検知できない場合は、ネットワーク設定ページを印刷してインストールプログラムに IP アドレスを手動で入力します。詳しくは、[110 ページの「ネットワーク設定ページ」](#)を参照してください。

プリンタに静的 IP アドレスを割り当てることは推奨されていませんが、これを行うことによってインストールの問題 (パーソナルファイアウォールとの競合など) が解決される場合があります。[104 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある」](#)を参照してください。

作成されたネットワークポートがプリンタの IP アドレスと一致しない (Windows)

Windows のコンピュータを使用している場合は、プリンタドライバに作成されたネットワークポートがプリンタの IP アドレスと一致していることを確認します。

1. プリンタのネットワーク設定ページを印刷します。
2. [スタート]をクリックして [設定] をクリックし、[プリンタ]または [プリンタと FAX] をクリックします。
または

[スタート]をクリックして[コントロールパネル]をクリックし、[プリンタ]をダブルクリックします。



3. [プリンタ]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックしてから[ポート]タブをクリックします。
4. プリンタのTCP/IPポートを選択し、[ポートの構成]をクリックします。
5. ダイアログボックスに表示されたIPアドレスを比較し、ネットワーク設定ページに表示されたIPアドレスと一致することを確認します。IPアドレスが一致しない場合は、ネットワーク設定ページのアドレスと一致するようにダイアログボックスのIPアドレスを変更します。
6. [OK]を2回クリックして設定を保存し、ダイアログボックスを終了します。

ワイヤレス ネットワークの問題

問題を特定して解決するための手順について説明します。



ワイヤレス ネットワークのトラブルシューティング

ワイヤレスがオンになっていることを確認し、トラブルシューティングの手順に従います。

1. ワイヤレスをオンにするには、[メニュー]アイコン  をタップし、[ネットワーク]  > [設定] > [Wi-Fi] > Wi-Fi を [オン] に切り替えます。
2. Ethernet ケーブルがプリンタに接続されていないことを確認します。Ethernet ケーブルを接続すると、プリンタのワイヤレス機能はオフになります。
3. ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動します。

ルータおよびプリンタの電源をオフにしてから、ルータ、プリンタの順に再び電源をオンにします。まだ接続できない場合、ルータ、プリンタ、およびコンピュータをオフにします。電源をオフにしてオンにすることで、ネットワークの問題を解決できることがあります。

4. [ワイヤレス ネットワーク テスト] を実行します。

ワイヤレス ネットワークの問題に対しては、ワイヤレス ネットワーク テストを実行します。[ワイヤレス ネットワーク テスト] ページを印刷するには、[メニュー]アイコン  をタップし、[ネットワーク] > [Wi-Fi > Wi-Fi] > [レポート] の [設定]  をタップします。問題が検出された場合、問題解決に役立つ推奨される解決方法がレポートに記載されます。

高度なワイヤレス ネットワークのトラブルシューティング

問題の解決を試みても、プリンタをワイヤレス ネットワークに接続できない場合は、以下の手順を実行します。

以下のように対応します。

1. コンピュータのワイヤレス ネットワーク機能がオンになっていることを確認します。詳細については、コンピュータ付属のマニュアルを参照してください。

2. 固有のネットワーク名 (SSID) を使用しないと、お使いのコンピュータが、近隣で使われている別のネットワークにつながってしまう可能性があります。次の手順で、コンピュータが自分のネットワークにつながっているかどうかを確認することができます。

Windows :

- a. **[スタート]** をクリックし、**[コントロール パネル]**、**[ネットワーク接続]**、**[ネットワーク状態とタスクの表示]** の順に選択します。


または


[スタート] をクリックし、**[設定]** をクリックし、**[コントロール パネル]** をクリックして、**[ネットワーク接続]** をダブルクリックし、**[表示]** メニューをクリックしてから **[詳細]** を選択します。

次の手順に進んでもネットワークのダイアログボックスは開いておきます。

- b. 電源コードをワイヤレスルーターから取り外します。コンピュータの接続状態が **[未接続]** に変わるはずです。
- c. 電源コードをワイヤレスルーターに再び差し込みます。コンピュータの接続状態が **[接続]** に変わるはずです。

macOS :

- 画面上部のメニューバーの **[Wi-Fi]** アイコン  をクリックします。続いて表示されるメニューから、Wi-Fi がオンになっているかどうか、コンピュータがどのワイヤレス ネットワークに接続されているかを判断できます。

 **ヒント :** Wi-Fi 接続に関する詳細については、Dock の **[システム環境設定]** をクリックします。ワイヤレス接続が正しく機能している場合、接続リストの横に緑色の点が表示されます。詳細については、画面の **[ヘルプ]** ボタンをクリックします。

お使いのコンピュータをネットワークに接続できない場合、ネットワークを設定した担当者/会社またはルーターの製造元に問い合わせてください。ルーターまたはコンピュータのハードウェアに問題がある可能性があります。

3. プリンターのワイヤレス設定ページを印刷してください (参照 : [110 ページの「ネットワーク設定ページ」](#))。ページが印刷されたら、ネットワークの状態と URL を確認します。プリンタがネットワークにアクティブに接続されている場合は、ネットワークの状態は、**[準備完了]** で、接続されていない場合は、**[オフライン]** です (後者の場合は、ワイヤレス ネットワーク テストを実行します)。ここで表示される URL はルーターによってプリンタに割り当てられたネットワークアドレスです。プリンタの内蔵 Web サーバに接続する必要があります。
4. コンピュータとプリンタの両方のネットワーク接続が確立すると、これらが同一のネットワーク上にあるかどうかをプリンタの内蔵 Web サーバにアクセスして確認することができます (参照 [16 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#))。
5. 内蔵 Web サーバにアクセスできず、コンピュータとプリンタの両方が同一ネットワークに正しく接続されていることが確認されている場合、ファイアウォールセキュリティ ソフトウェアが通信をブロックしている可能性があります。コンピュータで実行中のすべてのファイアウォール

セキュリティソフトウェアを一時的にオフにしてから、内蔵 Web サーバに再度アクセスしてください。アクセスできる場合は、印刷用のプリンタを使用してください。

内蔵 Web サーバにアクセスでき、ファイアウォールをオフにした状態でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタがネットワーク上で互いに通信できるように、ファイアウォール設定を再構成する必要があります。

内蔵 Web サーバにはアクセスできるが、ファイアウォールをオフにした状態でもプリンタをまだ使用できない場合、プリンタを検出させるためファイアウォールソフトウェアを有効にします。

6. HP ソフトウェアをインストールしている場合、プリンタが一時停止またはオフラインのため使用不可になっていないかどうか、コンピュータからプリンタの状態を確認することができます。

Windows :

- a. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] ボタンをクリックして、[デバイス]>[プリンタとスキャナ] をタップします。
- b. プリンタの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。
 - プリンタが[オフライン]の場合、プリンタを右クリックし[プリンタをオンラインで使用する]を選択します。
 - プリンタが[一時停止]の場合、プリンタを右クリックし[印刷の再開]を選択します。
- c. ネットワーク上でプリンタを使ってみます。

macOS :

- a. Dock で[システム基本設定]をクリックし、[プリントとスキャナ]をクリックします。
- b. プリンタを選択し、[印刷キュー]をクリックします。
- c. 続いて表示される画面に[ジョブは停止されました]が表示されている場合、[ジョブを開始]をクリックします。

Windows :

- a. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] ボタンをクリックして、[デバイス]>[プリンタとスキャナ] をタップします。
- b. プリンタの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。
 - プリンタが[オフライン]の場合、プリンタを右クリックし[プリンタをオンラインで使用する]を選択します。
 - プリンタが[一時停止]の場合、プリンタを右クリックし[印刷の再開]を選択します。
- c. ネットワーク上でプリンタを使ってみます。

macOS :

- a. Dock で[システム基本設定]をクリックし、[プリントとスキャナ]をクリックします。
- b. プリンタを選択し、[印刷キュー]をクリックします。
- c. 続いて表示される画面に[ジョブは停止されました]が表示されている場合、[ジョブを開始]をクリックします。

7. HP ソフトウェアを再インストールすると、インストーラにより 2 つめのプリンタ ドライバが[プリンタ]または[プリンタと FAX] フォルダに作成される場合があります (Windows のみ)。プリンタに印刷または接続できない場合、正しいバージョンの Windows プリンタ ドライバがデフォルトとして設定されていることを確認します。
 - a. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
または
[スタート] をクリックして **[コントロールパネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
 - b. プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**、**[文書デフォルト]**、または **[詳細設定]** を選択します。
 - c. **[ポート]** タブのリストで、チェックマークが付いたポートを探します。ワイヤレス接続しているプリンタ ドライバには、チェックマークの横にポートの説明として **[標準 TCP/IP ポート]** と表示されます。
 - d. ワイヤレスで接続されているプリンタ ドライバのバージョンのプリンタ アイコンを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]** をクリックします。
8. HP ネットワーク デバイス サポート サービス (Windows のみ) を再起動します。
 - a. 印刷待ちのすべての印刷ジョブを削除します。
 - b. デスクトップで、**[マイ コンピュータ]** または **[コンピュータ]** を右クリックし、**[管理]** をクリックします。
 - c. **[サービスとアプリケーション]** をダブルクリックし、**[サービス]** をクリックします。
 - d. サービス一覧を下にスクロールし、**[HP ネットワーク デバイス サポート]** を右クリックし、**[再起動]** をクリックします。
 - e. サービスが再起動したら、ネットワーク上でもう一度プリンタを使ってみます。

ネットワークを介してプリンタを使用できる場合、ネットワーク セットアップは正しく行われています。

ネットワークを介してプリンタを依然として使用できない場合、またはこれを行うことで断続的に問題が発生する場合は、ファイアウォールが干渉しているか、ネットワーク構成またはルータに問題がある可能性があります。ネットワークをセットアップした担当者またはルータの製造元にお問い合わせください。

ハードウェア アドレスを Wireless Access Point (WAP) に追加する

MAC フィルタリングはセキュリティ機能で、WAP を通じてネットワークにアクセスできるデバイスの MAC アドレス (ハードウェア アドレスとも呼ばれる) のリストを WAP で構成します。

ネットワークにアクセスしようとしているデバイスのハードウェア アドレスが WAP がない場合、WAP はネットワークへのデバイスのアクセスを拒否します。WAP によって、MAC アドレスがフィルタされている場合、プリンタの MAC アドレスを WAP の許可される MAC アドレス一覧に追加する必要があります。

1. ネットワーク設定ページを印刷します。詳しくは、[110 ページの「ネットワーク設定ページ」](#)を参照してください。

2. WAP の構成ユーティリティを開き、プリンタのハードウェアアドレスを、容認された MAC アドレスのリストに追加します。

モバイル印刷の問題




問題が発生した場合は、以下のリンクにアクセスしてください。

詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/go/designjetmobility> (製品、国、地域によっては利用できない場合があります)。

さらに、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hpsmart.com> です。

ネットワーク設定ページ


プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク設定ページでプリンタのネットワーク設定を表示することができます。

ネットワーク設定ページを使用すると、ネットワーク接続の問題をトラブルシューティングするのに役立ちます。HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。コントロールパネルからネットワーク設定ページを印刷するには、[メニュー] アイコン  をタップし > [ツール]  > [レポート]  > [ステータス レポート] > [ネットワーク構成レポート] を選択します。



1. **一般情報:** ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、内蔵 Web サーバの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
2. **802.3 有線 LAN:** IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどのアクティブな有線ネットワーク接続に関する情報と、プリンタのハードウェアアドレスが表示されます。
3. **802.11 ワイヤレス:** ホスト名、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、サーバなどのワイヤレスネットワーク接続に関する情報が表示されます。
4. **その他:** 詳細なネットワーク設定に関する情報が表示されます。
 - **ポート 9100:** このプリンタは、TCP ポート 9100 を介した RAW IP 印刷をサポートしています。プリンタのこの HP 専用 TCP/IP ポートは印刷のデフォルトポートです。このポートは HP ソフトウェア (HP 標準ポートなど) によってアクセスできます。

- **LPD** : Line Printer Daemon (LPD) は、各種 TCP/IP システムにインストールされているラインプリンタ スプーリング サービスに関連するプロトコルやプログラムを示します。

 **注記** : LPD 機能は、RFC 1179 文書に準拠する LPD のホストを実装して使用することができます。ただし、プリンタのスプーラを構成するプロセスは異なる場合があります。これらのシステムの構成については、システム文書を参照してください。

- **Bonjour (ボンジュール)**: Bonjour サービス (Multicast Domain Name System (mDNS)) は主に、従来の DNS サーバが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。
- **SLP** : Service Location Protocol (SLP) はインターネット標準ネットワーク プロトコルの一つで、ネットワーク アプリケーションがエンタープライズ ネットワークにおけるネットワーク サービスの存在、ロケーション、設定を検出できるようにするフレームワークを提供します。このプロトコルはプリンタ、Web サーバ、Fax マシン、ビデオカメラ、ファイルシステム、バックアップデバイス (テープドライブ)、データベース、ディレクトリ、メールサーバ、カレンダーなどのネットワーク リソースの検出と使用を簡素化します。
- **Microsoft Web サービス** : プリンタでサポートされている Microsoft Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) プロトコルまたは Microsoft Web Services for Devices (WSD) Print サービスを有効または無効にします。未使用の印刷サービスを無効にして、これらのサービスを介してアクセスできないようにします。

 **注記** : WS Discovery および WSD Print の詳細については、Microsoft Web サイトを参照してください (リンクは <http://www.microsoft.com/> です)。

- **SNMP** : SNMP (Simple Network Management Protocol) は、デバイス管理用にネットワーク管理アプリケーションによって使用されます。プリンタは IP ネットワーク上での SNMPv1 プロトコルをサポートしています。
 - **WINS** : ネットワーク上に Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) サーバがある場合、プリンタはそのサーバから IP アドレスを自動的に取得して、WINS サーバ IP アドレスが指定されている限り、RFC 1001 および 1002 準拠の動的名前サービスを使用してその名前を登録します。
5. **接続されている PC** : このプリンタに接続されているコンピュータ、およびこれらのコンピュータがプリンタに最後にアクセスした日時をリストします。

15 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング

問題を特定して解決するための手順について説明します。

プリンタが起動しない

電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、コントロールパネルに何も表示されない場合は、電源コードが正しく接続され、ソケットに電源が供給されているかどうかを確認してください。

- プリンタが起動しない(コントロールパネルが空白である)場合、数秒間 **[電源]** ボタンを押したままにして、電源 LED がオレンジ色に変わるかどうかを確認します。
- オレンジ色のランプが確認されない場合、電力がプリンタに来ていません。電源コードが正しく接続されていることを確認します。問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡し ([119 ページの「HP カスタマー・ケア」](#))、電源に問題があることを説明してください。
- オレンジ色のランプが確認される場合は、プリンタのピープ音が鳴るまで待ちます。
 - ピープ音 3 回が鳴る場合は、電氣的な問題を意味します。HP サポートに連絡して説明してください。

印刷されない

すべてが正常な状態であっても(用紙およびインクを正しく装着し、ファイルのエラーがない状態)、コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない場合があります。

- プリンタに適したドライバがコンピュータにインストールされていない可能性があります。
- カット紙に印刷する場合、プリンタドライバで給紙方法として **[自動]** または **[カット]** 紙または **[トレイ]** を指定する必要があります。
- ジョブの複雑さを確認します。大判印刷の場合、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、背面の **電源** ボタンを使用してプリンタの電源を切り、電源コードを抜き、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください。

プリンタが遅く感じる

この場合、いくつかの原因が考えられます。

- 印刷品質を **[高品質]** または **[高精細]** に設定している場合、**[高品質]** および **[高精細]** での印刷は時間がかかります。

- 用紙を取り付けたときに、正しい用紙の種類を指定しなかった場合。用紙の種類によっては、さらに印刷に時間がかかります。たとえば、写真用紙およびコート紙では、パス間の乾燥時間が長くなる場合があります。プリンタに現在設定されている用紙の種類を確認するには、[31ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
- プリンタがネットワーク経由で接続されている場合、ネットワーク上のすべてのコンポーネント(ネットワーク インターフェース カード、ハブ、ルータ、スイッチ、およびケーブル)が高速動作に対応しているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してください。
- コントロールパネルで乾燥時間を[長い]に設定している場合。乾燥時間を[最適]に変更してみてください。
- プリンタが Wi-Fi で接続されている場合は、有線ネットワークに切り替えます。

コントロールパネルがフリーズする

コントロールパネルの画像が固定され、使用することができない場合は、プリンタの電源を入れ直してください。

- プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。
- 30 秒待ちます。
- 電源コードを再度プリンタに差し込み、プリンタの電源をオンにします。
- プリンタの機能を確認してください。

問題が解決しない場合は HP サポートにお問合せ下さい。[119 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバにアクセスできない

プロキシサーバーを使用している場合は、プロキシを経由せずに直接組み込み Web サーバーにアクセスしてみてください。

作業を進める前に、まだお読みでない場合は次の内容をご確認ください。[16 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)。

- Windows 版の Internet Explorer を使用している場合は、[ツール]-[インターネットオプション]-[接続]-[LAN の設定]をクリックし、[ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない]チェックボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、[詳細設定]タブをクリックし、プロキシサーバーを使用しないように、プリンタの IP アドレスを[例外]の一覧に追加します。
- macOS の Safari を使用している場合は、[Safari]-[環境設定]-[詳細]をクリックし、[プロキシ：設定の変更]ボタンをクリックします。[これらホストとドメインにプロキシ設定を使用しない]フィールドのバイパス プロキシ設定にある除外リストに、プロキシサーバーを使用しないプリンタの IP アドレスまたはドメイン名を追加します。




それでも接続できない場合は、コントロールパネルの電源キーを使ってプリンタの電源を一度切り、再度入れてください。

工場出荷時のデフォルト設定に戻す

機能を無効にした場合や、一部の設定を変更した場合、工場出荷時の元の設定またはネットワーク設定に戻すことができます。

デフォルト

プリンタを元の工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

1. コントロールパネルで、[メニュー]  > [ツール]  > [保守]  > [設定の復元] をタップし、適切なリセットオプションを選択します。[ネットワーク設定の復元]、[ユーザー設定の復元]、[ユーザーデータの復元]、または[工場出荷時のすべてのデフォルト設定への復元を行います。]
2. 内蔵 Web サーバで [全般] タブを開き、[デフォルト設定に戻す] を選択して、適切なリセットオプションを選択します。[ネットワーク設定を元に戻す] または [すべての工場出荷時のデフォルトに戻す] を選択します。
3. すべて工場出荷時のデフォルトに戻す [復元] をタップすると、すべてのプリンタ設定がリセットされます。プリンタで設定されているすべての設定が削除され、プリンタのすべての管理者パスワード、ネットワーク設定、保存されたジョブ (使用可能な場合)、HP ワークパス ライセンス (使用可能な場合)、FAX の連絡先エントリ、Web サービス アカウント情報など、工場出荷時の設定が削除されます。

アラート


プリンタからエラーやアラートが報告される方法はさまざまです。

- **エラー**：主に、プリンタが正常に動作できないことを警告します。ただしプリンタドライバでは、プリンタで印刷が可能な場合でも、イメージの途切れなど、印刷結果を損なう状態についても警告します。
- **警告**：キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインク残量が少なくなったなど、要注意の状態である場合に警告します。

プリンタのシステム内には、4つの異なる警告装置があります。

- **コントロールパネルディスプレイ**：コントロールパネルには、関連性が最も高い警告のみが表示されます。警告の場合は時間が経過すると表示されなくなります。プリンタがアイドル状態になる場合や、より重大な警告がない場合は、「カートリッジのインク残量が少なくなっています」など、常時表示される警告が再表示されます。
- **内蔵 Web サーバ**：内蔵 Web サーバのウィンドウの右上隅には、プリンタのステータスが表示されます。プリンタ内に警告がある場合、警告内容がステータスに表示されます。
- **印刷キュー**：印刷キューにはアラートが表示されます。最終出力で問題を発生させる可能性のあるジョブ設定について警告します。プリンタで印刷の準備ができていない場合は、警告が表示されます。

デフォルトでは、エラーアラート (重要なアラート) は常に表示され、警告アラート (重要でないアラート) は印刷している場合にのみ表示されます。アラートが有効になっている状態でジョブの完了を妨げる問題が発生すると、ポップアップウィンドウが表示され、問題の理由が説明されます。必要な結果を得るには、指示に従って操作します。

 **注記**：双方向通信をサポートしない環境があります。そのような場合は、ジョブを実行したユーザにアラートが到着しません。

16 コントロールパネルエラーメッセージ

プリンタの問題は、推奨される解決方法と共にコントロールパネルに自動的に表示されます。

テキストメッセージと数値のエラーコード

エラーメッセージは、注意が必要なプリンタ エラーを示しています。表示された場合、[推奨]列のヒントに従ってください。

ここに示されていないエラーメッセージが表示され、適切な対応が不明な場合、または推奨された解決方法で問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。[120 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#)を参照してください。

表 16-1 テキストメッセージ

メッセージ	推奨
カートリッジ残量少	表示されたカートリッジの残量が少なくなっています。まだカートリッジを交換する必要はありません。カートリッジが空になって交換が生じたときに備えて交換品を用意しておくことをお勧めします。
カートリッジ残量ごくわずか	表示されたカートリッジの残量がごくわずかであるため、間もなく空になります。まだカートリッジを交換する必要はありませんが、カートリッジが空になって交換が必要が生じたときに備えて交換品を用意しておくことをお勧めします。
カートリッジが空	表示されたカートリッジが空になっています。これらのカートリッジを交換してください。
メンテナンス キット 1 が必要	HP サポートにお問い合わせください。 120 ページの「HP のサポートに問い合わせる」 を参照してください。
メンテナンス キット 2 が必要	HP サポートにお問い合わせください。 120 ページの「HP のサポートに問い合わせる」 を参照してください。
カートリッジの問題が	必要に応じて適切な色のカートリッジを取り付けてください。 64 ページの「インクカートリッジを交換する」 を参照してください。
キャリッジの詰まり	84 ページの「ロール紙が詰まっている」 を参照してください。
用紙の幅が、選択された給紙方法でサポートされている最小サイズより小さくなっています。取り付けはキャンセルされました。	用紙を取り外して、適切なサイズの用紙を取り付けてください。
取り付けられた用紙の幅が大きすぎます。手動での取り外しが必要です。	用紙を手動で取り外して、適切なサイズの用紙を取り付けてください。
用紙が側面の取り付けラインから離れすぎています。用紙を取り付け直してください。	カット紙を取り外し、セットし直します。
ロール紙を手動で取り外し、やり直してください。	ロール紙を手動で巻き戻してください。
現在取り付けられている用紙のキューが多すぎるため、自動修正できません。[取り外す]をタップして、用紙を取り付け直します。	カット紙を取り外し、セットし直します。

表 16-1 テキストメッセージ (続き)

メッセージ	推奨
ロール紙が切れているため、現在のジョブがキャンセルされました。ロール紙をセットし、ジョブを再度送信してください。	新しいロール紙を取り付けます。
複数ページのジョブを印刷しています。別のシートをセットして印刷を続行するか、ジョブをキャンセルしてください。	別のカット紙を取り付けてください。
トレイが用紙切れです用紙をマルチシートトレイにセットしてから、[OK]を押して印刷を続行するか、ジョブをキャンセルします。	用紙をプリンタに取り付けてください。
ロールの終わりに達しました。ロールをセットできません。	新しいロール紙を取り付けます。
プリントヘッドの未装着または故障	<p>プリントヘッドを取り外してから同じプリントヘッドを取り付け直すか、電極部分のクリーニングを行います。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付けます。70 ページの「プリントヘッドを交換する」を参照してください。</p> <p>注記：エラーメッセージからホーム画面に戻って、プリントヘッドの交換を開始することはできません。代わりに、[デモの表示]を押してください。</p>
インクの詰め替え/残量なしを検出	カートリッジを確認してください。
使用済みのカートリッジでは、十分なインクがないため起動が完了しない可能性があります。インクドアを開けてカートリッジを交換します。	新しいインクカートリッジのセットを取り付けずに新しいプリントヘッドが挿入されました。新品と示されていないカートリッジを交換してください。 64 ページの「インクカートリッジを交換する」 を参照してください。

システムエラーコードの意味

システムエラーコードは、問題を解決するために実行する必要がある操作を示しています。これらは次の2つの方法で定義されます。D0XX-nnYY-mmZZ (問題が発生しているコンポーネントまたはシステムを示しています)とxx.xx.xx.xx です。いずれの形式も、実行する処理の経過を示します。

1つ目の形式については、以下の表で説明します。2つ目の形式(xx.xx.xx.xx)は、内部ファームウェアエラーが発生した場合に生成されます。この場合、プリンタを再起動し、ファームウェアが最新バージョンであることを確認してください。アップデートすると問題が解決する場合があります。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。これらのエラーの例には、F0.01.01.02、F0.01.04.07、F0.01.01.04、またはF0.01.01.01があります。

D0XX-YYZZ形式のシステムエラーの場合、コードの各部分には次の意味があります。

- D: 障害が検出されたデバイス情報。
- XX: エラーが検出されたサブシステム(サブシステムのエラーコード表を参照)
- YY: エラーが検出されたサービス部分。
- ZZ: 自己診断で特定されたエラーの原因を示します。詳細については『インストールガイド』を参照してください。

D(デバイス)の値

値サブシステム

0 プリンタ

1 アクセサリ

プリンタのファームウェア内部エラー

*8 (D=8) 以降のエラーは内部ファームウェアの問題です (たとえば、86B0-1A7E-0000)。この種類のエラーが発生した場合、ファームウェアに問題があり、将来のリリースで解決される可能性があります。これらのエラーについては、この理由では説明していません。これらのエラーのいずれかが表示される場合、最新のファームウェアがインストールされているかどうかを確認し、必要に応じてインストールします。

表 16-2 XX (サブシステム) の値

値	サブシステム
01	メイン PCA
04	印刷バンドル ボード
21	サービスステーション
26	インク供給ステーション
27	プリントヘッド
41	キャリッジ PCA
42	キャリッジモーター
43	ピックモーター
44	給紙モーター
45	リワインダモーター
59	NVM
85	給紙インデックス PCA
87	エンコーダ

XX.YY のシステムエラーの場合。XX.XX 形式、YY はサブシステムを示します。

表 16-3

値	YY
01	システム
02	セキュリティ
03	接続性
04	フロントパネルファームウェア
31	ジョブ管理

表 16-4 数値エラーコード

エラーコード	推奨
0021-0017	サービスステーションのエラーです。紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0021-0060	サービスステーションのエラーです。紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0026-0061	ISS ポンプエラー。サービス担当者にお問い合わせください。
0042-0059	キャリッジモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0042-0060	キャリッジモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0042-0161	キャリッジモーターエラープリンタを再起動してください。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。
0043-0059	ピックモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0043-0060	ピックモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0044-0059	給紙モーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0044-0060	キャリッジモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0045-0060	巻き取りモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0721-0078	PMK メンテナンスが必要です。サービス担当者にお問い合わせください。
0942-0188	キャリッジモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0955-0050	ラインセンサーエラーサービス担当者にお問い合わせください。
F0.01.01.01	内部 FW エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.01.02	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.01.04	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.01.07	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.04.07	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.01.06	プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.04.03	プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.03.01	プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.03.04	プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
8XXX-XXXX	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。

17 HP カスタマー・ケア

HP Customer Care は、その優れたサポート内容が評価され、受賞経験もあります。お使いの HP DesignJet から常に最高の結果を得られるようなサポートをご提供します。弊社は、サポートに関する幅広く信頼性の高い専門知識をもち、常に新しい技術を効果的に使用することで、細かなサポートをご提供します。

はじめに

サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための情報提供、アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェアのアップデート、自己保守サービスなどがあります。

HP Customer Care についての詳細は、弊社 Web サイト ([120 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#)) をご覧ください。

保証登録は、HP Web サイトで行ってください。リンクは <https://eoi.hpcloud.hp.com/login>。

HP プロフェッショナルサービス

専用のサービスとリソースを十分にご活用いただくことで、HP DesignJet プリンタおよびソリューションに関して最高のパフォーマンスを実現することができます。

HP サポートセンター

HP サポートセンターの HP コミュニティに参加して、大判印刷に関する情報交換や 24 時間年中無休のサポートをご利用ください。

- マルチメディア チュートリアル
- 使用方法に関する手順書
- ダウンロード：最新のプリンターファームウェア、ドライバー、ソフトウェア、用紙プリセットなど
- テクニカルサポート：オンラインでのトラブルシューティング、カスタマーサポートの連絡先など
- 特定のソフトウェアアプリケーションからさまざまな印刷作業を完了させるためのワークフローおよび詳細なヒント
- HP の専門技術者や他の上級ユーザーと直接連絡することのできるフォーラム
- オンラインでの保証の確認 (いつでも確認できるので安心です)
- 最新の製品情報：プリンター、消耗品、アクセサリ、ソフトウェアなど
- インクと用紙に関するすべての情報を確認できる サプライ センター

HP サポートセンターは HP のウェブサイトで <https://www.hp.com/go/DesignJetT870/support> ご覧いただけます。

購入製品とビジネス分野に合わせて登録内容をカスタマイズし、ご希望の連絡方法を設定することができます。

プリンタ ソフトウェアをダウンロードする

ソフトウェア インストール手順に従ってください。

HP Web サイト <https://www.hp.com/go/DesignJetT870/software> からプリンタ ソフトウェアをインストールします。

HP Care Pack および保証期間の延長

HP Care Pack および保証期間の延長により、標準期間を超えてプリンタの保証を延長できます。

HP Care Pack および保証期間の延長には、リモートサポートが含まれます。必要に応じて、2つの対応時間のオプションをお選びいただけるオンサイト サービスもご提供します。

- 翌営業日
- 同日営業日の4時間以内(一部の国ではご利用いただけません)

プリンタを箱から取り出してセットアップし、接続する HP インストレーション サービスが用意されています。

HP Care Pack の詳細については、HP Web サイトを参照してください(リンクは <http://cpc.ext.hp.com/portal/site/cpc> です)。

カスタマーセルフリペア

HP のカスタマーセルフリペアプログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービスを提供します。このプログラムでは、HP が交換部品をお客様(エンドユーザー)に直接お送りし、お客様が部品を交換できます。

このプログラムを使用すれば、お客様の都合のよいときに部品を交換できます。

便利、簡単に使用できる

- HP のサポート担当者は、不具合のあるハードウェアコンポーネントに対処するために交換部品が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品は HP に連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどの HP 製品にてご利用いただけます。
- ほとんどの国でご利用いただけます。

カスタマーセルフリペアの詳細については、HP Web サイトを参照してください(リンクは <http://www.hp.com/go/selfrepair> です)。

HP のサポートに問い合わせる

HP バーチャル アシスタントは、昼夜を問わずいつでもサポートいたします。



プリンタの HP バーチャル アシスタントには、HP Web サイトからアクセスできます (リンクは <https://www.hp.com/go/DesignJet/VA> です)。

HP サポートはお電話でもご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連ドライバのマニュアルを参照してください。
- サードパーティ製のソフトウェアドライバおよび RIP をインストールしている場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。
- 弊社にお問い合わせの際は、お客様のご質問により迅速にお答えできるよう、下記の事項をご確認ください。

- お使いの製品の情報 (製品の背面のラベルに記載されている、製品番号とシリアル番号)
- コントロールパネルにエラーコードが表示される場合は、エラーコードをメモします。 [115 ページの「テキストメッセージと数値のエラーコード」](#)を参照
- お使いのコンピュータ
- お使いの特別な機器やソフトウェア (スプーラ、ネットワーク、スイッチボックス、モデム、特別なソフトウェアドライバなど)
- 製品でお使いのインタフェースの種類 (USB、またはネットワーク、または Wi-Fi)
- 現在使用中のソフトウェアとドライバ名およびバージョン番号
- プリンタ サービス情報 :


- 埋め込み Web サーバから :

Web ブラウザを開き、お使いのプリンタの IP アドレスを入力して、内蔵 Web サーバにアクセスします。プリンタのサービス情報にアクセスするには、以下の手順を実行します。

[サービス]情報 > [サービス]情報 > [サポート ツール] > タップし、[ダウンロード] ボタンをタップします。

[表示されたレポート] と [ページ] と [サービス情報] が自動的にチェックされます。

[ダウンロード] ボタンをタップします。プリンタがレポート ファイルの生成を終了するまで待ちます。

 **注記 :** これらのページにアクセスすると、PIN を使用してサインインするようにプリンタにより求められます。 [16 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください。

18 プリンタの仕様

お使いのプリンタの仕様のリファレンス リスト。

機能の仕様

お使いのプリンタは、CAD/建築図面、および高品質グラフィックを作成するために設計されています。

表 18-1 HP インク サプライ

説明	仕様
プリントヘッド	プリントヘッド1個
インクカートリッジ	300mlのインクが入っているカートリッジ：ブラック、イエロー、マゼンタ、シア ン 300mlのインクが入っているカートリッジ：ブラック、イエロー、マゼンタ、シア ン

表 18-2 用紙サイズ

説明	最小	最大
ロール幅	40mm	610mm
ロール紙の長さ	N/A	91m (最大径が適用されます)
ロールの直径	N/A	130 mm
ロールの重量	N/A	8 kg -
カット紙の幅	210 mm	610 mm
カット紙の長さ	279 mm	1676 mm
用紙の厚さ	N/A	0.3 mm
用紙の重量 - ロール紙/手動紙	60g/m ²	280g/m ²
用紙の重さ - マルチシート トレイ	60g/m ²	220 g/m ²

表 18-3 印刷解像度

印刷品質	高精細	レンダリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高画質 (光沢紙*)	オン	1200 × 1200	2400 × 1200
	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高画質 (その他の用紙)	オフ	600 × 600	1200 × 1200
標準	オフ	600 × 600	1200 × 1200

表 18-3 印刷解像度 (続き)

印刷品質	高精細	レンダリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高速	オフ	600×600	1200×1200
高速エコノ	オフ	600×600	1200×1200

*サポートされている光沢紙については、を参照してください。[78 ページの「用紙の注文」](#)

表 18-4 余白

説明	仕様
左上マージンと右マージン	5 mm
下マージン	17mm(手動シート)

表 18-5 機構的な精度

仕様
指定ベクトル長 $\pm 0.1\%$ または $\pm 0.2\text{mm}$ (いずれか大きい方)、気温 23°C、相対湿度 50~60%、E/A0 サイズの印刷物に [高品質] または [標準] で HP 厚手コート紙ロール フィードを使用して印刷。

表 18-6 サポートされているグラフィック言語

HP DesignJet	言語
HP DesignJet T870 プリンタ シリーズ	HP-GL/2データの処理中です

物理的仕様

これらは、プリンタの物理的仕様です。

表 18-7 プリンタの物理的仕様

仕様	HP DesignJet T870
重量	38 kg 83.7 ポンド (用紙ロールを含まず)
幅	1102mm 43.4 インチ
奥行き	890mm (35.3 インチ)(バスケットとトレイを拡張した用紙) 695mm 27.3 インチ (バスケットとトレイを閉じた状態)
高さ	1010 mm (39.7 インチ、トレイ伸長時) 965 mm (38 インチ、トレイ収納時)

メモリの仕様

お使いのプリンタには1GBのメモリが搭載されています。

表 18-8 メモリの仕様

プリンタ	メモリ
HP DesignJet T870	1 GB

電源の仕様

プリンタに付属の電源コードとラベルに示された電源電圧を使用します。プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。

表 18-9 プリンタの電源の仕様

Type (タイプ):	値:
ソース	100~240V AC ±10%、自動判別
周波数	50/60 Hz
最大電流	1,200mA
平均消費	35 W

エコロジーに関する仕様

この製品は、WEEE Directive 2012/19/EU および RoHS Directive 2011/65/EU に準拠しています。

これらの製品モデルの ENERGY STAR および EPEAT 登録状況を確認するには、<http://www.epeat.net> および <http://www.energystar.gov/productfinder> (モデル名) で確認するか、HP の Web サイト (<https://www.hp.com/us-en/hp-information/sustainable-impact/document-reports.html>) を参照してください。

インクは、UL ECOLOGO® 認定を取得しています。詳しくは、<http://www.spot.ul.com/main-app/products/catalog/> を参照してください。

プリンタ モデルは、消費者が使用した後のプラスチックを 45%、再生金属を 10%以上使用して製造されています(それぞれプラスチックおよび金属の総重量により計算されます)。

HP プラネットパートナーズプログラムによる、無料で便利な HP インクカートリッジのリサイクルサービスをご利用いただけます。プログラムが利用できるかどうかは地域によって異なります。詳しくは、HP の Web サイト <http://www.hp.com/recycle> をご確認ください。

電源スケジューラー機能を使用すると、プリンターがアイドル状態のときに大幅な省エネルギーが可能になります。

動作環境の仕様

推奨される動作および保管の温度と湿度

表 18-10 プリンタの動作環境の仕様

Type (タイプ):	値:
動作温度	5~40 度 摂氏

表 18-10 プリンタの動作環境の仕様 (続き)

Type (タイプ):	値:
推奨動作温度	15~35 度 摂氏 (用紙の種類により変動)
保管温度	-25~55 度 摂氏
推奨動作湿度	20~80% RH (用紙の種類により変動)
保管湿度	0~95% RH
印刷時の最大高度	3000 m

動作音に関する仕様

宣言された騒音放出レベル HP DesignJet T870 プリンタバイスタンダ位置での音圧レベルと ISO 7779 により測定された電源レベル。

表 18-11 プリンタの動作音に関する仕様

説明	仕様
アイドリング時の動作音	< 3.4 B (A)
操作時の動作音	5.6 B (A)
アイドリング時の音圧	< 16 dB (A)
操作時の音圧	40 dB (A)

用語集

Airprint

ドライバをダウンロードしたりインストールしたりせずに、最高品質の印刷結果を得ることができる Apple のテクノロジー。

Bonjour

IETF のゼロコンフィギュレーション仕様フレームワークの実装に関する Apple Computer 株式会社の商標で、Apple の Mac OS X バージョン 10.2 以降で使用されているコンピュータ ネットワーク技術。ローカルエリア ネットワークで使用可能なサービスを検索するために使用され、当初は Rendezvous と呼ばれていました。

ESD (静電気放電)

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れた時に火花を発生させたり、衣服を張り付かせたりします。制御された静電気には役に立つ用途がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主な障害のひとつとなります。したがって、破損を防ぐには、プリンタを設定したり、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に、いくつかの手順が必要です。このような破損によって、デバイスの耐用年数が短くなることがあります。未制御の静電気放電を最小限にして、このような破損を減らす方法の1つは、静電気放電に敏感なデバイス(プリントヘッドまたはインクカートリッジなど)を扱う前に、プリンタの接地した箇所(主に金属部分)に触れることです。また、身体での帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に身体の移動を最小限に抑えます。さらに、湿度の低い環境での作業を避けます。

HP-GL/2

HP Graphics Language 2 : HP 社が定義するベクトル グラフィック 描画用の言語。

HP RTL

HP Raster Transfer Language : HP 社が定義するラスタ (ビットマップ) グラフィック 描画用の言語。

I/O

入出力。デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

ICC

カラー プロファイルの標準化に同意している企業の団体である、国際カラー コンソーシアムの略称です。

IPv4 アドレス

IPv4 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv4 アドレスは、4 組の整数から構成され、各組はピリオドで区切られています。世界中のほとんどのネットワークは、IPv4 アドレスを使用しています。

IPv6 アドレス

IPv6 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv6 アドレスは最大 8 グループの 16 進数で構成され、それぞれがコロンで区切られています。各グループには最大 4 つの 16 進数が含まれます。世界中のごく少数の新たなネットワークで、IPv6 アドレスを使用しています。

IP アドレス

IPv4 アドレス (最も一般的) または IPv6 アドレスを指します。

LED

発光ダイオード。電氣的な刺激が与えられると発光する半導体機器です。

MAC アドレス

メディア アクセス コントロール アドレス: ネットワーク上で、特定のデバイスを識別するために使用される固有の識別子です。IP アドレスよりも下位レベルの識別子であり、デバイスは MAC アドレスおよび IP アドレスの両方を持つ場合があります。

TCP/IP

伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル: インターネットのベースとなる通信プロトコル。

USB

ユニバーサル シリアル バス: デバイスをコンピュータに接続するために設計された標準シリアルバスです。このプリンタは高速 USB をサポートしています (USB 2.0 と呼ばれる場合があります)。

USB ホスト ポート

コンピュータ上のソケットのような長方形の USB ソケット。プリンタはこのようなポートに接続される USB デバイスを制御できます。

WiFi

この用語は、米国電子電気学会 (Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE)) 802.11 規格に基づくすべてのワイヤレス ローカル エリア ネットワーク製品に使用されます。

イーサネット

ローカル エリア ネットワーク用の一般的なコンピュータ ネットワーク技術。

インクカートリッジ

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。特定カラーのインクが収められておりプリントヘッドに提供します。

カッター

プラテン上を前後にスライドし、用紙をカットするプリンタのコンポーネント。

ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能な色および濃度値の範囲。

カラースペース

各カラーが一連の固有の数値で表されるカラー モデル。多くの異なるカラースペースで同じカラーモデルを使用できます。たとえば、通常、モニタは RGB カラー モデルを使用しますが、特定の RGB 数値セットがさまざまなモニタ上でさまざまなカラーとなるので、モニタはさまざまなカラースペースを持ちます。

カラー モデル

RGB または CMYK など、数値でカラーを表したシステム。

スピンドル

印刷に使用されるロール紙を支えるための棒。

ネットワーク

ネットワークはコンピュータとデバイス間でデータのやり取りをする接続セットです。あらゆるデバイスは、同じネットワークの他のすべてのデバイスと通信できます。これにより、データがコンピュータとデバイス間を移動することができ、プリンタのようなデバイスを多くのコンピュータ間で共有することができます。

ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴の1つ。印刷に使用するインクが通過します。

ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます(アップデート可能)。

ファストイーサネット

最大 0.1 ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネットネットワーク。ファストイーサネットインタフェースは、より古いイーサネットデバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可能です。

プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に用紙がプラテン上を通過します。

プリンタドライバ

生成されたフォーマットの印刷ジョブを、特定のプリンタに適したデータに変換するソフトウェア。

プリントヘッド

取り外し可能なプリンタコンポーネント。対応するインクカートリッジから1つまたは複数のインクを吸収し、ノズルの集合体を通して用紙に付着させます。

色の一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じカラーを印刷する機能。

色の精度

元のイメージにできるだけ忠実な色あいを印刷する機能。色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定のカラーについて色を完全に一致させることができない場合があります。

用紙

書くため、または印刷用に作られた薄くて平らな物質。通常は繊維をパルプ化し、乾燥させ、プレスして作られます。

索引

C

Customer Care 119

H

HP Care Pack 120
HP Customer Care 119
HP アプリ 35
HP サポート 120
HP サポート センター 119

I

IP アドレス 16
静的 104
ホスト名の使用 105

U

USB から印刷 40

W

Wi-Fi Direct の使用
オンにする 41
サポートするモバイルの使
用 42
接続方法の変更 41
モバイル端末が 42

あ

アクセサリ
注文 77,78
アクセシビリティ 16
アラート
エラー 114
警告 114
安全に関する注意事項 1

い

イメージ品質の問題
下部の一部が印刷されな
い 99
クリップされたイメージ 99
不足しているオブジェク
ト 100

色

色あせ 99
正確でない 98
色の位置がずれる 93
インク
の経済的な使用 40
インクカートリッジ
交換 64
仕様 122
ステータス 64
ステータス メッセージ 102
挿入できない 102
注文 77
について 63
メモリチップ 63
インクカートリッジ;使用状況に
関する情報 63
インクカートリッジの交換 64
印刷解像度 122
印刷速度が遅い 112
印刷品質
選択 35
印刷品質の問題
一般的 91
色が正しくない 98
色の位置がずれる 93
インクが残る 96
傷 96
黒インクが擦れる 97
異なる色の縦方向のバンディ
ング 98
擦り切れる 96
線が太い、細い、または印刷さ
れない 92
線の長さが不正確 94
段状またはギザギザになった
線 93
白色の点 98
端が想定よりも暗い 98
端が段状になっているか鮮明
でない 97
不連続の線 94
ぼやけた線 94
ぼやけているかざらついでい
るイメージ 95

用紙が平らになっていな
い 96

横線 91

印刷品質レポート 67,68
印刷を拡大縮小し直す 38
印刷を拡大縮小する 38

え

エコロジーに関する仕様 124
エラーメッセージ 115
エンコーダストリップのクリーニ
ング 73

か

カスタマーセルフリペア 120
カッター
オン/オフ 32
カット紙
取り外し 30
下部の一部が印刷されない 99
カラーの色あせ 99
環境設定、Windows ドライバ 17
乾燥時間
変更 31
カートリッジに保存された使用状
況に関する情報 63

き

機構的な精度 122
傷がついた印刷物 96
機能の仕様 122

く

グラフィック言語 122
クリップされたイメージ 99
グレースケールで 40
グレースケール 40
グレーの影 40

け

言語 16

- こ**
- 工場出荷時の設定に戻す
 - デフォルト 114
 - このガイドの使用方法 3
 - コントロールパネルオプション
 - 準備が完了した用紙をキャリブレーション 74
 - コントロールパネル 7
 - コントロールパネルオプション
 - 乾燥時間の選択 31
 - 言語の選択 16
 - 診断イメージの印刷 67, 68
 - ディスプレイの明るさ 20
 - 排出 33
 - プリントヘッドを交換する 70
 - ロール紙の取り外し 27
 - 素材送りボタンとカットボタン 33
 - コントロールパネル
 - 明るさ 20
 - アクセシビリティ 16
 - 言語 16
 - フリーズ 113
 - コンピュータ通信
 - プリンタとコンピュータ間の通信の問題 104
- さ**
- サポート サービス
 - HP Care Pack 120
 - HP Customer Care 119
 - HP サポート 120
 - HP サポートセンター 119
 - 保証期間の延長 120
- し**
- 自動ファームウェアアップデート 17
 - 仕様
 - インク サプライ品 122
 - 印刷解像度 122
 - エコロジーに関する 124
 - 環境 124
 - 機構的な精度 122
 - 機能 122
 - グラフィック言語 122
 - 電源 124
 - 動作音 125
 - ハードディスク 123
 - 物理的 123
 - マージン 122
 - メモリ 123
 - 用紙サイズ 122
 - 白黒 40
- す**
- 擦り切れた印刷物 96
- せ**
- 節約
 - インクに関する 40
 - 用紙上 39
 - セーフモード 65
- そ**
- ソフトウェア
 - アップデート 76
 - インストール (macOS) 15
 - インストール (Windows) 15
 - ダウンロード 120
 - ソリューション 8
- た**
- 試し印刷 39
- ち**
- 注文
 - アクセサリ 77, 78
 - インクカートリッジ 77
 - プリントヘッド 77
 - 用紙 77, 78
 - チューブ
 - 接続できない 73, 90
- て**
- 電源
 - オン/オフ 7
 - 電源の仕様 124
 - 電話番号 120
- と**
- 統計
 - インクカートリッジ 64
 - 動作音に関する仕様 125
 - 動作環境の仕様 124
 - ドライバの環境設定 17
- な**
- シート オーガ 30
 - 内蔵 Web サーバ
 - アクセス 16
 - アクセスできない 113
 - 言語 17
- ね**
- ネットワーク
 - 設定ページ 110
 - ネットワーク設定 20
 - ネットワークのトラブルシューティング、有線 105
- の**
- インク ボトル
 - 注文 77
 - フリーズしたコントロールパネル 113
 - コントロールパネルのコントロールパネル 20
- は**
- ハードディスクの仕様 123
- ふ**
- ファイアウォール設定の構成 21
 - オプションの変更 22
 - 制限 22
 - 設定のリセット 22
 - ネットワーク設定のリセット 23
 - ファイアウォール ルールの作成 21
 - ルールの作成と使用 21
 - ルールの優先順位を変更する 22
 - ファームウェアアップデート
 - じどうせってい 17
 - 物理的仕様 123
 - プラテンのクリーニング 96, 97
 - プラテンをクリーニングする 96, 97
 - プリンタ
 - 印刷されない 112
 - 主な機能 5
 - 起動しない 112
 - ステータス 67
 - 前面図 6

ソフトウェアのダウンロード 120
ソリューション 8
背面図 6
モデル 5
プリンタソフトウェアのダウンロード 120
プリンタの取り扱い 67
プリンターを macOS に接続
プリンタの追加 15
プリンタを移動または保管する 75
プリンタをクリーニングする 67
プリンタを接続する
デバイスをセットアップする 15
ネットワークへ 15
方法を選択する 12
プリンタの機能 5
プリントヘッド
仕様 122
挿入できない 102
注文 77
について 65
プリントヘッドクリーナー
仕様 122
プリントヘッドを交換する 70
フロントパネルオプション
カッターを有効にする 32
フロントパネルオプション
準備が完了した用紙をリセット 74
フロントパネルオプション
プリントヘッドのクリーニング 69
プリントヘッドの軸合わせ 69

ほ

保守キット 76
保証期間の延長 120

ま

マージン 38
仕様 122

め

メモリの仕様 123

も

モデル、プリンタ 5
モバイル印刷 9,43
印刷 9,43
トラブルシューティング 110
モバイルからの印刷 9,43
モバイルの仕様 46

よ

用紙

一致しない 84
印刷後にカット 90
カットされた帯による紙詰まり 88
カット紙が詰まっている 87
カット紙がバスケットに入らない 84
サイズ(最大と最小) 122
種類の選択 38
情報の表示 31
正しくカットされない 90
取り付けのエラーメッセージ 82
取り付けられている用紙への印刷 38,83
トレイ紙が詰まっている 86
の経済的な使用 39
排出 33
不正確な用紙切れ 89
プリンタにより保持 89
間違った用紙に印刷 83
メンテナンス 31
用紙スタッカでの出力の問題 89
ロール紙が詰まっている 84
素材送りボタンとカットボタン 33

用紙スタッカ

出力の問題 89

用紙の種類 77,78

用紙の取り付け

一般的なヒント 24

カット紙 28

カット紙がトレイから給紙されない 81

カット紙を取り付けられない 80

スピンドルにロール紙 24

トレイを使用 27

プリンタにロール紙 26

ロール紙を取り付けられない 80
用紙の取り外し
カット紙 30
ロール 27

り

インクの取 3

れ

レポート 10

ろ

ロール紙
取り外し 27

ん

機械的危険 3

省エネ 17

シャットダウン・モード設定
で 18

スリープモード設定で 18

スケジュールされたオン/オフ
時間 18